



JLEAGUE™ FAN SURVEY 2018 SUMMARY REPORT



J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2018 SUMMARY REPORT

Jリーグ スタジアム観戦者調査2018 サマリーレポート

Contents

- 調査結果の要約
Executive Summary 2
- 調査の概要
Outline of Survey 3
- Jリーグとコミュニティ
J.League and the Community
社会貢献の評価 5
- 観戦者のプロフィール
Sample Profile
 - 性別 11
 - 年齢 14
 - 居住地 21
 - 自由裁量所得 23
 - 観戦歴 24
 - サポーター歴 25
- スタジアム観戦の動機
Fan Motivation
 - 観戦の動機やきっかけ 27
 - チームアイデンティフィケーション 32
 - スタジアム観戦についての勧誘行動 33
 - スタジアム観戦についての被勧誘行動 34
 - ファンコミュニティ 36
- 観戦行動の特徴
Fan Behavior
 - 観戦頻度 38
 - アクセス時間 47
 - 同伴者 50
 - 情報入手経路 59
 - チケット入手方法 61
 - シーズンチケットの購入理由 62
- J3調査の要約
Executive Summary of J3 64

付録

Appendix 72

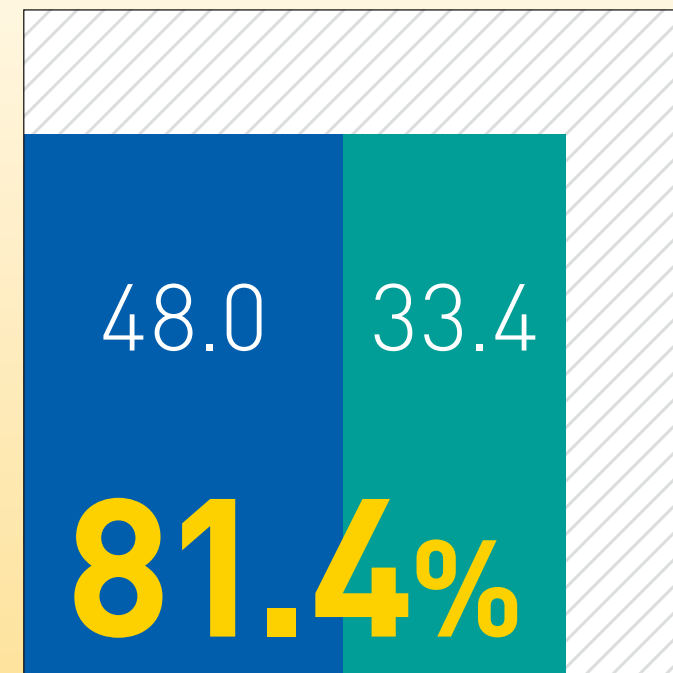


Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている

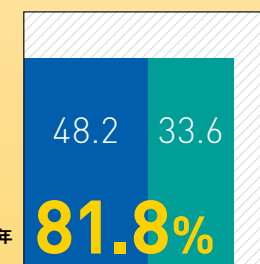
「大いにあてはまる」と「あてはまる」を加えたデータ

■ 大いにあてはまる ■ あてはまる

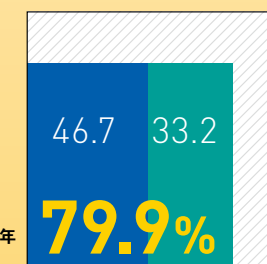
2018年



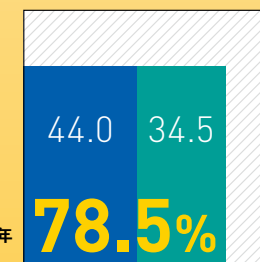
2017年



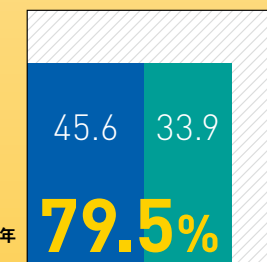
2016年



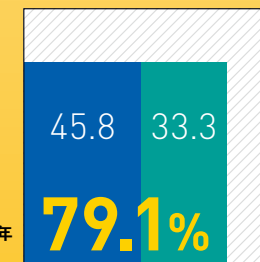
2015年



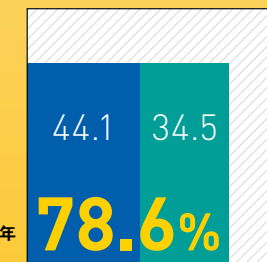
2014年



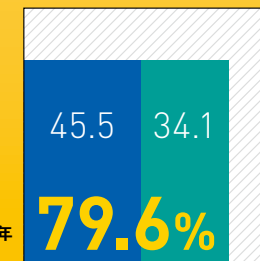
2013年



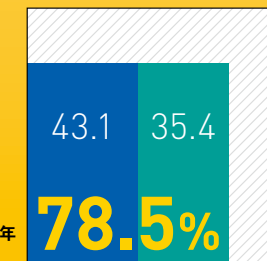
2012年



2011年



2010年



J.League and the Community

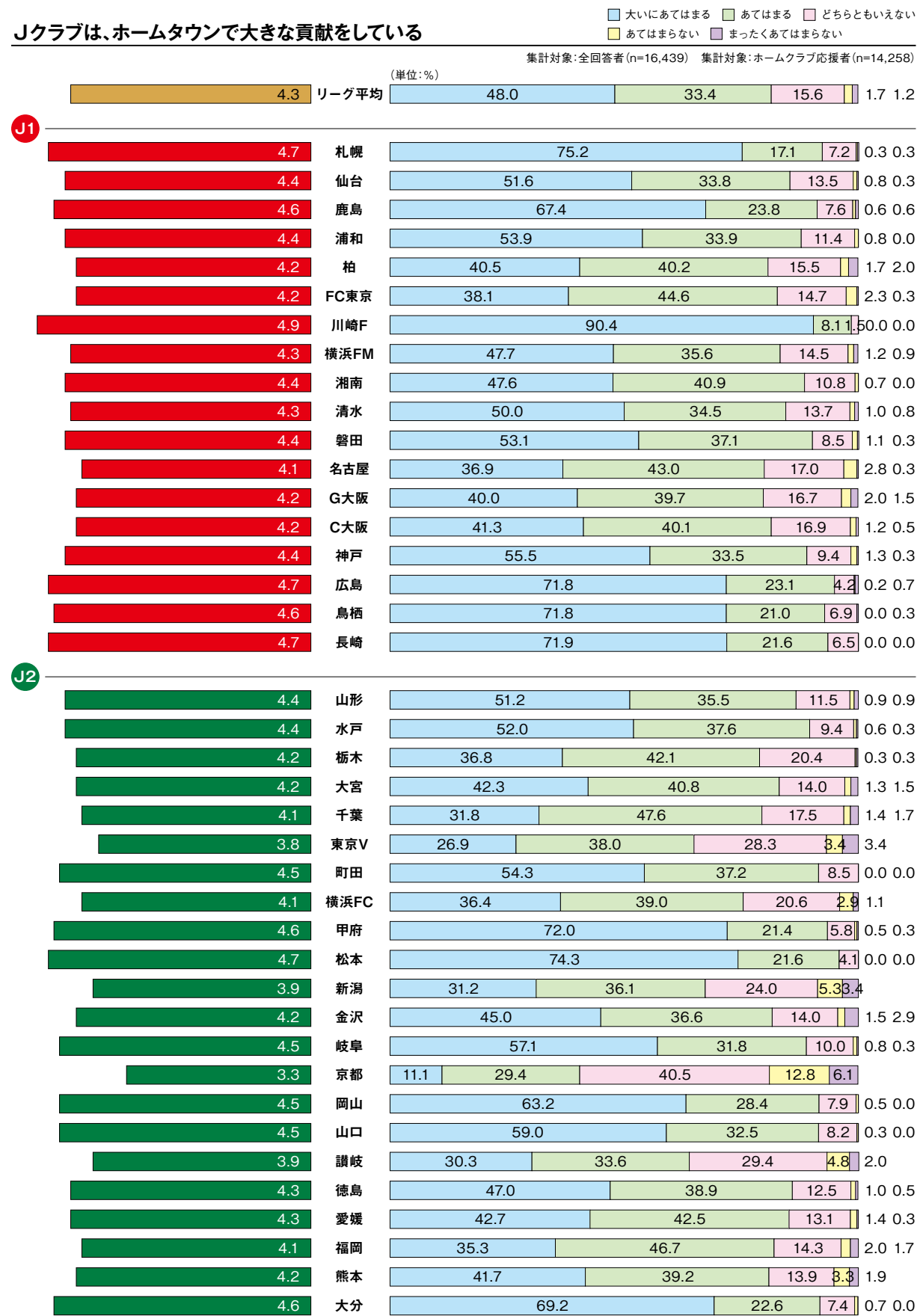
Jリーグとコミュニティ



81.4% (大いにあてはまる+あてはまる)が、Jクラブはホームタウンへ貢献していると評価している。

「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」という見解に対して、観戦者全体の81.4% (48.0%+33.4%) が肯定的である。クラブ別に見ると、川崎Fの4.9ポイントが最も高く、札幌、広島、長崎、松本が4.7ポイントで続いている。

Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている

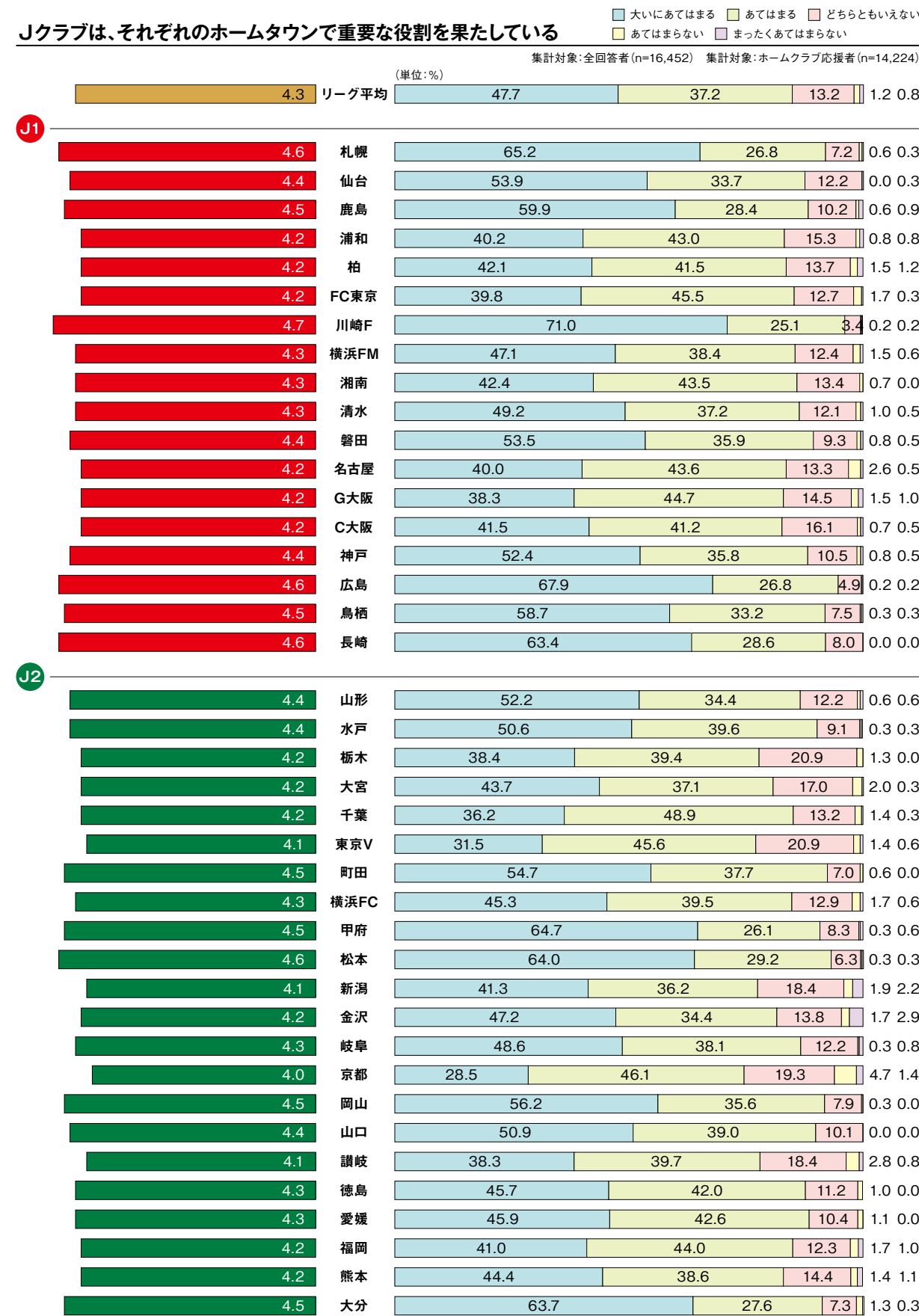


*ポイントは、五段階評定尺度(とてもあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めた回答の平均値である。

84.9% (大いにあてはまる+あてはまる)が、Jクラブがそれぞれの地域で重要な役割を果たしていると感じている。

「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の84.9% (47.7%+37.2%) が肯定的である。クラブ別に見ると、川崎Fの4.7ポイントが最も高く、札幌、広島、長崎、松本が4.6ポイントで続いている。

Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている

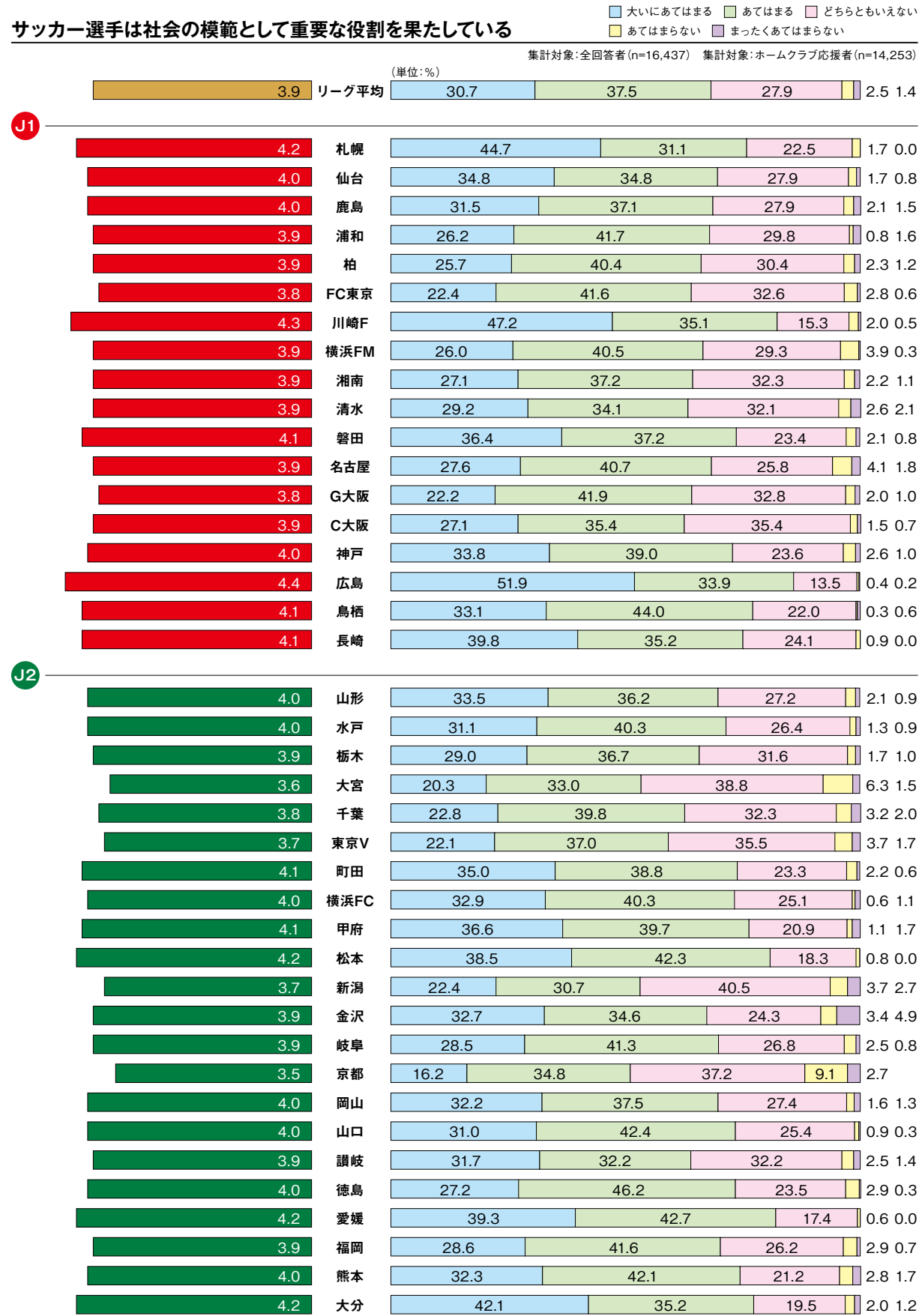


*ポイントは、五段階評定尺度(とてもあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めた回答の平均値である。

68.2% (大いにあてはまる+あてはまる)が、サッカー選手は社会の模範として重要であると感じている。

「サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の68.2% (30.7%+37.5%) が肯定的である。クラブ別にみると、広島(4.4ポイント)、川崎F(4.3ポイント)の評価が高くなっている。

サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている

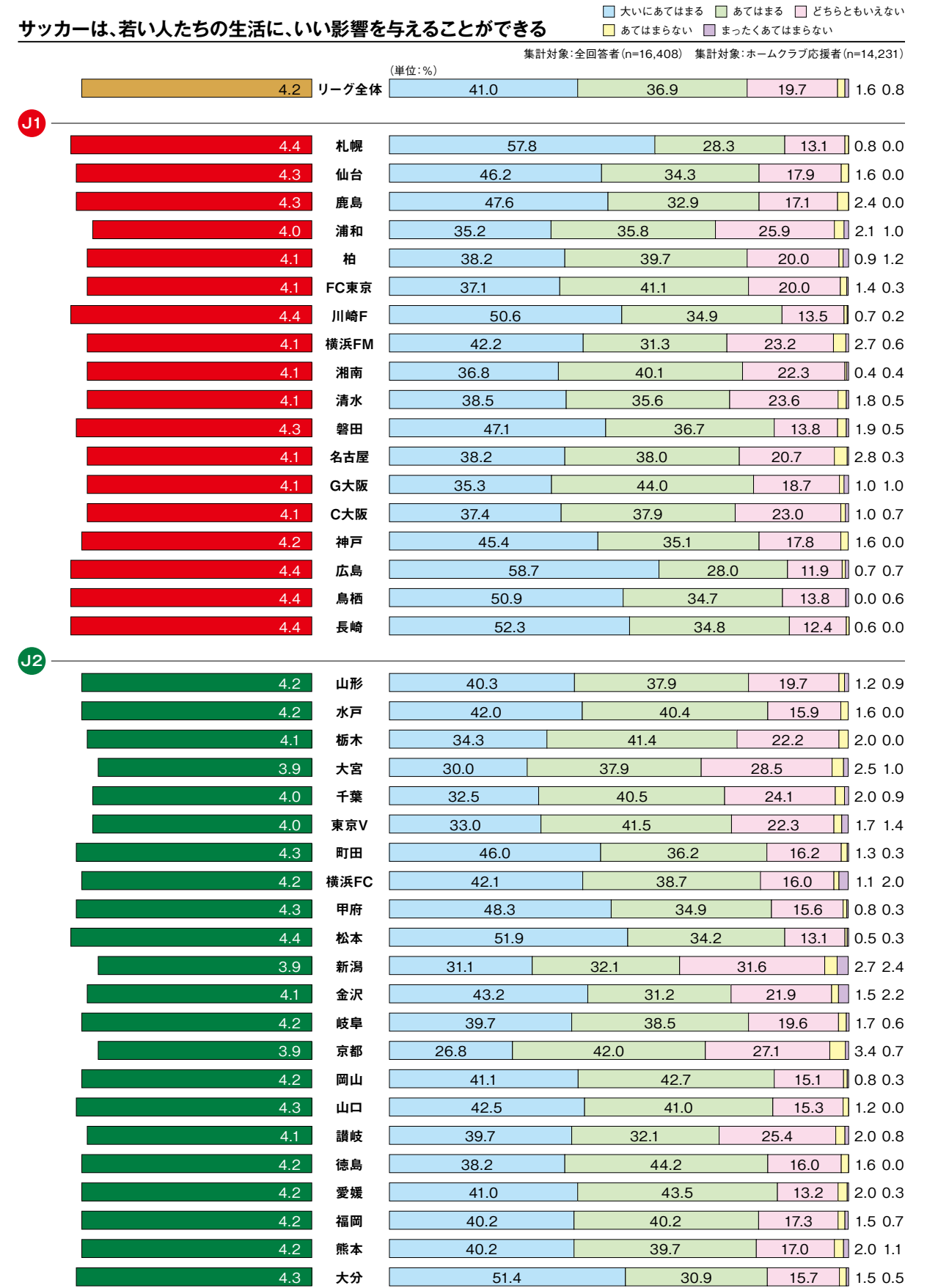


*ポイントは、五段階評定尺度(とてもあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めた回答の平均値である。

77.9% (大いにあてはまる+あてはまる)が、サッカーは若者にいい影響を与えていると考えている。

「サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる」という見解に対して、観戦者全体の77.9% (41.0%+36.9%) が肯定的である。クラブ別にみると、札幌、川崎F、広島、鳥栖、長崎、松本(4.4ポイント)の観戦者の評価が高くなっている。

サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる



*ポイントは、五段階評定尺度(とてもあてはまる:5~まったくあてはまらない:1)で求めた回答の平均値である。

Sample Profile

観戦者のプロフィール

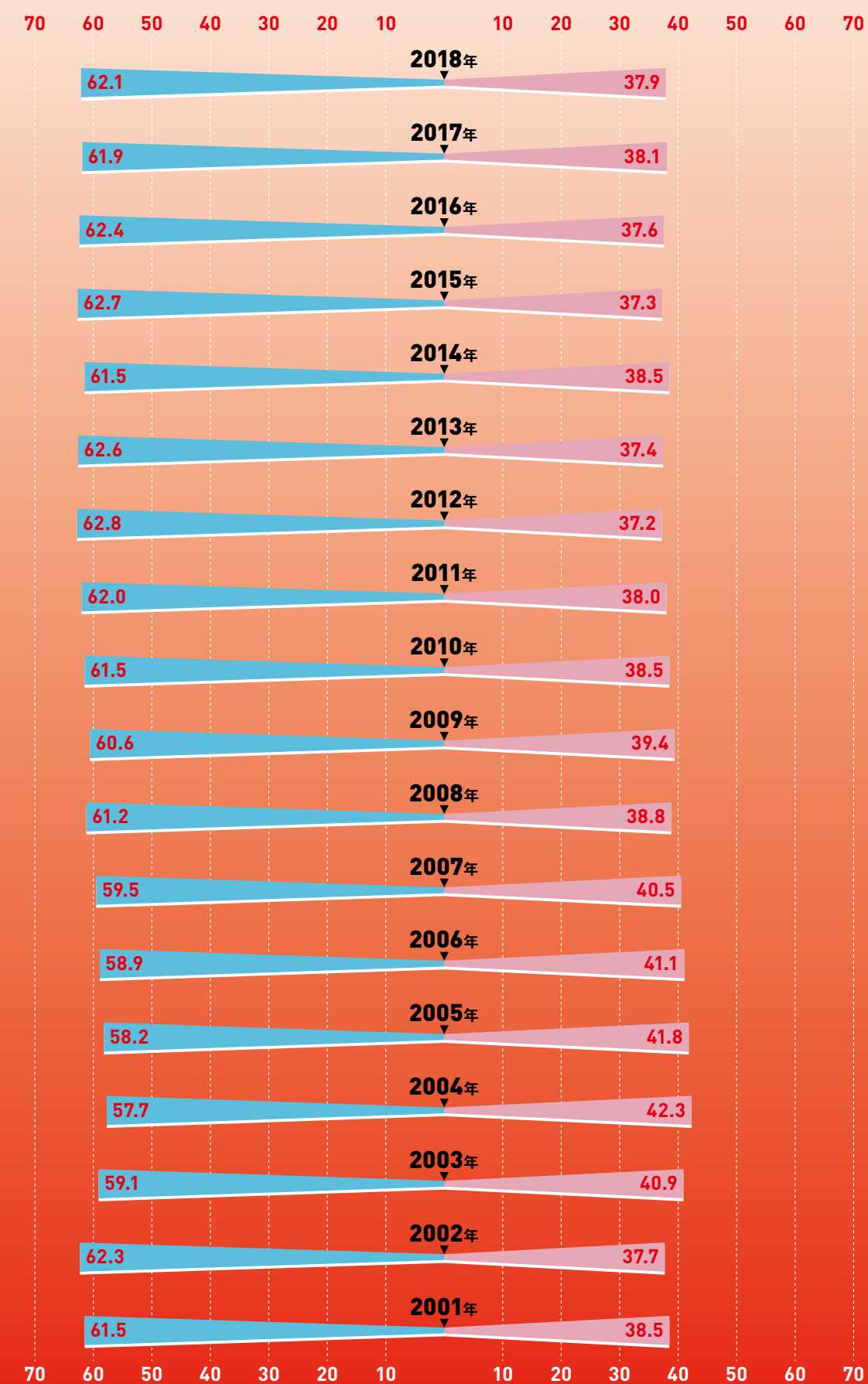
観戦者のプロフィールとして記載された内容は、(調査対象年齢を満11歳以上としていることなど)調査方法による一定の制限を受けたものであり、「調査対象のプロフィール (sample profile)」として理解される必要がある。

性別 (Jリーグ平均)

■ 男性 ■ 女性

集計対象 [リーグ平均]: 全回答者

2018 n=17,404 / 2017 n=17,125 / 2016 n=17,556 / 2015 n=17,155 / 2014 n=17,234 / 2013 n=17,253
2012 n=16,711 / 2011 n=16,457 / 2010 n=16,359 / 2009 n=16,033 / 2008 n=14,452 / 2007 n=12,973
2006 n=12,937 / 2005 n=13,003 / 2004 n=12,131 / 2003 n=11,633 / 2002 n=19,270 / 2001 n=7,390



男女比6:4 女性比微減(昨年対比-0.2%)も大きな変化なし

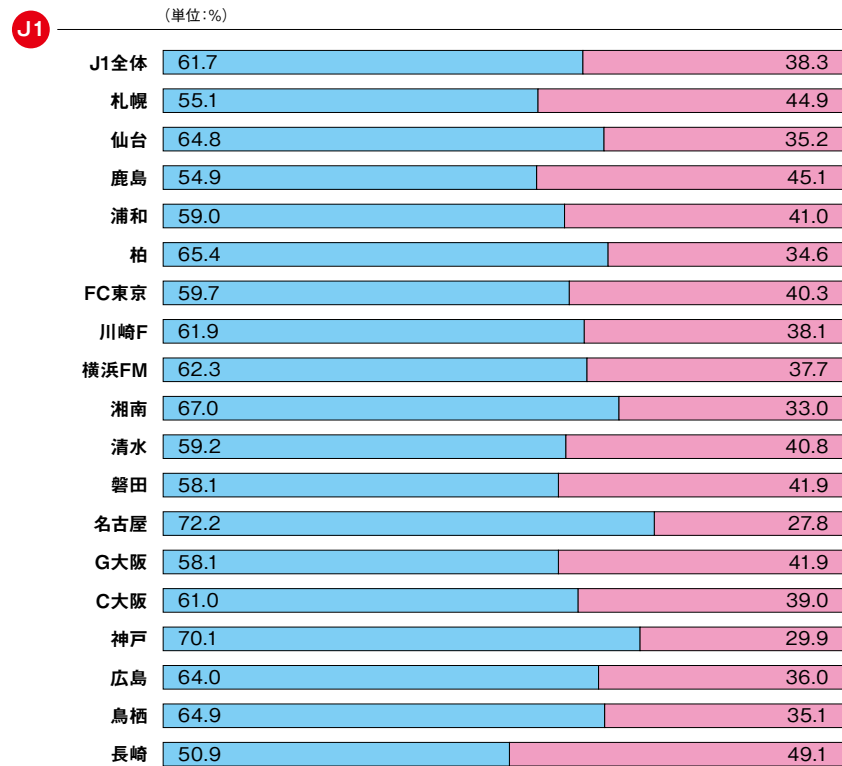
観戦者の性別は、約6割(62.1%)が男性で約4割(37.9%)が女性であり、性別構成比は例年と同様の傾向である(P11参照)。J1とJ2では、性別構成に大きな違いはみられない。J1では、名古屋(72.2%)、神戸(70.1%)などの男性比率が高く、J2では横浜FC(73.2%)、東京V(72.4%)などの男性比率が高く、女性比率の高いクラブは長崎(49.1%)、熊本(47.3%)、新潟(46.0%)、鹿島(45.1%)、札幌(44.9%)などである。



性別(クラブ別)

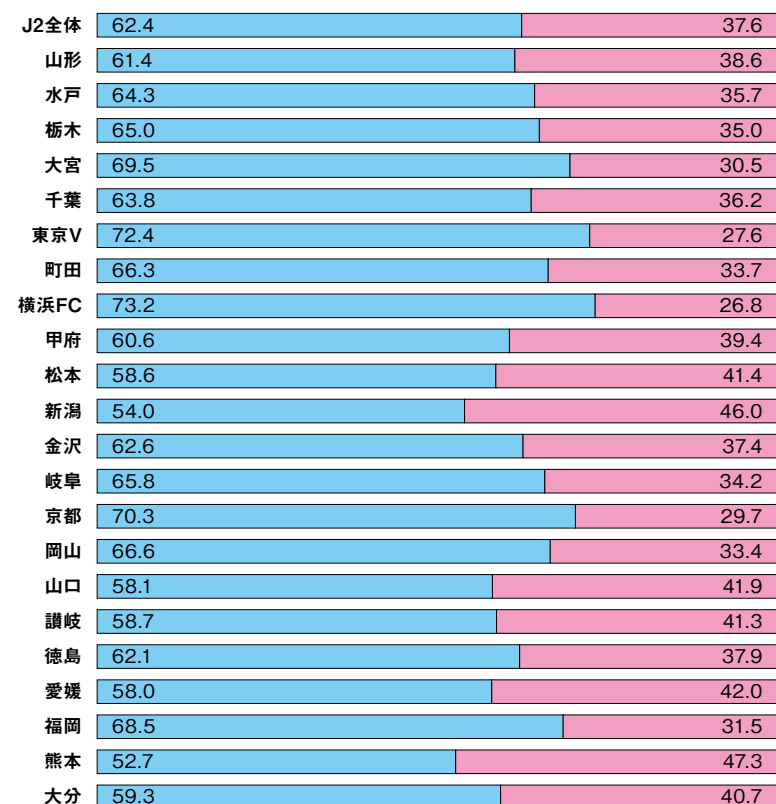
■ 男性 ■ 女性

集計対象:全回答者(n=17,404) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=15,298)



J2

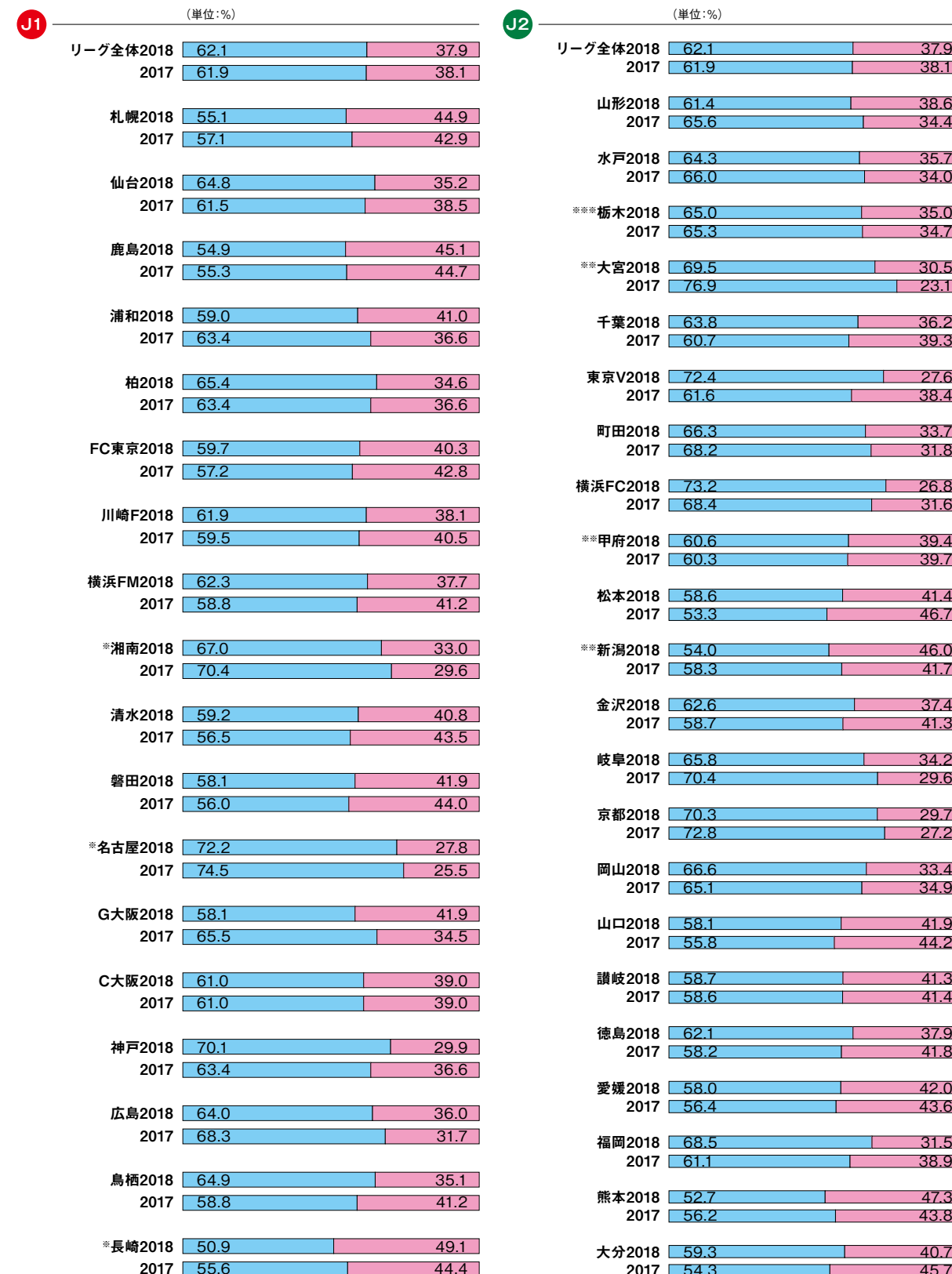
(単位:%)



性別(2018/2017比較)

■ 男性 ■ 女性

集計対象:全回答者(2018 n=17,404/2017 n=17,556) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=15,298/2017 n=15,078)



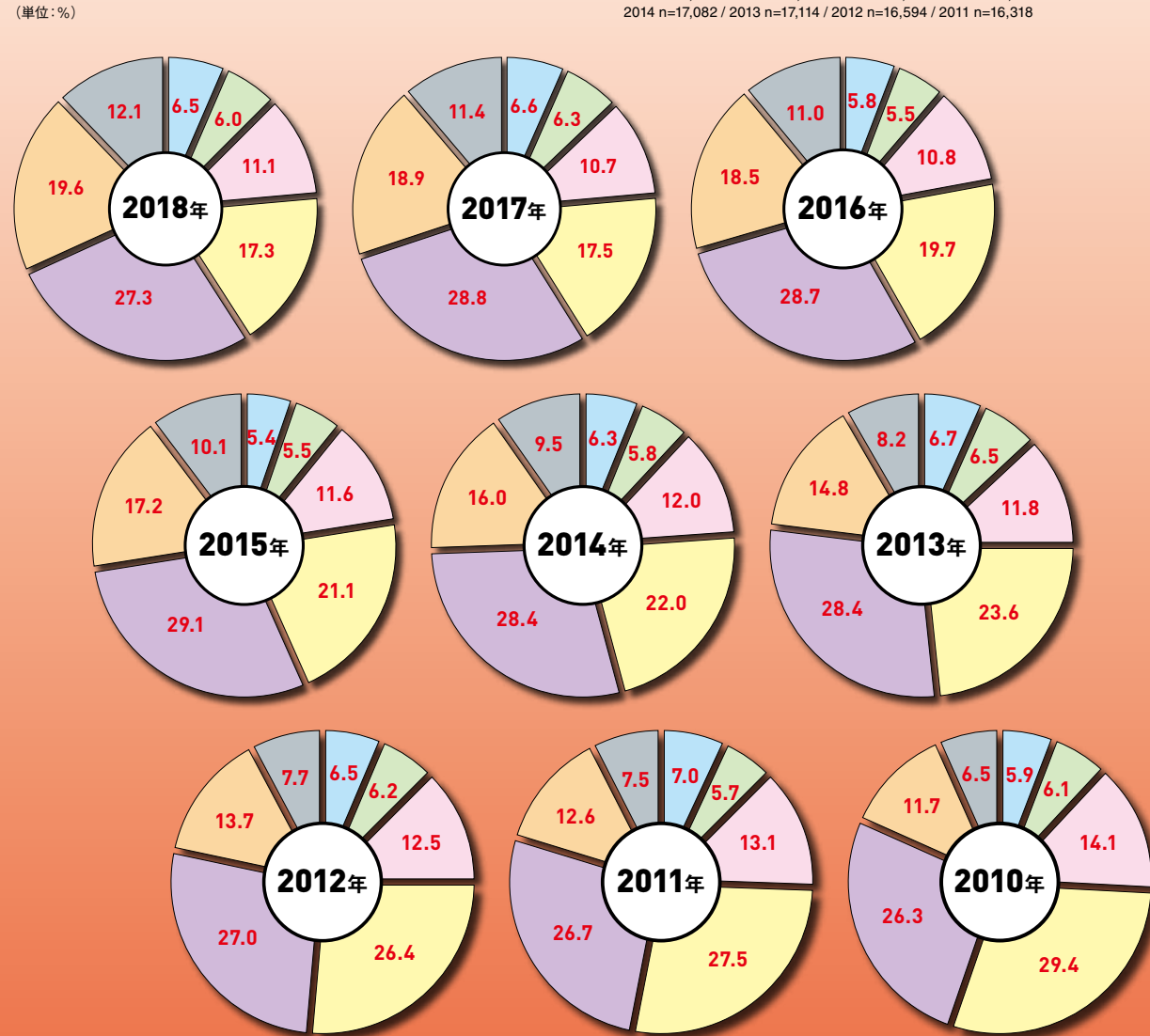
*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

年齢分布

18歳以下 19~22歳 23~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60歳以上

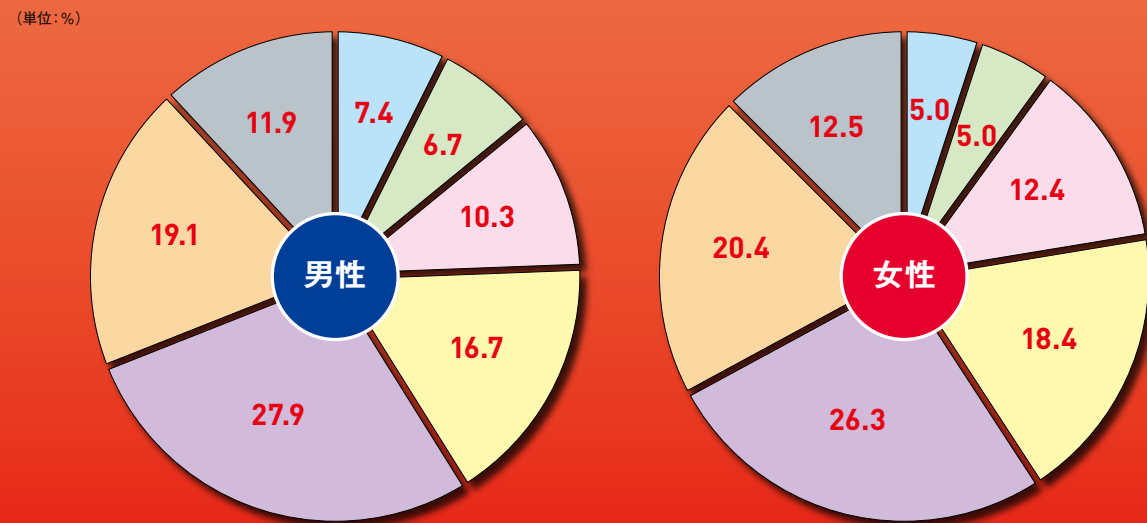
年齢分布の推移 (Jリーグ平均)

集計対象: 全回答者
 2018 n=17,286 / 2017 n=16,975 / 2016 n=17,399 / 2015 n=17,034
 2014 n=17,082 / 2013 n=17,114 / 2012 n=16,594 / 2011 n=16,318



2018年年齢分布 (男女別)

集計対象: 全回答者 (n=17,282)

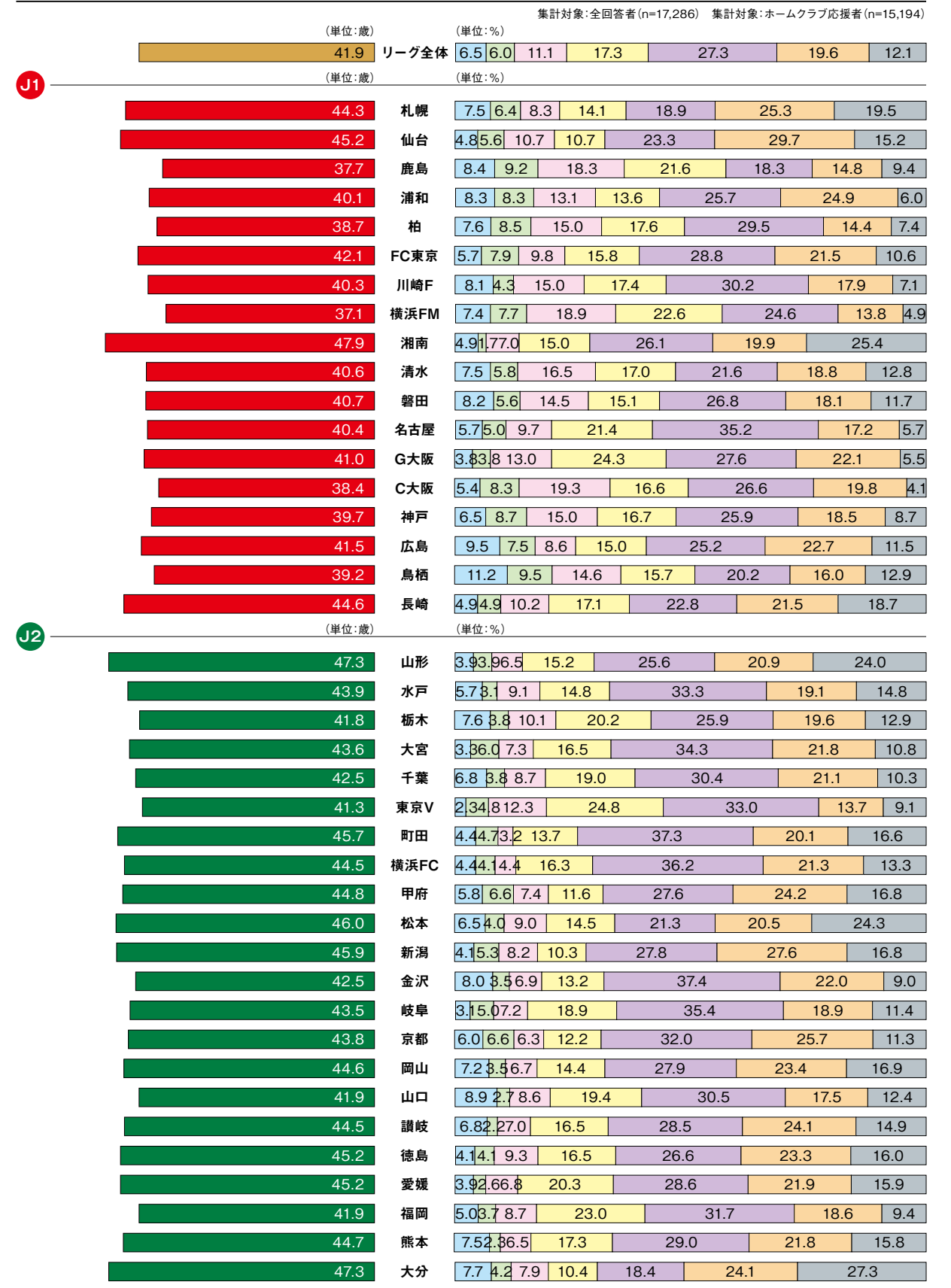


平均年齢はリーグ全体で41.9歳

観戦者の平均年齢は全体で41.9歳である。昨年より0.2歳上がっている。年齢層では、40代(27.3%)、50代(19.6%)、30代(17.3%)が中心となっている。性別による年齢構成比に大きな違いはない。平均年齢が高いクラブは湘南(47.9歳)、山形・大分(47.3歳)、松本(46.0歳)、新潟(45.9歳)などである。一方、平均年齢が低いクラブは、横浜FM(37.1歳)、鹿島(37.7歳)などである。

平均年齢・年齢分布(クラブ別)

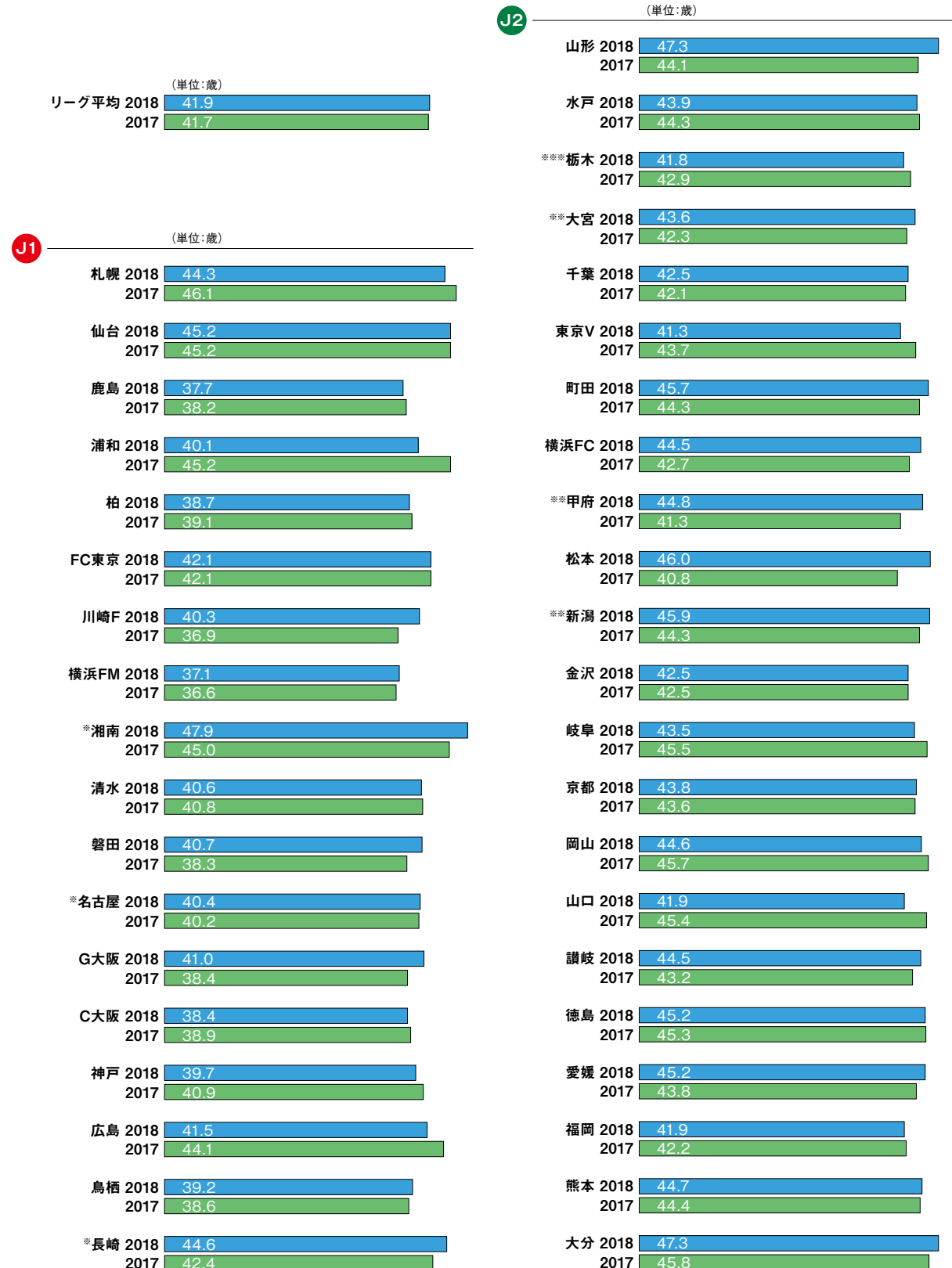
11歳-18歳 19-22歳 23-29歳 30-39歳 40-49歳 50-59歳 60歳以上





平均年齢(2018/2017比較)

■ 2018実績 ■ 2017実績
集計対象:全回答者(2018 n=17,286/2017 n=16,975) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=15,194/2017 n=14,936)

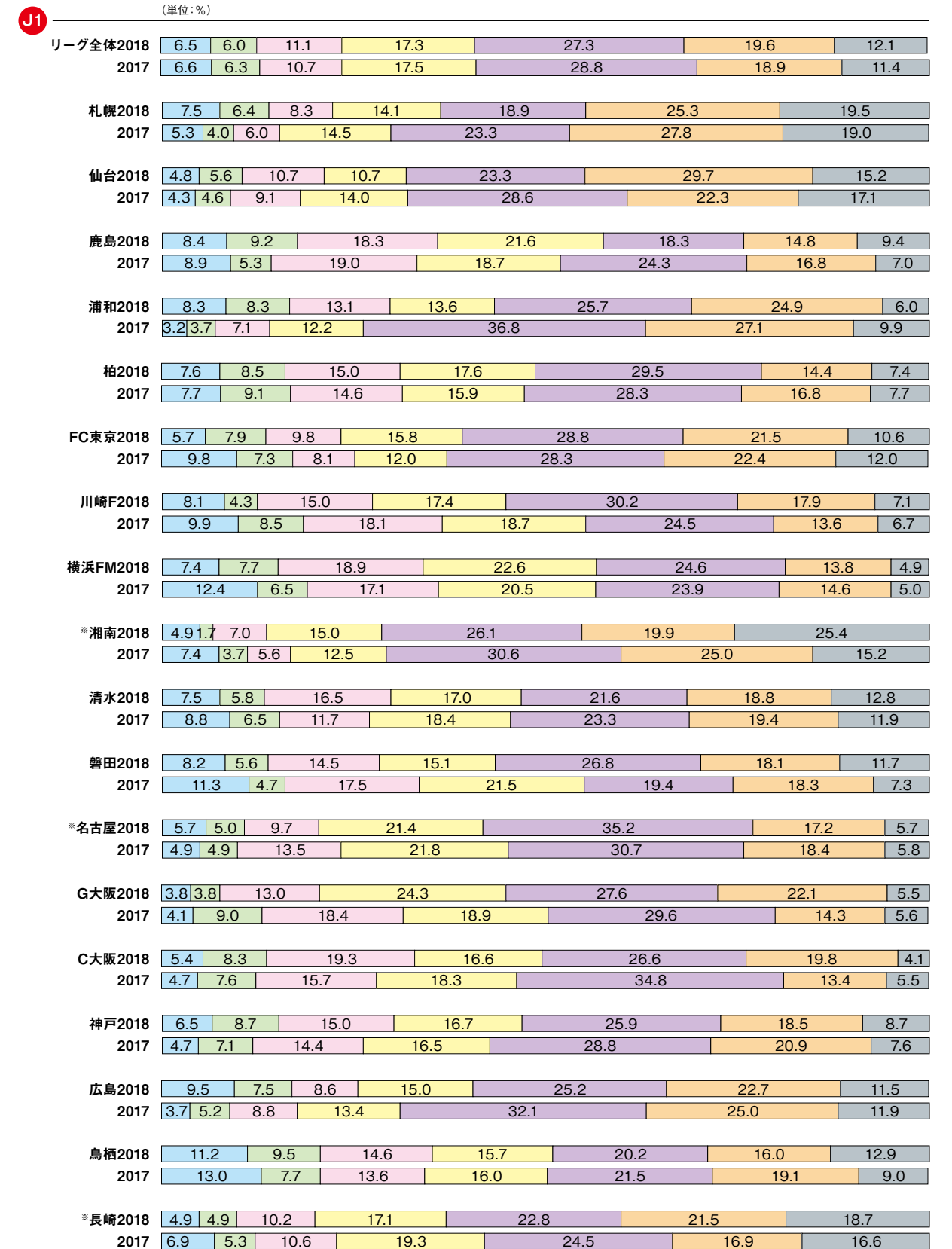


J1

J2

J1年齢分布(2018/2017比較)

■ 11歳-18歳 ■ 19-22歳 ■ 23-29歳 ■ 30-39歳 ■ 40-49歳 ■ 50-59歳 ■ 60歳以上
集計対象:全回答者(2018 n=17,286/2017 n=16,975) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=15,194/2017 n=14,936)



*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

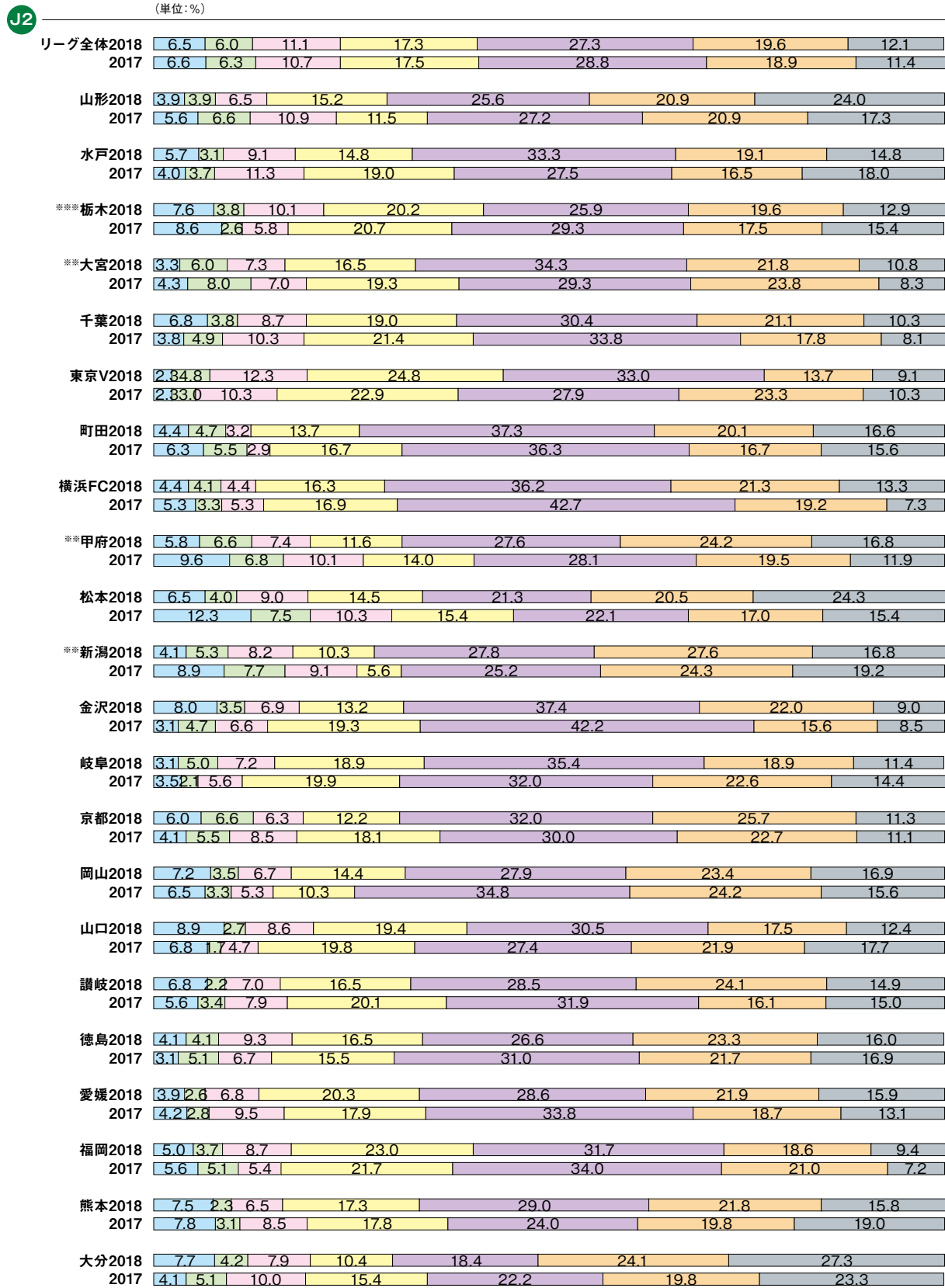
*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属



J2年齢分布(2018/2017比較)

11歳-18歳 19-22歳 23-29歳 30-39歳 40-49歳 50-59歳 60歳以上

集計対象:全回答者(2018n=17,286/2017n=16,975) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018n=15,194/2017n=14,936)



***大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢は、リーグ全体で36.4歳

※本調査は、これまで継続的に、11歳以上の来場者を対象にデータ収集をしていたが、2014シーズンより、同伴来場の子どもの年齢を調査項目に加え、新たに算出した。

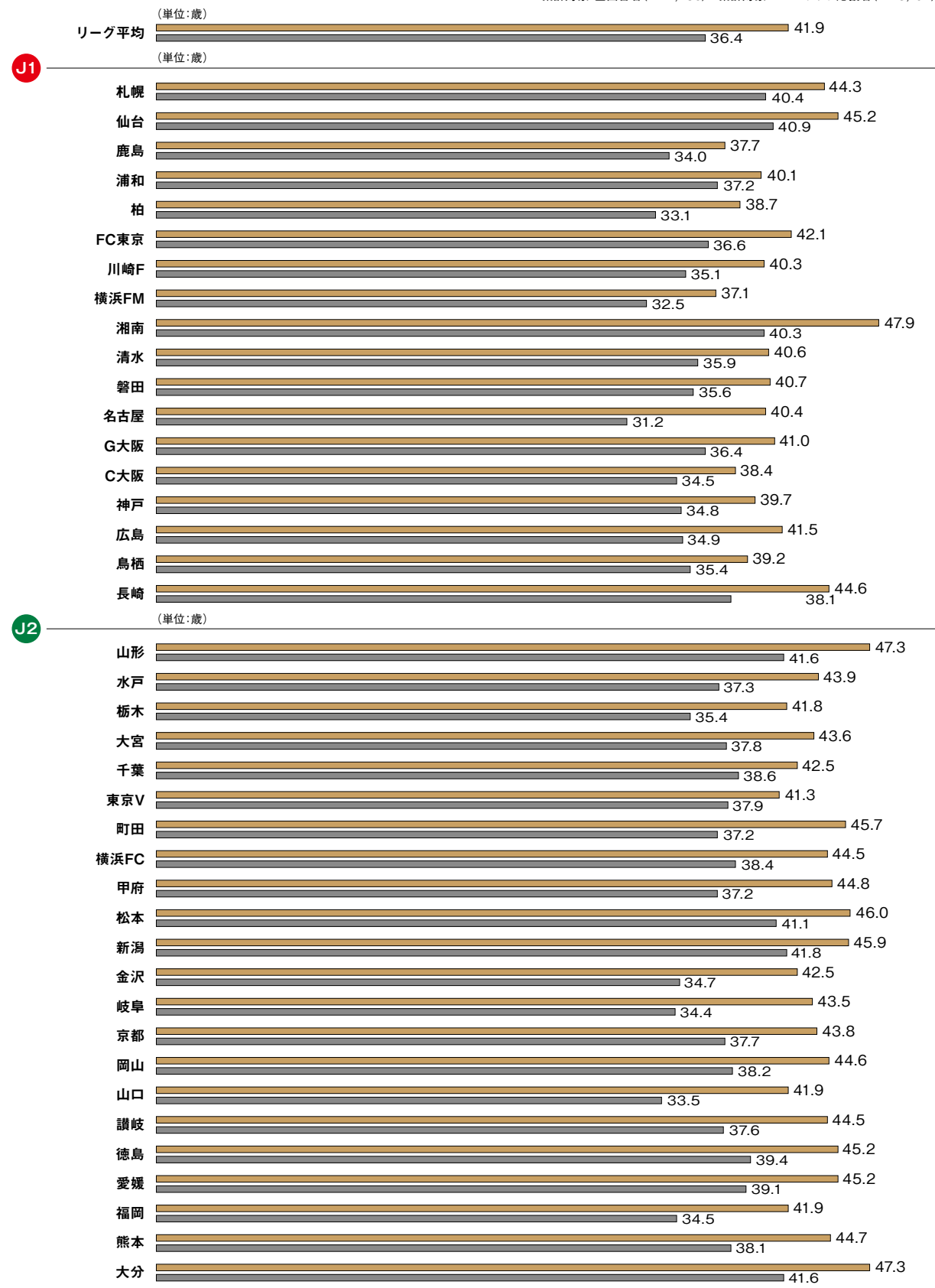
観戦者全体の平均年齢は41.9歳(P15参照)であったが、回答者と一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢は、36.4歳となっている(脚注)。一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢が高いクラブは新潟(41.8歳)、山形、大分(41.6歳)などで、一方、一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢が低いクラブは、名古屋(31.2歳)、横浜FM(32.5歳)、柏(33.1)、山口(33.5歳)などである。

平均年齢

(調査対象の平均年齢と同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢)

調査対象の平均年齢 同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢

集計対象:全回答者(n=17,286) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=15,194)





同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢(2018/2017比較)

■ 2018実績 ■ 2017実績

集計対象: 全回答者(2018 n=17,286/2017 n=16,975) 集計対象: ホームクラブ応援者(2018 n=15,194/2017 n=14,936)



*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

全体の85.6%がホームタウンのある都道府県に居住

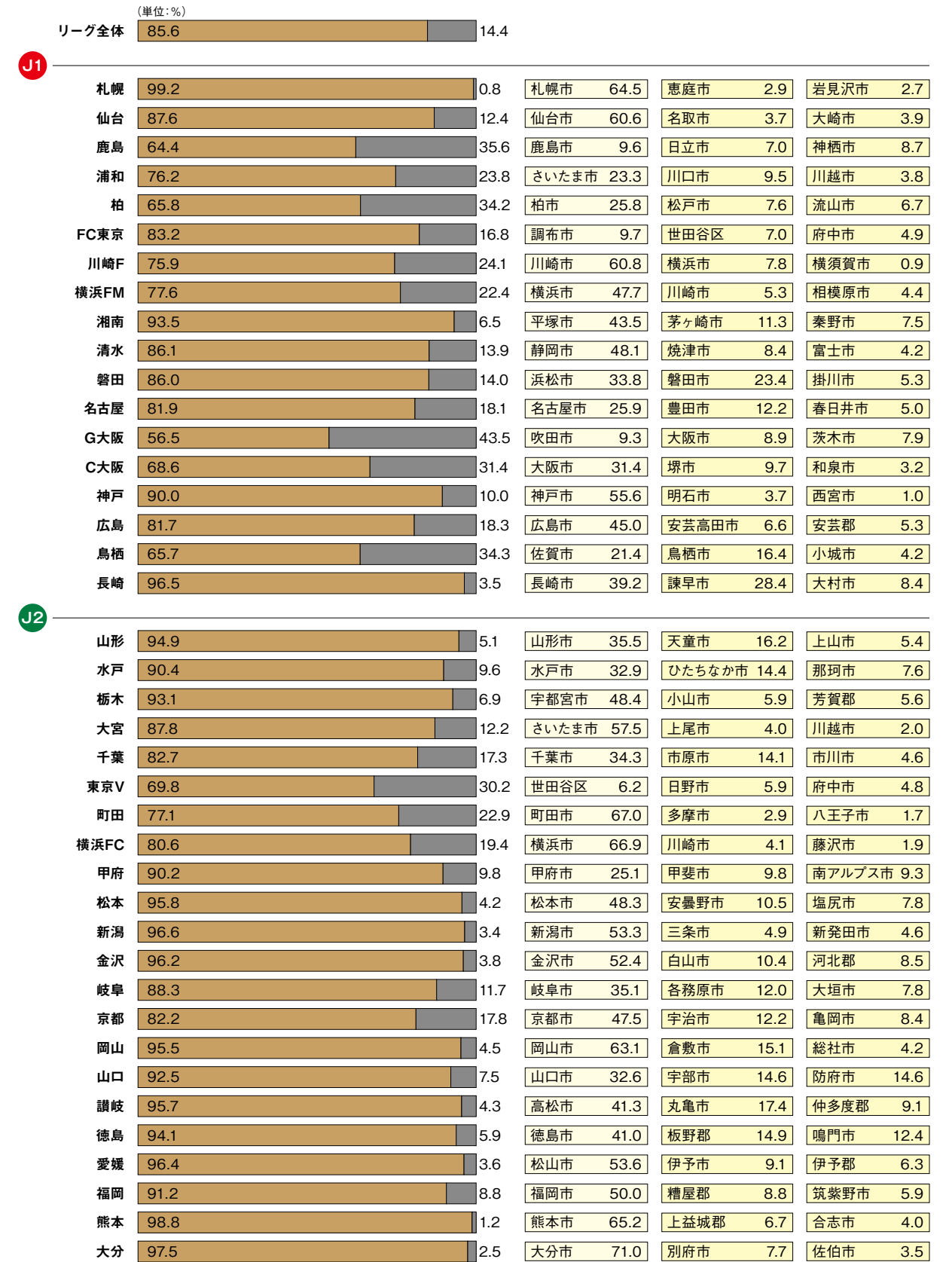
全体の85.6%がホームタウンのある都道府県に居住しており、G大阪(56.5%)、鹿島(64.4%)、鳥栖(65.7%)、柏(65.8%)などに、活動区域に居住する割合が低い傾向が、札幌(99.2%)、熊本(98.8%)、大分(97.5%)などに、活動区域に居住する割合が高い傾向がみられる。

居住地(活動区域・市区郡町村内訳)

*居住地(都道府県下詳細)上位3市区町村

■ 活動区域内 ■ 活動区域外

集計対象: ホームクラブ応援者(2018n=15,226)

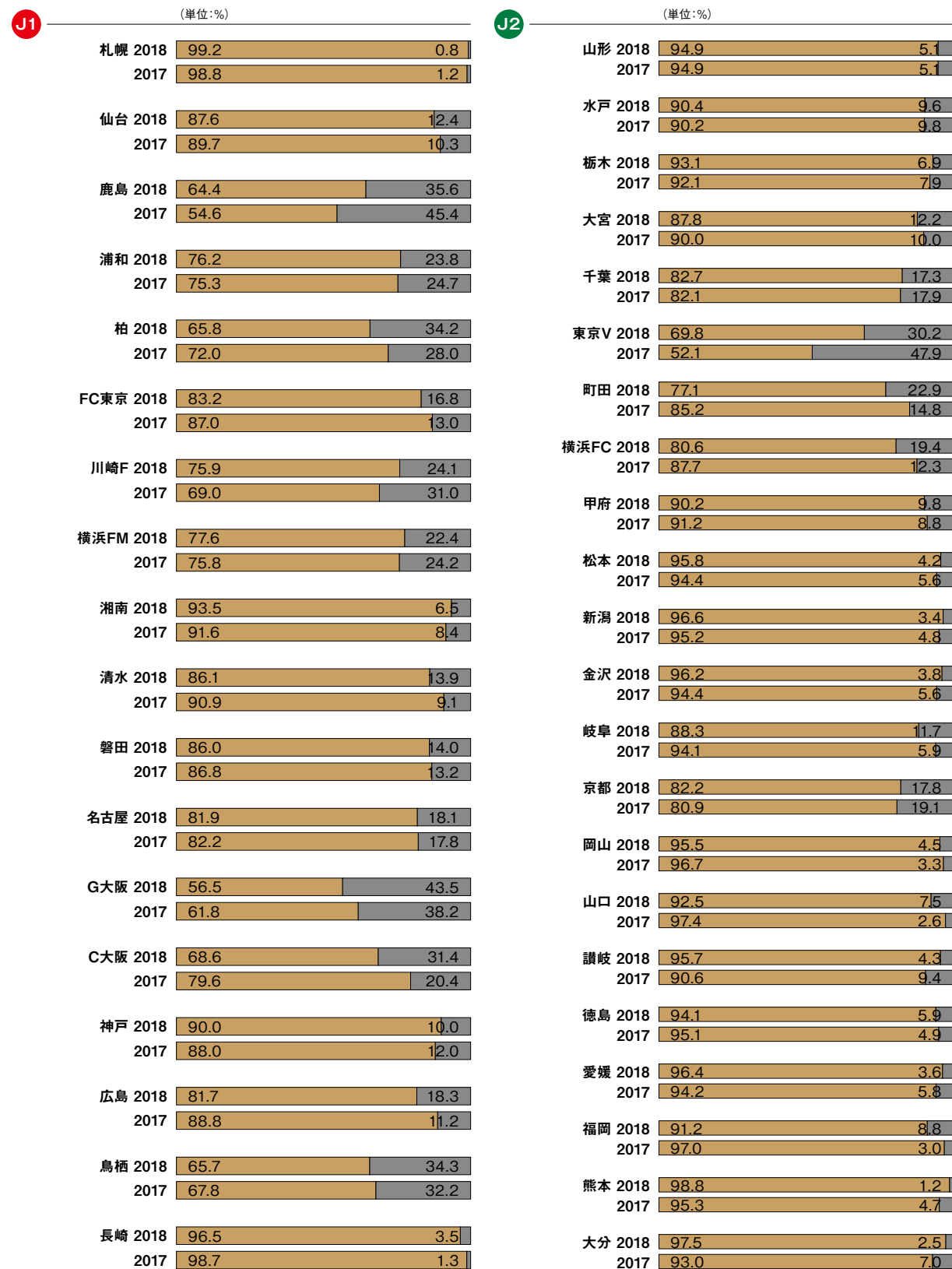




居住地(活動区域2018/2017比較)

■ 活動区域内 ■ 活動区域外

集計対象: ホームクラブ応援者 (2018n=15,226/2017n=15,054)



※湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 ※大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ※栃木は2017シーズンJ3に所属

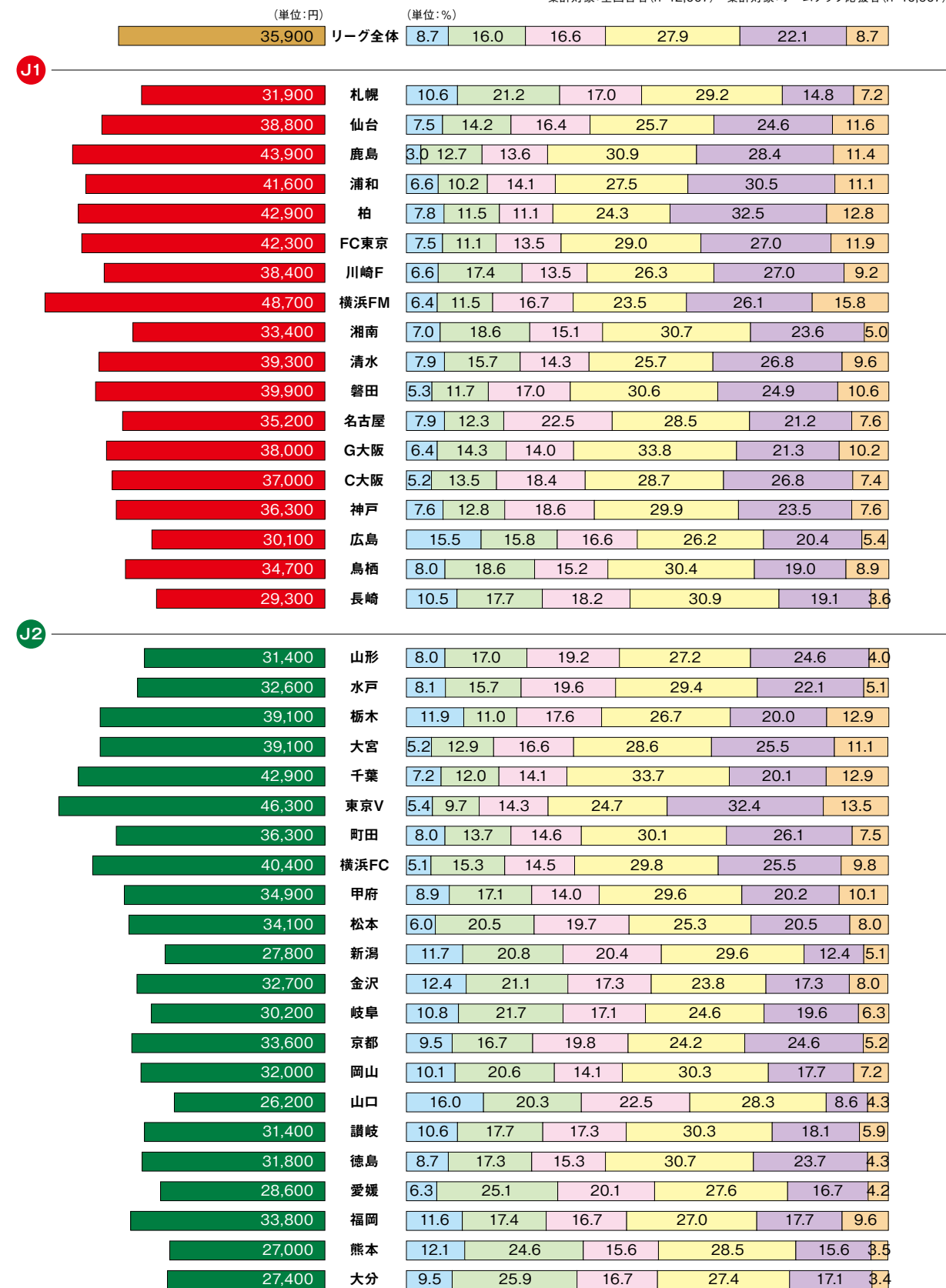
お小遣いは、微増の35,900円

観戦者の自由裁量所得(レジャーや趣味等に自由に使える1ヵ月の金額)は、平均(リーグ全体)で35,900円であり、これまでとほぼ同水準(2017: 34,900円, 2016: 35,400円, 2015: 35,100円)となっている。

自由裁量所得

■ 0-9,999円 ■ 10,000-19,999円 ■ 20,000-29,999円 ■ 30,000-49,999円 ■ 50,000~99,999円 ■ 100,000円以上

集計対象: 全回答者(n=12,007) 集計対象: ホームクラブ応援者(n=10,607)



2018シーズン新規参入層は5.6%

2018シーズンから観戦を始めた新規参入層の構成比は5.6%であり、2017シーズン(6.6%)と同様の水準である。この新規参入層のファンが多いクラブは、長崎(12.7%)、山口(12.5%)であり、突出している。Jリーグ開幕以前より観戦をしていた観戦者は、全体の7.6%であり、東京V(17.6%)、横浜FC(16.1%)、などには、その層が多くなっている。また、Jリーグ開幕直後(1993~1995シーズン)に観戦を開始した観戦者は全体の13.7%であり、清水(30.7%)の観戦者に、その時期に観戦を始めた人が多いことがみとれる。

観戦歴

■ 1992年以前 ■ 1993~1995年頃 ■ 1996~1998年頃 ■ 1999~2002年頃 ■ 2003~2006年頃
■ 2007~2010年頃 ■ 2011~2014年頃 ■ 2015~2017年頃 ■ 今シーズンから(2018)
集計対象:全回答者(n=16,358) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=14,495)

リーグ全体	1992年以前	1993~1995年頃	1996~1998年頃	1999~2002年頃	2003~2006年頃	2007~2010年頃	2011~2014年頃	2015~2017年頃	今シーズンから(2018)
リーグ全体	7.6	13.7	4.6	9.5	13.3	13.0	17.3	15.5	5.6
J1									
札幌	6.4	15.5	13.9	17.2	9.4	6.9	8.3	15.5	6.9
仙台	6.8	9.3	7.4	25.8	18.4	8.8	10.4	10.4	2.7
鹿島	11.0	21.6	3.7	9.3	12.9	12.1	10.7	14.3	4.5
浦和	7.4	16.2	5.6	10.8	27.4	10.0	11.0	10.3	1.3
柏	10.6	18.0	4.3	9.4	12.0	9.4	16.3	15.1	4.9
FC東京	8.1	12.0	4.2	19.0	13.2	14.6	16.0	10.9	2.0
川崎F	6.4	11.5	3.9	7.1	15.7	17.4	16.2	19.6	2.2
横浜FM	10.4	16.9	5.9	11.2	16.0	13.6	15.4	8.3	2.4
湘南	11.8	24.7	4.3	6.5	8.2	10.4	16.8	12.9	4.3
清水	12.5	30.7	4.1	8.2	9.0	11.5	9.7	12.0	2.3
磐田	13.0	21.8	8.8	9.6	10.1	10.9	12.2	11.9	1.8
名古屋	9.1	23.0	3.8	6.1	11.6	12.9	12.9	15.4	5.3
G大阪	8.6	16.7	5.6	8.1	13.9	11.9	16.5	14.9	3.8
C大阪	5.7	15.6	4.4	10.4	11.9	13.1	20.2	14.1	4.7
神戸	7.8	14.0	4.3	10.0	14.5	15.0	14.0	15.0	5.3
広島	10.7	16.7	4.0	8.9	10.9	14.9	19.4	10.2	4.2
鳥栖	2.9	8.2	5.8	8.7	11.7	20.1	21.9	17.5	3.2
長崎	5.1	8.8	0.1	53.9	3.9	35.3	28.1	12.7	

J2

山形	8.3	12.4	4.1	15.7	12.1	20.4	12.1	14.2	0.6
水戸	7.2	22.0	5.7	10.7	8.8	10.7	20.1	11.3	3.5
栃木	7.8	12.1	4.3	4.6	10.6	18.1	21.3	18.4	2.8
大宮	4.8	9.2	3.3	10.2	17.6	18.1	21.1	14.5	1.3
千葉	5.9	22.9	3.7	9.3	18.4	13.9	12.2	10.5	3.1
東京V	17.6	18.5	5.5	15.0	11.8	9.8	11.3	9.2	1.2
町田	7.4	13.2	2.9	6.8	8.4	13.2	21.6	22.3	4.2
横浜FC	16.1	19.0	8.4	8.4	10.7	10.4	11.0	12.4	3.7
甲府	5.8	11.9	2.2	9.4	23.5	16.1	16.9	10.2	3.9
松本	7.1	5.9	0.6	3.4	10.7	14.4	37.9	17.8	2.3
新潟	4.9	7.3	6.1	23.3	27.2	12.1	9.7	7.3	2.2
金沢	4.7	9.4	2.0	4.7	4.2	7.7	30.3	29.8	7.2
岐阜	7.3	12.3	2.6	3.5	5.8	19.0	24.3	19.9	5.3
京都	5.8	15.3	9.1	11.4	17.2	9.1	15.3	10.7	6.2
岡山	4.5	6.8	1.8	4.2	7.6	24.5	30.3	16.6	3.7
山口	5.4	9.0	2.4	2.1	4.8	3.3	16.1	44.5	12.5
讃岐	2.6	6.6	2.3	3.5	6.6	10.1	37.9	24.9	5.5
徳島	6.1	8.5	3.2	5.6	19.3	17.5	21.4	14.6	4.0
愛媛	7.0	9.3	1.5	5.2	17.4	16.9	17.4	22.1	3.2
福岡	5.5	16.9	10.7	10.2	14.4	10.2	13.9	13.7	4.5
熊本	5.2	8.0	3.0	5.2	14.6	23.5	21.0	16.6	2.8
大分	4.7	7.9	7.6	17.8	28.5	12.6	11.0	7.6	2.4

2018シーズンから新たにサポーターになった人は5.4%

観戦者に、どのくらいの期間、特定のクラブを応援しているかについて尋ねたところ、10年以上とする割合が最も高く49.7%となっている。10年以上の長いサポーター歴をもつ観戦者の割合が高いクラブには、浦和(76.5%)、仙台(73.8%)、清水(73.8%)、新潟(72.7%)、大分(70.5%)などがあげられる。2018シーズンからサポートクラブを持つようになったとする観戦者は全体の5.4%であり、そのような観戦者の割合が高いクラブは、長崎(12.9%)、山口(12.5%)などがあげられる。

サポーター歴

■ 1年目 ■ 2-4年目 ■ 5-9年目 ■ 10年以上
集計対象:ホームクラブ応援者(n=15,083)

リーグ全体	1年目	2-4年目	5-9年目	10年以上
リーグ全体	5.4	21.9	23.1	49.7
J1				
札幌	6.1	17.8	10.6	65.4
仙台	4.2	11.1	10.8	73.8
鹿島	5.3	15.2	14.4	65.1
浦和	2.8	9.8	11.0	76.5
柏	8.9	20.7	19.6	50.8
FC東京	2.7	18.1	24.6	54.6
川崎F	3.8	26.0	23.9	46.3
横浜FM	3.9	11.2	20.9	64.0
湘南	7.8	16.3	19.0	56.8
清水	3.5	12.1	10.6	73.8
磐田	2.5	16.0	14.0	67.5
名古屋	6.4	18.6	15.8	59.2
G大阪	4.5	17.8	16.8	60.9
C大阪	7.1	19.0	27.6	46.3
神戸	5.5	23.7	17.0	53.9
広島	3.8	11.0	21.4	63.8
鳥栖	5.6	20.3	33.7	40.4
長崎	12.9	35.6	42.2	9.3

J2

山形	2.1	14.4	22.6	60.9
水戸	5.4	25.5	31.2	38.0
栃木	5.3	26.3	24.4	44.1
大宮	2.8	19.0	29.5	48.8
千葉	4.1	14.3	16.2	65.4
東京V	3.4	16.6	11.2	68.8
町田	8.4	35.7	36.2	19.7
横浜FC	8.2	18.6	21.6	51.6
甲府	5.4	12.1	23.2	59.3
松本	2.0	28.9	47.0	22.1
新潟	3.4	8.9	15.1	72.7
金沢	8.2	51.8	31.8	8.2
岐阜	3.9	32.2	32.2	31.7
京都	5.0	16.3	16.6	62.2
岡山	5.4	25.0	40.3	29.2
山口	12.5	70.5	12.0	5.1
讃岐	8.6	37.8	48.0	5.6
徳島	5.7	18.9	28.7	46.8
愛媛	5.4	30.7	20.9	42.9
福岡	5.9	22.2	14.4	57.5
熊本	5.2	20.9	26.6	47.3
大分	2.7	8.4	18.4	70.5



Fan Motivation

スタジアム観戦の動機



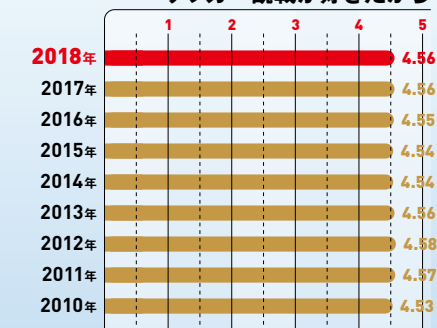
観戦の動機やきっかけ

集計対象: 全回答者

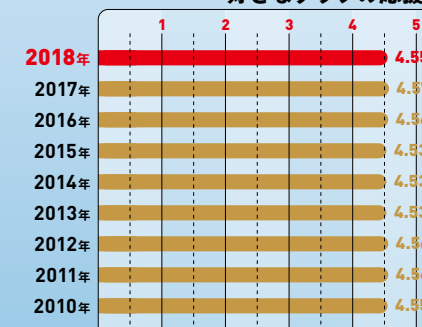
2018 n=15,906 / 2017 n=15,733 / 2016 n=16,191 / 2015 n=15,931 / 2014 n=15,697
2013 n=15,697 / 2012 n=15,114 / 2011 n=15,002 / 2010 n=14,963

※数値は、五段階評定尺度(あてはまる:5～あてはまらない:1)で求めたスコアの平均値

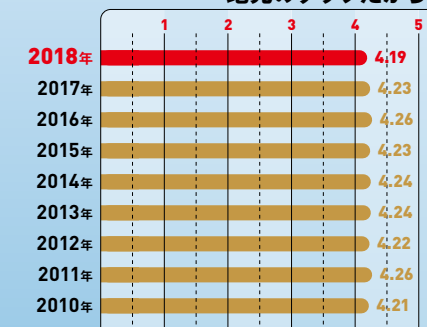
サッカー観戦が好きだから



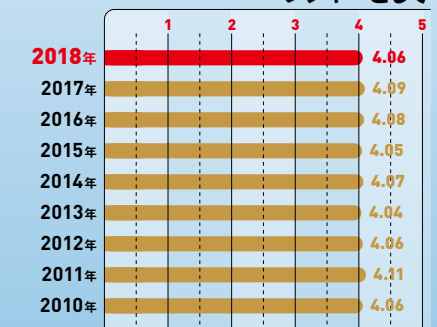
好きなクラブの応援



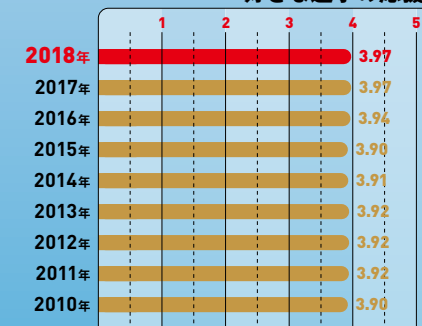
地元のクラブだから



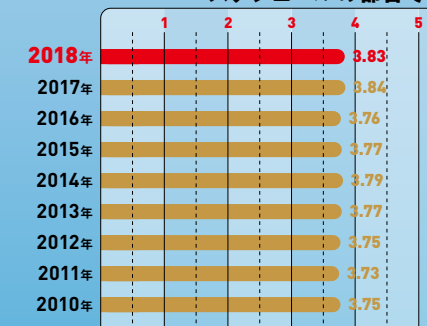
レジャーとして



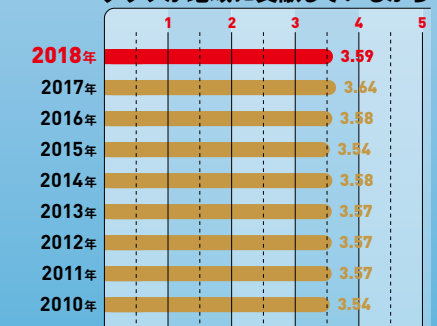
好きな選手の応援



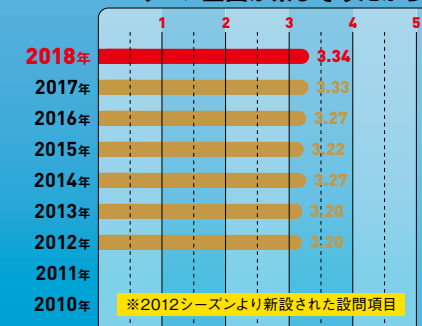
スケジュールの都合で



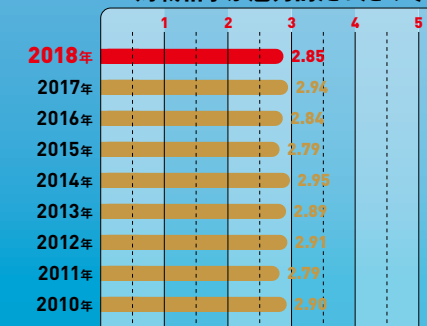
クラブが地域に貢献しているから



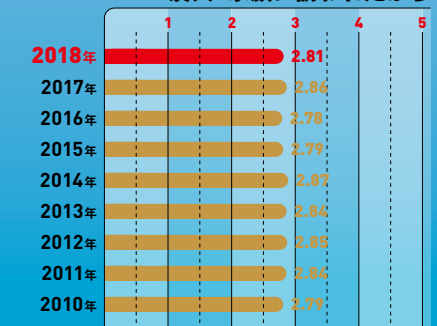
スタジアムでのイベント・
グルメ企画が楽しそうだから



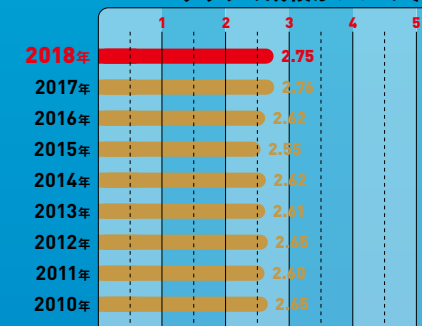
対戦相手が魅力的だったので



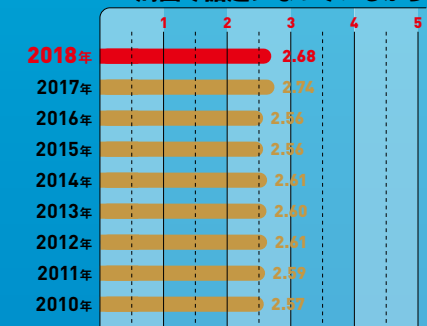
友人・家族に誘われたから



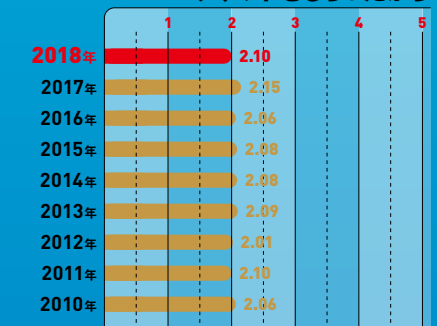
クラブの成績がいいので



周囲で話題になっているから



チケットをもらったから



観戦の動機やきっかけ

集計対象:全回答者(2018 n=15,906)



※数値は、5段階評定尺度(あてはまる:5~あてはまらない:1)で求めたスコアの平均値

	サッカー観戦が好きだから	好きなクラブの応援	地元のクラブだから	レジャーとして	好きな選手の応援	スケジュールの都合
1	磐田 52.4	川崎F 52.8	札幌 54.0	長崎 53.2	川崎F 54.4	山口 52.6
2	川崎F 51.8	横浜FM 52.3	長崎 53.9	川崎F 52.9	鳥栖 53.4	広島 52.0
3	G大阪 51.8	浦和 51.9	熊本 53.4	松本 52.3	神戸 53.1	札幌 51.4
4	横浜FM 51.5	磐田 51.9	山口 53.3	水戸 52.2	磐田 52.4	清水 51.4
5	清水 51.5	長崎 51.9	山形 53.2	札幌 52.0	G大阪 52.3	水戸 51.4
6	鳥栖 51.5	札幌 51.7	大分 53.2	町田 51.9	横浜FM 51.9	長崎 51.3
7	名古屋 51.4	広島 51.6	岡山 53.1	大分 51.9	広島 51.8	山形 51.3
8	C大阪 51.4	松本 51.6	讃岐 52.7	広島 51.9	広島 51.6	鳥栖 51.2
9	札幌 51.3	鹿島 51.5	甲府 52.4	岡山 51.9	C大阪 51.5	名古屋 51.2
10	大分 51.3	FC東京 51.3	松本 52.4	甲府 51.3	横浜FC 51.4	甲府 51.2
11	神戸 51.1	柏 50.9	神戸 52.3	岐阜 51.1	札幌 51.4	栃木 51.1
12	広島 51.1	町田 50.9	広島 52.3	福岡 51.0	柏 51.1	岐阜 50.9
13	福岡 51.1	大分 50.9	仙台 52.2	鹿島 50.9	長崎 51.1	松本 50.8
14	仙台 51.0	清水 50.7	愛媛 52.1	仙台 50.6	松本 51.0	新潟 50.8
15	FC東京 51.0	G大阪 50.6	徳島 51.8	徳島 50.6	福岡 50.9	FC東京 50.7
16	柏 50.8	山口 50.6	福岡 51.8	山口 50.5	清水 50.4	岡山 50.7
17	鹿島 50.6	鳥栖 50.4	岐阜 51.7	FC東京 50.4	徳島 50.4	大分 50.7
18	山形 50.6	福岡 50.4	名古屋 51.2	鳥栖 50.4	町田 50.1	柏 50.6
19	浦和 50.4	仙台 50.3	水戸 51.2	横浜FM 50.3	山口 50.1	鳥栖 50.5
20	長崎 50.4	湘南 50.3	町田 50.8	山形 50.2	FC東京 50.0	磐田 50.4
21	千葉 50.4	名古屋 50.3	栃木 50.7	柏 50.1	浦和 49.9	神戸 50.4
22	松本 50.4	山形 50.3	清水 50.7	金沢 50.0	栃木 49.7	C大阪 49.9
23	甲府 50.1	甲府 50.3	湘南 49.8	清水 49.9	千葉 49.5	金沢 49.9
24	熊本 50.1	千葉 50.1	新潟 49.8	C大阪 49.9	讃岐 49.5	熊本 49.8
25	横浜FC 50.0	横浜FC 50.1	鳥栖 49.7	神戸 49.8	大分 49.5	町田 49.7
26	水戸 49.7	C大阪 50.0	大宮 49.6	横浜FC 49.8	仙台 49.2	福岡 49.7
27	岡山 49.7	大宮 50.0	磐田 49.0	熊本 49.6	岡山 49.2	仙台 49.6
28	大宮 49.3	岡山 50.0	金沢 48.3	栃木 49.4	名古屋 48.9	湘南 49.4
29	東京V 49.3	神戸 49.9	京都 48.3	愛媛 49.4	甲府 48.9	G大阪 49.4
30	徳島 49.3	徳島 49.7	FC東京 48.2	磐田 49.2	山形 48.6	川崎F 49.3
31	栃木 49.0	水戸 49.6	千葉 48.2	名古屋 49.2	東京V 48.4	讃岐 49.2
32	町田 48.5	東京V 49.3	川崎F 46.6	讃岐 48.9	愛媛 48.3	愛媛 49.1
33	湘南 48.2	愛媛 49.0	C大阪 46.4	大宮 48.3	水戸 48.2	徳島 48.5
34	岐阜 48.2	熊本 48.8	浦和 46.0	G大阪 48.1	岐阜 48.1	横浜FC 48.5
35	讃岐 48.2	岐阜 48.7	横浜FC 45.6	湘南 48.1	湘南 47.8	横浜FM 48.2
36	愛媛 47.9	讃岐 48.1	G大阪 45.5	東京V 48.1	大宮 47.8	千葉 47.9
37	山口 47.8	栃木 47.1	柏 45.4	千葉 47.8	熊本 47.8	東京V 47.5
38	新潟 47.1	新潟 46.5	鹿島 45.1	浦和 47.4	金沢 47.5	浦和 47.2
39	金沢 45.8	京都 45.4	横浜FM 44.4	新潟 44.8	新潟 46.7	大宮 47.2
40	京都 45.6	金沢 41.7	東京V 41.4	京都 44.6	京都 45.4	京都 47.2

2018シーズンも昨シーズンと同様の順位に

観戦の動機やきっかけとしては、観戦者全体では、「サッカー観戦が好きだから」(4.56)、および「好きなクラブの応援」(4.55)が主なものとなっており、次いで、「地元のクラブだから」(4.19)、「レジャーとして」(4.06)が続いている。この上位4項目については昨シーズンと同じ傾向である。各動機におけるクラブごとの偏差値換算スコアは下記のとおりである。



	応援しているクラブの地域貢献	スタジアムでのイベント・グルメ企画が楽しそうだから	対戦相手が魅力的	友人・家族に誘われたから	クラブの成績	周囲で話題になっているから	チケットをもらったから
1	長崎 55.1	松本 54.2	C大阪 59.3	鹿島 53.0	G大阪 61.4	松本 55.2	金沢 54.4
2	松本 54.2	川崎F 53.9	広島 56.2	松本 52.8	大分 57.0	長崎 54.7	水戸 53.4
3	鳥栖 54.1	岡山 53.5	G大阪 54.0	山口 52.8	広島 56.2	鳥栖 54.4	神戸 52.8
4	札幌 53.9	鹿島 53.4	福岡 53.9	金沢 52.0	札幌 55.1	神戸 54.0	鹿島 52.6
5	甲府 53.9	水戸 53.4	名古屋 52.3	大分 51.8	FC東京 54.8	山口 53.6	栃木 52.1
6	川崎F 53.7	岐阜 53.3	岡山 52.1	広島 51.6	川崎F 54.7	大分 52.7	甲府 51.9
7	大分 53.1	長崎 53.0	川崎F 52.0	札幌 51.5	町田 54.6	金沢 52.3	福岡 51.9
8	愛媛 52.6	山形 52.6	金沢 51.9	岐阜 51.4	山口 54.1	鳥栖 51.9	新潟 51.5
9	鳥栖 52.5	山形 52.3	長崎 51.5	神戸 51.3	横浜FC 53.5	甲府 51.9	広島 51.4
10	町田 52.4	山口 51.6	横浜FC 51.0	鳥栖 51.3	松本 53.2	札幌 51.9	京都 51.4
11	水戸 52.3	広島 51.4	千葉 50.9	栃木 51.1	岐阜 53.0	広島 51.8	岐阜 51.1
12	岡山 52.3	栃木 51.4	鳥栖 50.8	C大阪 50.9	福岡 52.6	磐田 51.6	大分 51.0
13	山口 52.2	愛媛 51.3	仙台 50.7	長崎 50.9	鹿島 52.2	岡山 51.2	山口 50.8
14	岐阜 51.3	町田 51.2	大分 50.7	川崎F 50.8	神戸 52.2	川崎F 51.2	川崎F 50.7
15	徳島 51.3	湘南 50.8	山形 50.5	清水 50.8	徳島 52.1	岐阜 51.1	讃岐 50.3
16	山形 51.0	清水 50.7	山口 50.0	甲府 50.5	岡山 52.0	徳島 51.0	湘南 50.3
17	熊本 51.0	甲府 50.7	新潟 49.8	磐田 50.4	C大阪 51.9	C大阪 50.6	清水 50.1
18	神戸 50.9	大分 50.7	鹿島 49.5	町田 50.3	甲府 51.9	栃木 50.5	松本 50.0
19	仙台 50.8	徳島 50.6	讃岐 49.5	水戸 50.2	長崎 51.4	町田 50.0	熊本 49.9
20	福岡 50.7	熊本 50.5	愛媛 49.5	G大阪 50.0	金沢 50.9	名古屋 49.8	磐田 49.7
21	湘南 50.2	鳥栖 50.2	松本 49.2	柏 49.9	仙台 50.9	山形 49.8	町田 49.7
22	鹿島 50.1	福岡 50.2	札幌 49.2	讃岐 49.8	栃木 49.7	湘南 49.6	柏 49.7
23	金沢 49.7	磐田 49.8	水戸 49.2	仙台 49.6	磐田 49.3	仙台 49.3	愛媛 49.7
24	讃岐 49.4	讃岐 49.7	栃木 49.1	山形 49.6	湘南 48.2	清水 49.2	鳥栖 49.6
25	清水 48.9	札幌 49.5	徳島 49.0	愛媛 49.6	山形 47.9	愛媛 49.1	FC東京 49.2
26	栃木 48.8	名古屋 49.5	横浜FM 48.7	名古屋 49.5	水戸 47.7	FC東京 49.1	札幌 49.1
27	磐田 48.6	千葉 48.4	清水 48.7	熊本 49.5	清水 47.0	福岡 49.0	名古屋 49.0
28	C大阪 48.5	神戸 48.0	甲府 48.7	岡山 49.4	東京V 46.9	水戸 48.6	C大阪 48.9
29	名古屋 47.8	G大阪 48.0	岐阜 48.7	湘南 49.4	浦和 46.7	讃岐 48.6	山形 48.9
30	横浜FC 47.5	横浜FM 47.8	湘南 48.4	福岡 49.1	愛媛 45.9	浦和 48.5	東京V 48.7
31	大宮 47.4	大宮 47.7	神戸 48.3	FC東京 49.1	柏 45.7	柏 48.4	横浜FC 48.6
32	千葉 46.8	C大阪 47.6	町田 47.9	徳島 49.0	鳥栖 45.5	横浜FM 47.7	千葉 48.5
33	新潟 46.7	柏 47.2	FC東京 47.6	浦和 48.7	名古屋 45.4	熊本 47.6	長崎 48.4
34	横浜FM 46.6	横浜FC 47.0	磐田 47.5	大宮 48.2	千葉 45.4	G大阪 46.9	徳島 48.2
35	G大阪 46.6	仙台 46.8	京都 47.3	新潟 48.2	横浜FM 44.5	千葉 46.9	仙台 48.1
36	FC東京 46.2	FC東京 46.8	浦和 47.1	横浜FC 47.8	新潟 43.9	新潟 46.7	大宮 48.0
37	浦和 45.9	浦和 46.6	大宮 47.0	千葉 47.6	讃岐 43.5	横浜FC 46.3	横浜FM 47.9
38	柏 45.8	京都 46.6	熊本 46.6	横浜FM 47.0	熊本 43.3	大宮 45.9	岡山 47.9
39	東京V 43.8	新潟 46.5	柏 45.8	京都 46.6	大宮 43.1	東京V 45.6	G大阪 47.8
40	京都 43.3	東京V 46.0	東京V 45.4	東京V 46.2	京都 41.0	京都 45.3	浦和 47.1

※数値は、5段階評定尺度(あてはまる:5~あてはまらない:1)でもとめたスコアの平均値を偏差値換算したものである。



観戦の動機やきっかけ(2018/2017比較・クラブ別)

	好きなクラブの応援に		好きな選手の応援に		サッカー観戦が好きだから		クラブが地域貢献しているから		周囲で話題になっているから		レジャーとして		友人・家族に誘われたから		チケットをもらったから	
	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017
1	川崎F	浦和	川崎F	川崎F	磐田	磐田	長崎	松本	松本	松本	長崎	福岡	鹿島	大分	金沢	岐阜
2	横浜FM	札幌	鳥栖	磐田	川崎F	福岡	松本	甲府	長崎	大分	川崎F	鳥栖	松本	鹿島	水戸	新潟
3	浦和	川崎F	神戸	G大阪	G大阪	千葉	広島	札幌	鳥栖	甲府	松本	横浜FM	山口	磐田	神戸	東京V
4	磐田	大宮	磐田	福岡	横浜FM	G大阪	札幌	熊本	神戸	磐田	水戸	松本	金沢	松本	鹿島	大分
5	長崎	福岡	G大阪	柏	清水	札幌	甲府	大分	山口	札幌	水戸	水戸	大分	清水	栃木	C大阪
6	札幌	柏	横浜FM	鳥栖	鳥栖	柏	川崎F	川崎F	大分	大分	町田	仙台	広島	長崎	甲府	清水
7	広島	磐田	広島	横浜FM	名古屋	名古屋	大分	山口	鳥栖	鳥栖	徳島	山口	札幌	C大阪	福岡	水戸
8	松本	湘南	鹿島	鹿島	C大阪	札幌	C大阪	鳥栖	岡山	岡山	長崎	広島	神戸	愛媛	広島	鹿島
9	鹿島	G大阪	C大阪	C大阪	札幌	C大阪	鳥栖	岡山	甲府	長崎	岡山	熊本	神戸	愛媛	広島	鹿島
10	FC東京	千葉	横浜FC	札幌	大分	清水	町田	水戸	札幌	川崎F	甲府	長崎	鳥栖	横浜FM	京都	愛媛
11	柏	広島	札幌	徳島	神戸	神戸	水戸	湘南	広島	岐阜	岐阜	甲府	栃木	柏	岐阜	京都
12	町田	鹿島	柏	広島	広島	広島	岡山	福岡	磐田	山形	福岡	川崎F	C大阪	岐阜	大分	横浜FC
13	大分	C大阪	長崎	清水	福岡	山形	山口	山形	岡山	山形	徳島	C大阪	長崎	甲府	山口	神戸
14	清水	松本	松本	松本	鳥栖	鳥栖	岐阜	町田	川崎F	鹿島	仙台	岡山	川崎F	G大阪	川崎F	横浜FM
15	G大阪	仙台	福岡	神戸	FC東京	湘南	徳島	仙台	岐阜	C大阪	徳島	神戸	清水	徳島	讃岐	町田
16	山口	松本	清水	大分	柏	鹿島	山形	長崎	徳島	清水	山口	G大阪	甲府	山形	湘南	福岡
17	鳥栖	山口	徳島	千葉	鹿島	仙台	熊本	広島	C大阪	札幌	FC東京	山形	磐田	東京V	清水	讃岐
18	福岡	鳥栖	町田	讃岐	山形	熊本	神戸	岐阜	栃木	横浜FM	鳥栖	金沢	町田	水戸	松本	名古屋
19	仙台	名古屋	山口	長崎	浦和	大宮	仙台	横浜FM	町田	東京V	横浜FM	湘南	水戸	川崎F	熊本	金沢
20	湘南	長崎	FC東京	FC東京	長崎	FC東京	福岡	清水	名古屋	岡山	山形	清水	G大阪	磐田	磐田	広島
21	名古屋	徳島	浦和	横浜FC	千葉	浦和	湘南	G大阪	山形	新潟	柏	町田	柏	町田	山形	50.0
22	山形	山形	栃木	甲府	松本	長崎	鹿島	金沢	湘南	湘南	金沢	千葉	讃岐	山口	柏	熊本
23	甲府	横浜FM	千葉	仙台	甲府	横浜FM	金沢	愛媛	仙台	水戸	清水	鹿島	仙台	湘南	愛媛	磐田
24	千葉	甲府	讃岐	名古屋	熊本	水戸	讃岐	新潟	清水	徳島	C大阪	愛媛	山形	熊本	鳥栖	長崎
25	横浜FC	大分	大分	山口	横浜FC	甲府	清水	徳島	愛媛	福岡	神戸	札幌	愛媛	讃岐	FC東京	松本
26	C大阪	岡山	仙台	水戸	横浜FC	横浜FC	栃木	神戸	FC東京	町田	横浜FC	大宮	名古屋	新潟	札幌	柏
27	大宮	熊本	岡山	町田	岡山	徳島	磐田	鹿島	福岡	神戸	熊本	磐田	熊本	名古屋	名古屋	鳥栖
28	岡山	水戸	名古屋	大宮	大宮	群馬	C大阪	磐田	水戸	愛媛	栃木	大分	岡山	町田	C大阪	川崎F
29	神戸	新潟	甲府	湘南	東京V	松本	名古屋	大宮	讃岐	讃岐	愛媛	徳島	湘南	金沢	山形	湘南
30	徳島	群馬	山形	金沢	徳島	大分	横浜FC	C大阪	浦和	新潟	磐田	広島	福岡	仙台	東京V	FC東京
31	水戸	神戸	東京V	愛媛	栃木	新潟	大宮	讃岐	柏	横浜FC	名古屋	名古屋	FC東京	札幌	横浜FC	仙台
32	東京V	町田	愛媛	熊本	町田	山口	千葉	柏	FC東京	仙台	讃岐	讃岐	徳島	福岡	千葉	G大阪
33	愛媛	FC東京	水戸	浦和	湘南	町田	新潟	横浜FC	熊本	熊本	大宮	横浜FC	浦和	FC東京	長崎	山口
34	熊本	金沢	岐阜	山形	岐阜	岡山	横浜FM	千葉	G大阪	G大阪	岐阜	大宮	岡山	徳島	徳島	徳島
35	岐阜	横浜FC	湘南	京都	讃岐	讃岐	G大阪	名古屋	千葉	千葉	湘南	東京V	新潟	広島	仙台	群馬
36	讃岐	讃岐	大宮	岡山	愛媛	金沢	FC東京	京都	新潟	新潟	東京V	新潟	横浜FC	京都	大宮	千葉
37	栃木	京都	熊本	群馬	山口	京都	浦和	FC東京	横浜FC	横浜FC	千葉	FC東京	千葉	千葉	横浜FM	大宮
38	新潟	東京V	金沢	新潟	新潟	愛媛	柏	東京V	FC東京	FC東京	群馬	群馬	横浜FM	浦和	岡山	札幌
39	京都	愛媛	新潟	東京V	金沢	岐阜	東京V	群馬	東京V	群馬	新潟	京都	京都	大宮	G大阪	浦和
40	金沢	岐阜	京都	岐阜	京都	東京V	京都	浦和	京都	群馬	京都	浦和	東京V	群馬	浦和	岡山

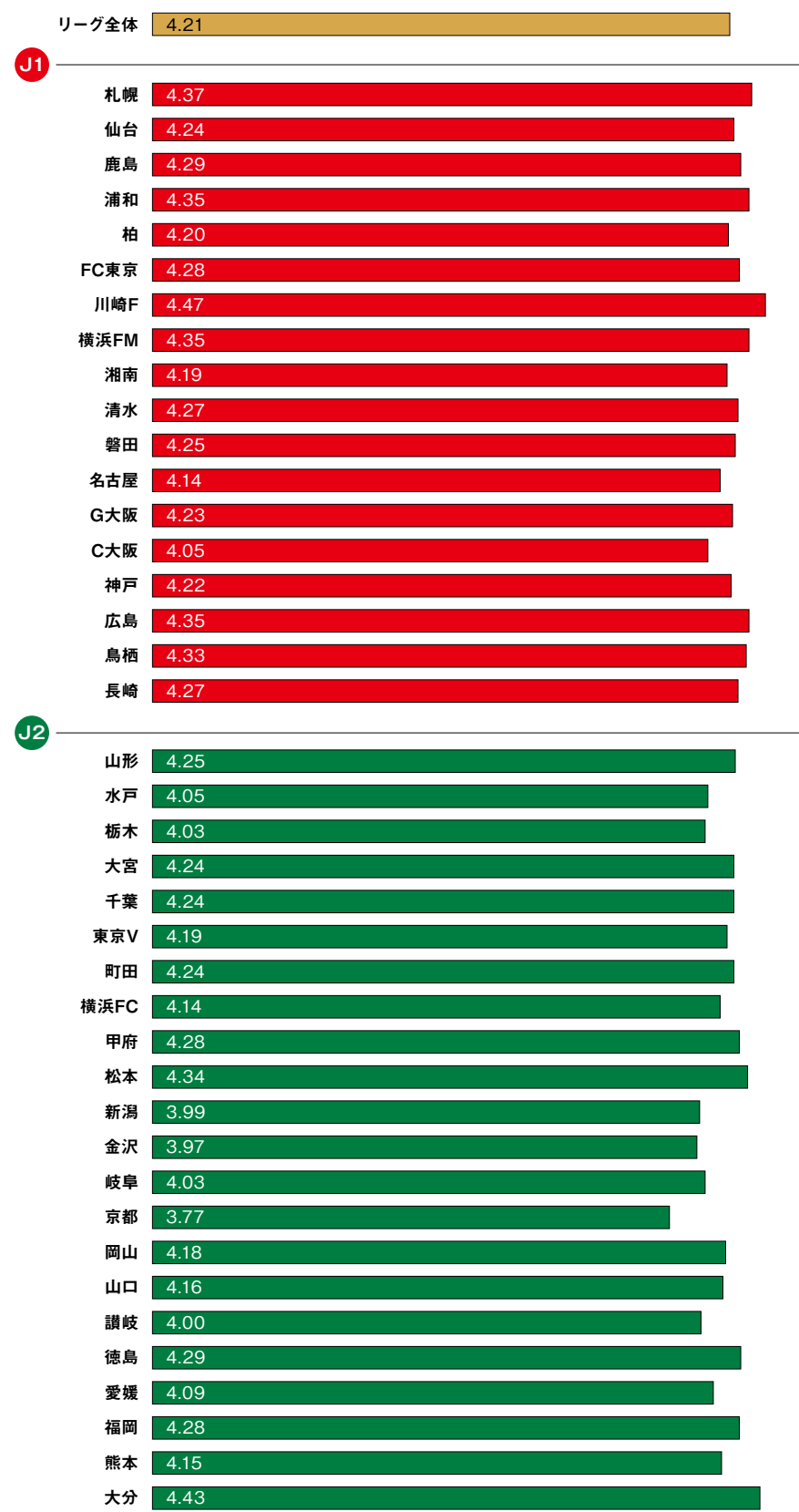
※数値は、5段階評定尺度(あてはまる:5~あてはまらない:1)でもとめたスコアの平均値を偏差値換算したものである

川崎F(4.47)、大分(4.43)、札幌(4.37)に高い傾向

観戦者のチームアイデンティフィケーションは、とても強く、平均で4.21(5点満点)となっている。川崎F(4.47)、大分(4.43)、札幌(4.37)に高い傾向がみられ、京都(3.77)、金沢(3.97)、新潟(3.99)に低い傾向がみられる。

チームアイデンティフィケーション

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,241)



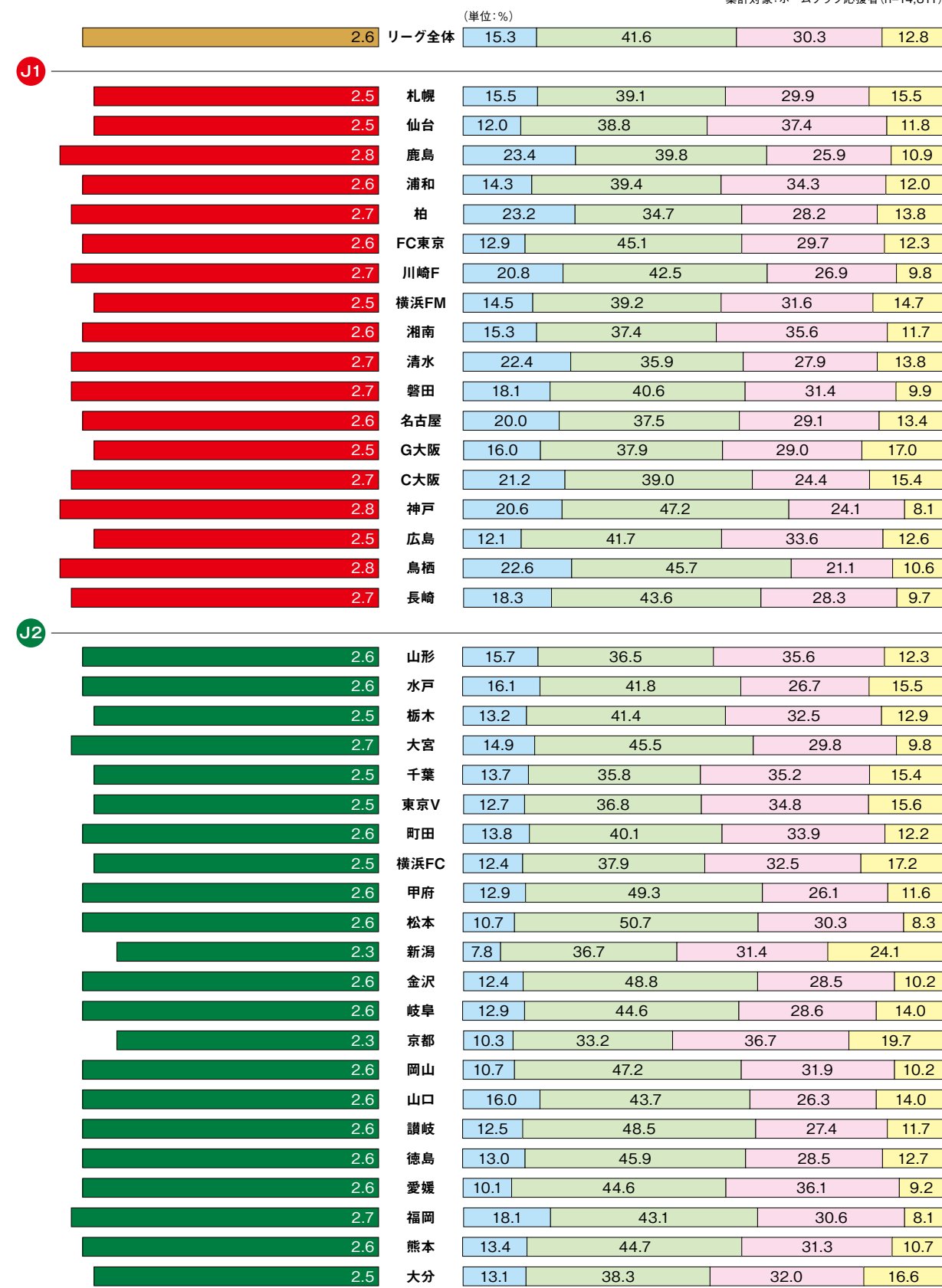
56.9% (よく誘う+時々誘う)の人がJリーグ観戦に誘っている

周囲の人をJリーグ観戦に誘うか、という「勧誘行動」については、「よく誘う」(15.3%)と「時々誘う」(41.6%)を合わせ、56.9%の観戦者が勧誘行動をしている。特に 鹿島、神戸、鳥栖(いずれも2.8)の観戦者に、勧誘行動が活発である傾向がみられる。

スタジアム観戦についての勧誘行動

□ よく誘う □ 時々誘う □ あまり誘わない □ まったく誘わない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=14,811)



※ポイントは、四段階順序尺度(よく誘う:4~まったく誘わない:1)で求めた回答の平均値である。

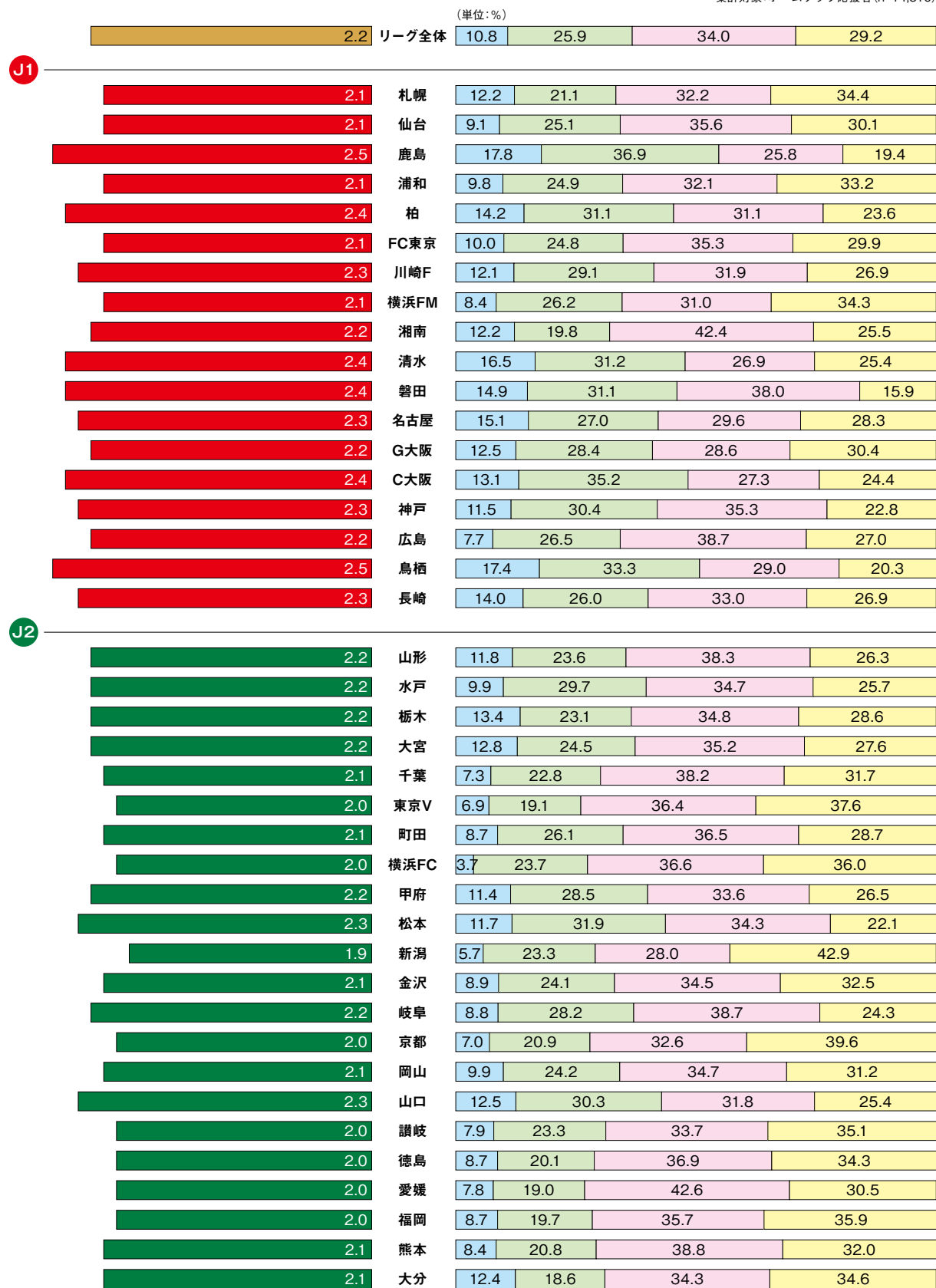
36.7%(よく誘われる+時々誘われる)の人がJリーグ観戦に誘われている

周囲の人からJリーグ観戦に誘われますか、という「被勧誘行動」については、「よく誘われる」(10.8%)と「時々誘われる」(25.9%)を合わせ、36.7%の観戦者が周囲の人から勧誘されている。

スタジアム観戦についての被勧誘行動

よく誘われる 時々誘われる あまり誘われない まったく誘われない

集計対象:ホームクラブ応援者(n=14,510)

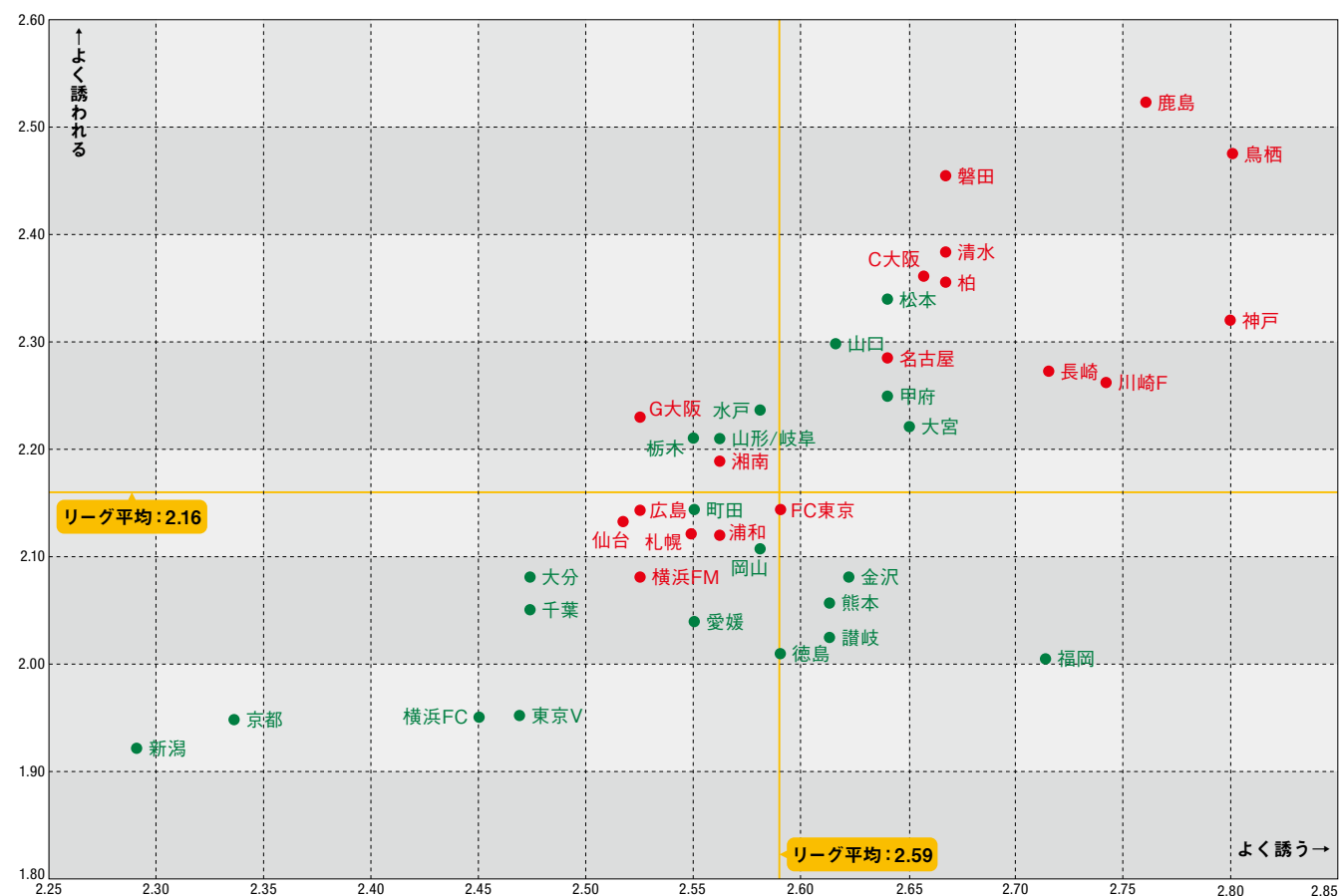


※ポイントは、四段階順序尺度(よく誘われる:4~まったく誘われない:1)で求めた回答の平均値である。

よく誘い合うのは鹿島、鳥栖

勧誘行動(P33)と被勧誘行動(P34)の関係から各クラブをプロットした結果、鹿島、鳥栖は観戦者間で、よく誘い合っていることがみとれる。

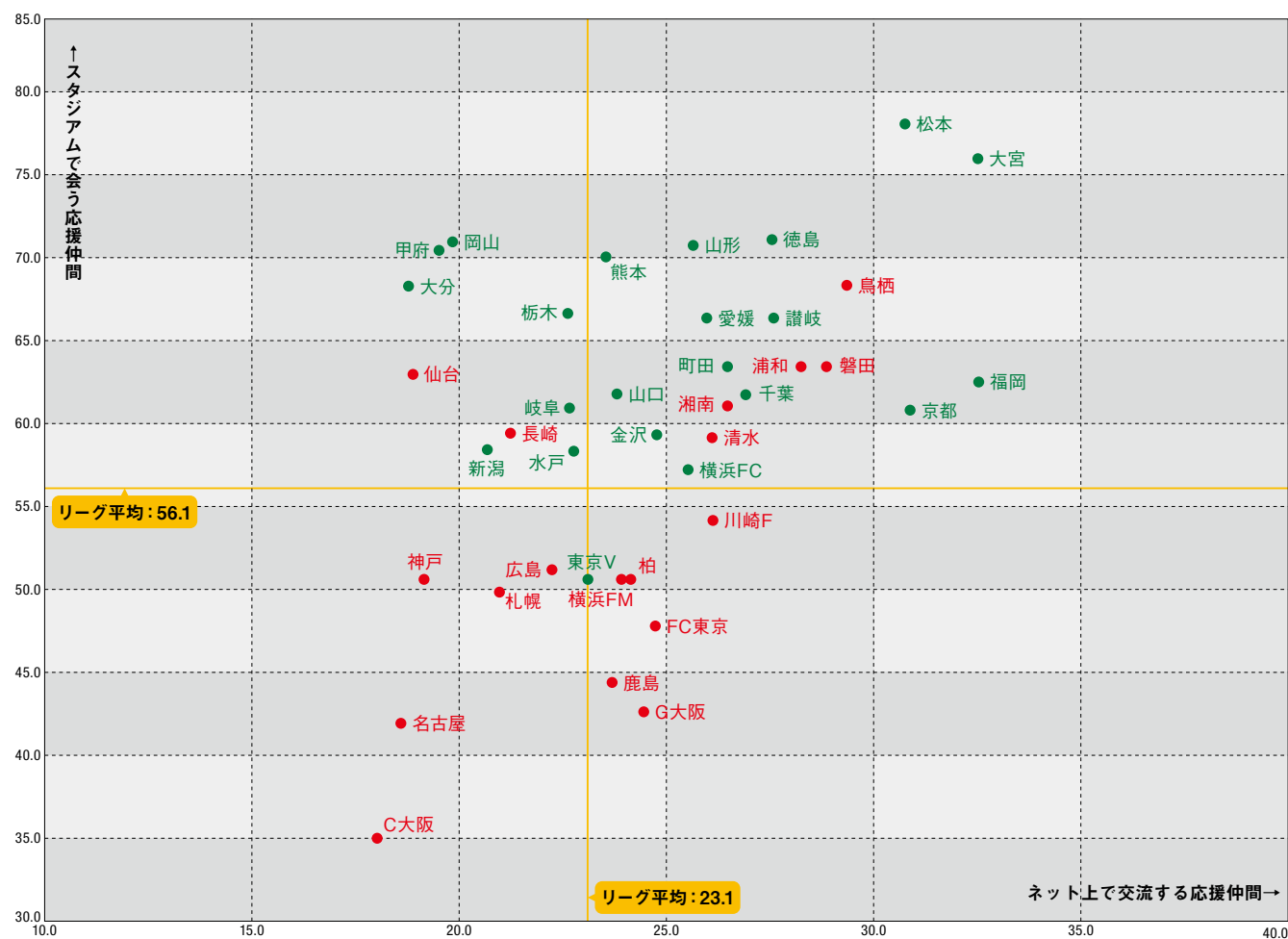
スタジアム観戦についての勧誘行動・被勧誘行動プロット



56.1%に「スタジアムでの観戦の仲間がいる」 23.1%に「ネット上での観戦の仲間がいる」

「スタジアムでの観戦の仲間がいる」とする割合は6割(56.1%)である。松本(77.2%)、大宮(75.4%)でその割合が高い傾向、C大阪(35.0%)、名古屋(42.4%)、G大阪(43.3%)で低い傾向がみられる。ソーシャルメディアなどの「ネット上での観戦の仲間がいる」とする割合は2割(23.1%)である。大宮(32.3%)、福岡(32.2%)でその割合が高い傾向がみられる。

ファンコミュニティ



Fan Behavior

観戦行動の特徴



J1・J2観戦頻度

※各調査年における前シーズンの観戦実績についての設問

J1は微減、J2は微増。

2017年の観戦頻度は2016年と比較すると、J1は減少、J2は増加している。

J2の試合数の変化は以下のとおり。

J2 試合数	2017:42試合	2016:42試合	2015:42試合	2014:42試合	2013:42試合	2012:42試合	2011:38試合
	2010:36試合	2009:51試合					



集計対象: J1 全回答者 [2017 n=7,470 2016 n=7,560 2015 n=7,464 2014 n=7,509 2013 n=7,207 2012 n=7,329 2011 n=6,965 2010 n=7,768 2009 n=7,785]
 集計対象: J2 全回答者 [2017 n=8,933 2016 n=8,877 2015 n=8,834 2014 n=8,240 2013 n=8,480 2012 n=8,407 2011 n=7,417 2010 n=7,417 2009 n=6,981]

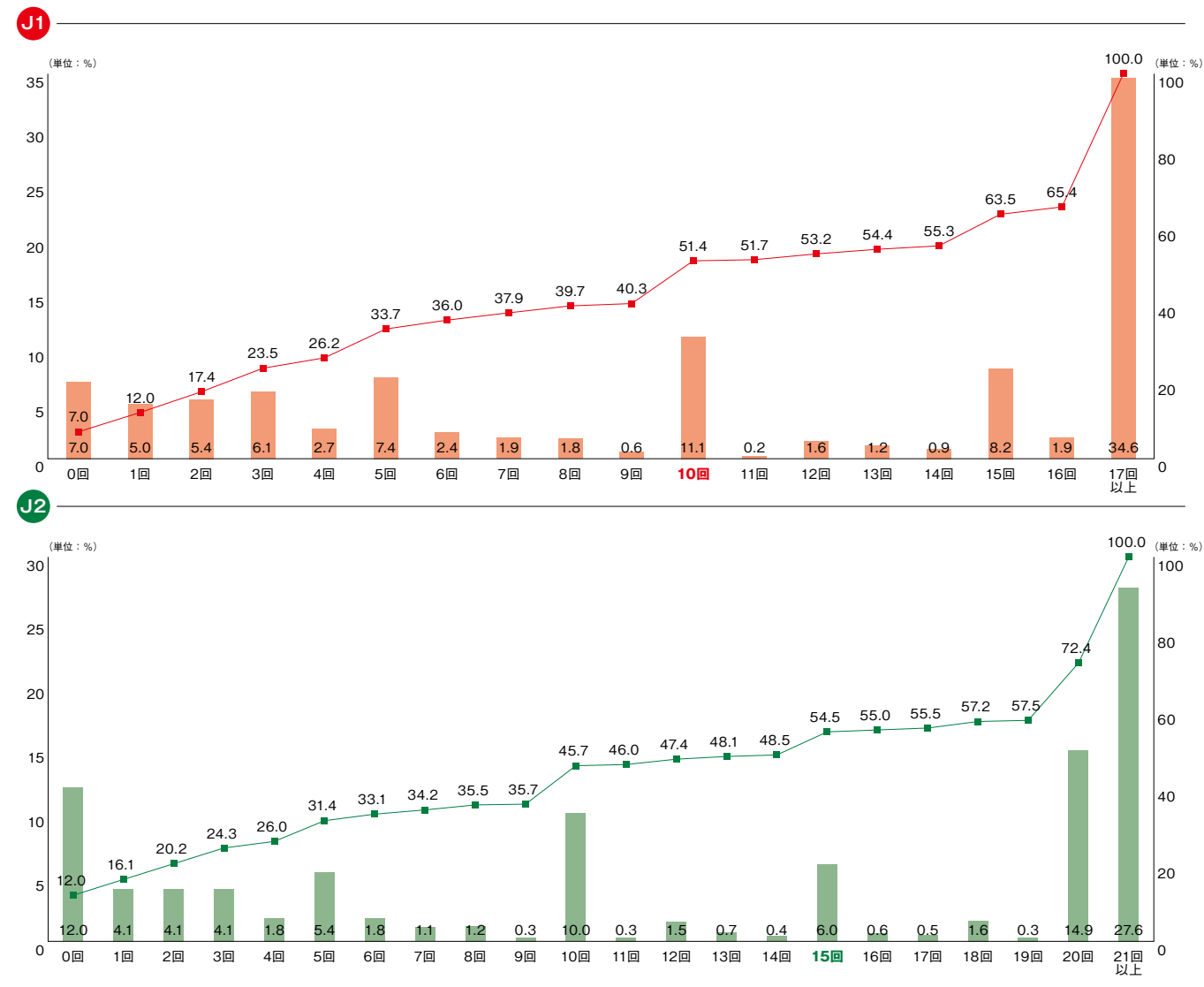
J1は「10回」、J2は「15回」がスタジアム観戦頻度の中央値

J1の観戦者の34.6%が「シーズンあたり17回以上」、J2の観戦者の27.6%が「シーズンあたり21回以上」スタジアムに来場し観戦すると回答している。J1は「10回」、J2は「15回」が年間観戦頻度の中央値となっている。

観戦頻度 (2017シーズン実績)

※2017シーズン観戦実績についての質問

集計対象: J1 全回答者 (n=7,470) J2 全回答者 (n=8,933)



J1平均は「11.3回/年」、J2平均は「13.6回/年」

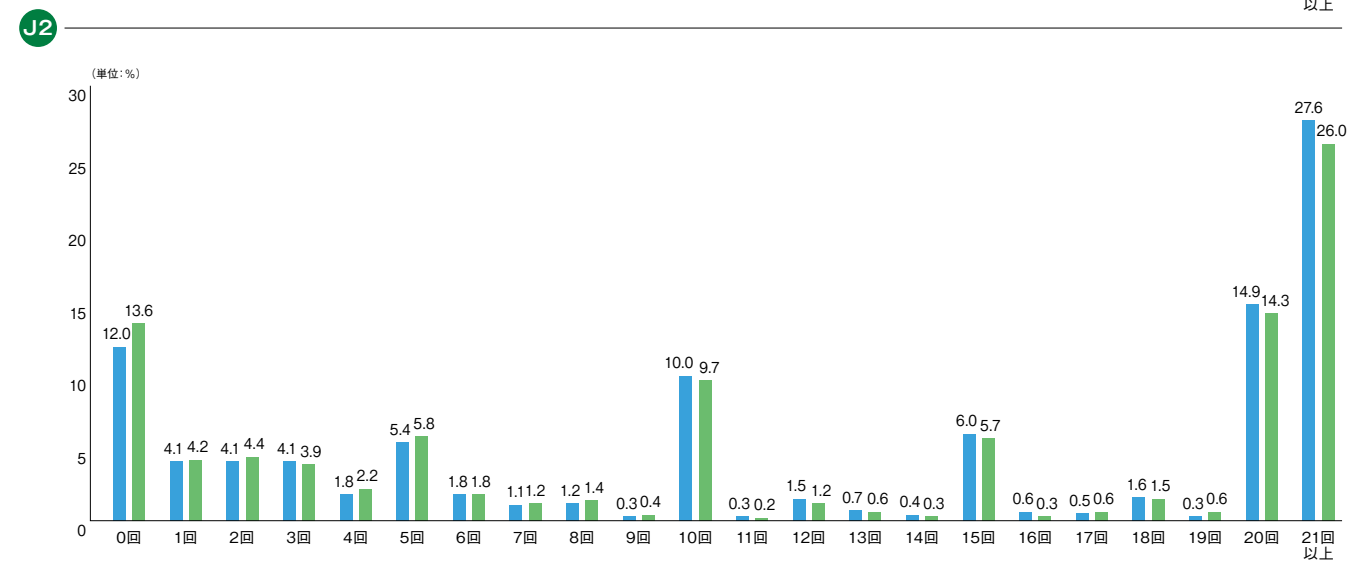
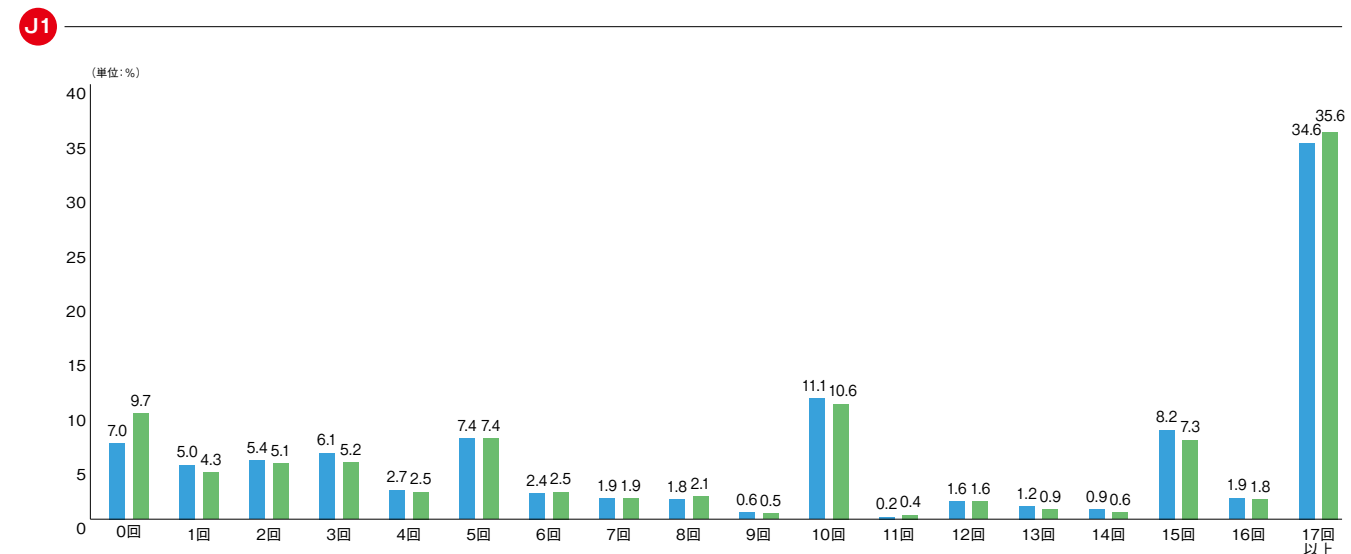
年間の平均観戦頻度については、J1の観戦者が11.3回(昨年対比-0.3回)、J2の観戦者が13.6回(昨年対比+0.5回)となっている。J1では浦和(15.2回)、川崎F(14.9回)などの、J2では徳島(17.8回)、千葉(17.7回)などの平均観戦頻度が高い傾向がみられる。

観戦頻度(2017/2016比較)

※2018シーズン調査対象による2017シーズンの観戦実績と
2017シーズン調査対象による2016シーズンの観戦実績を比較

■ 2017実績 ■ 2016実績

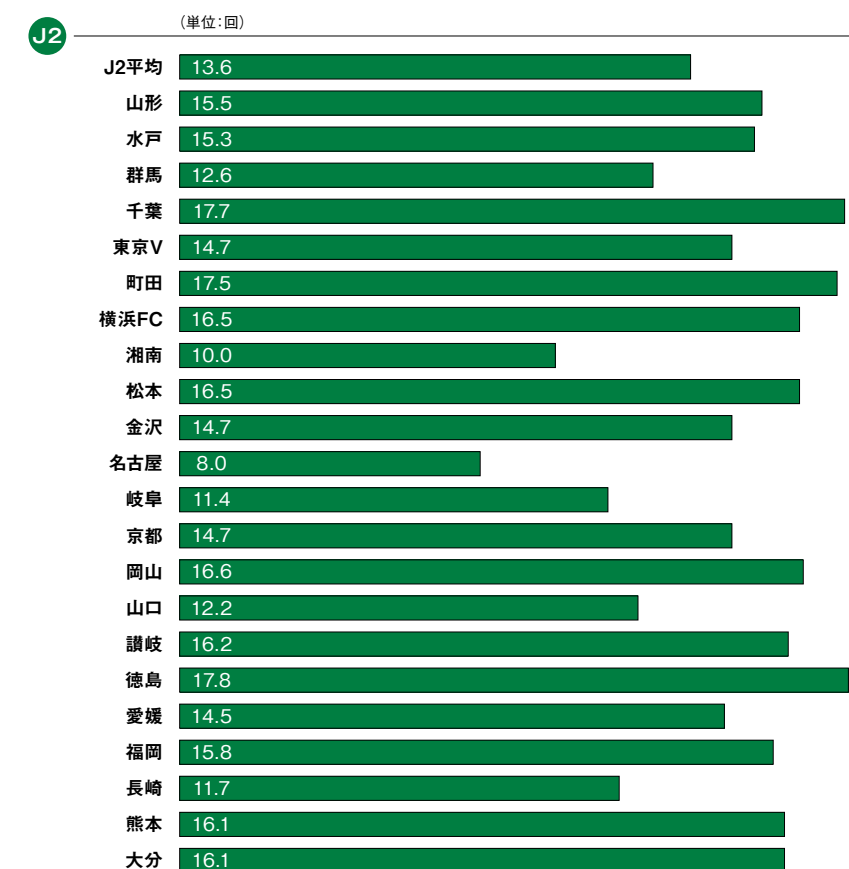
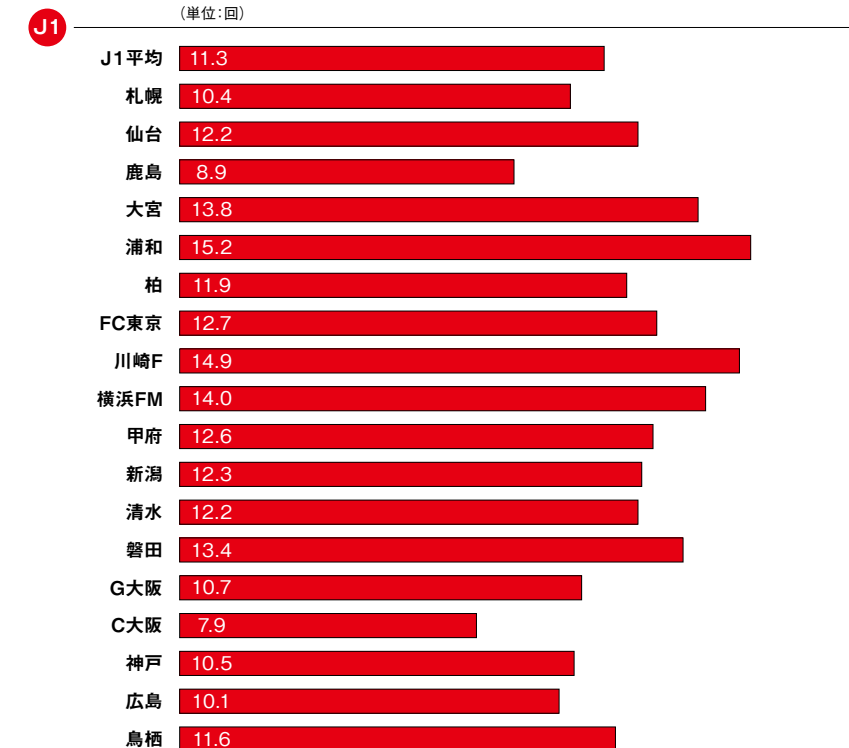
集計対象: J1 全回答者(2017n=7,470/2016n=7,560) J2 全回答者(2017n=8,933/2016n=8,877)



平均観戦頻度(2017シーズン実績・クラブ別)

※2017シーズン観戦実績についての質問

集計対象: J1 ホームクラブ応援者(n=6,827) J1 全回答者(n=7,470)
集計対象: J2 ホームクラブ応援者(n=7,944) J2 全回答者(n=8,933)





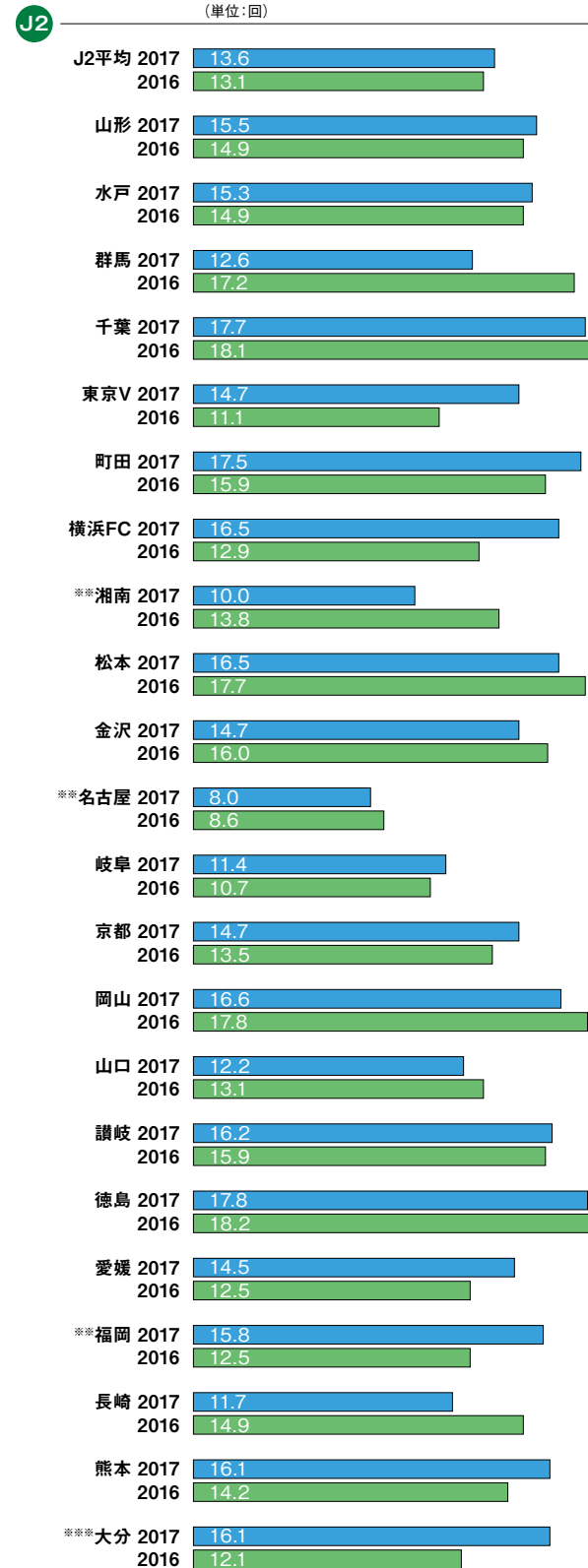
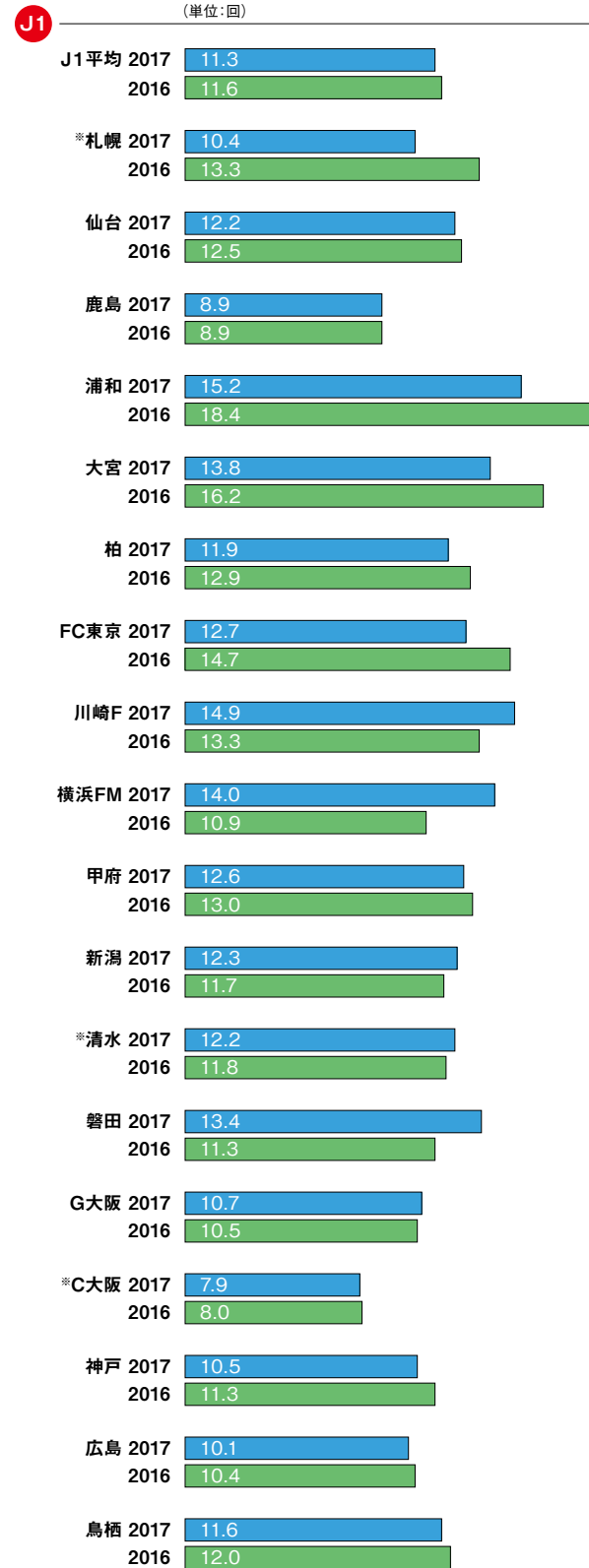
平均観戦頻度(2017/2016比較)

※2018シーズン調査対象による2017シーズンの観戦実績と
2017シーズン調査対象による2016シーズンの観戦実績を比較

■ 2017実績 ■ 2016実績

集計対象: J1 全回答者 (2017 n=7,470/2016 n=7,560)
集計対象: J1 ホームクラブ応援者 (2017 n=6,827/2016 n=6,784)

集計対象: J2 全回答者 (2017 n=8,933/2016 n=8,877)
集計対象: J2 ホームクラブ応援者 (2017 n=7,944/2016 n=7,787)



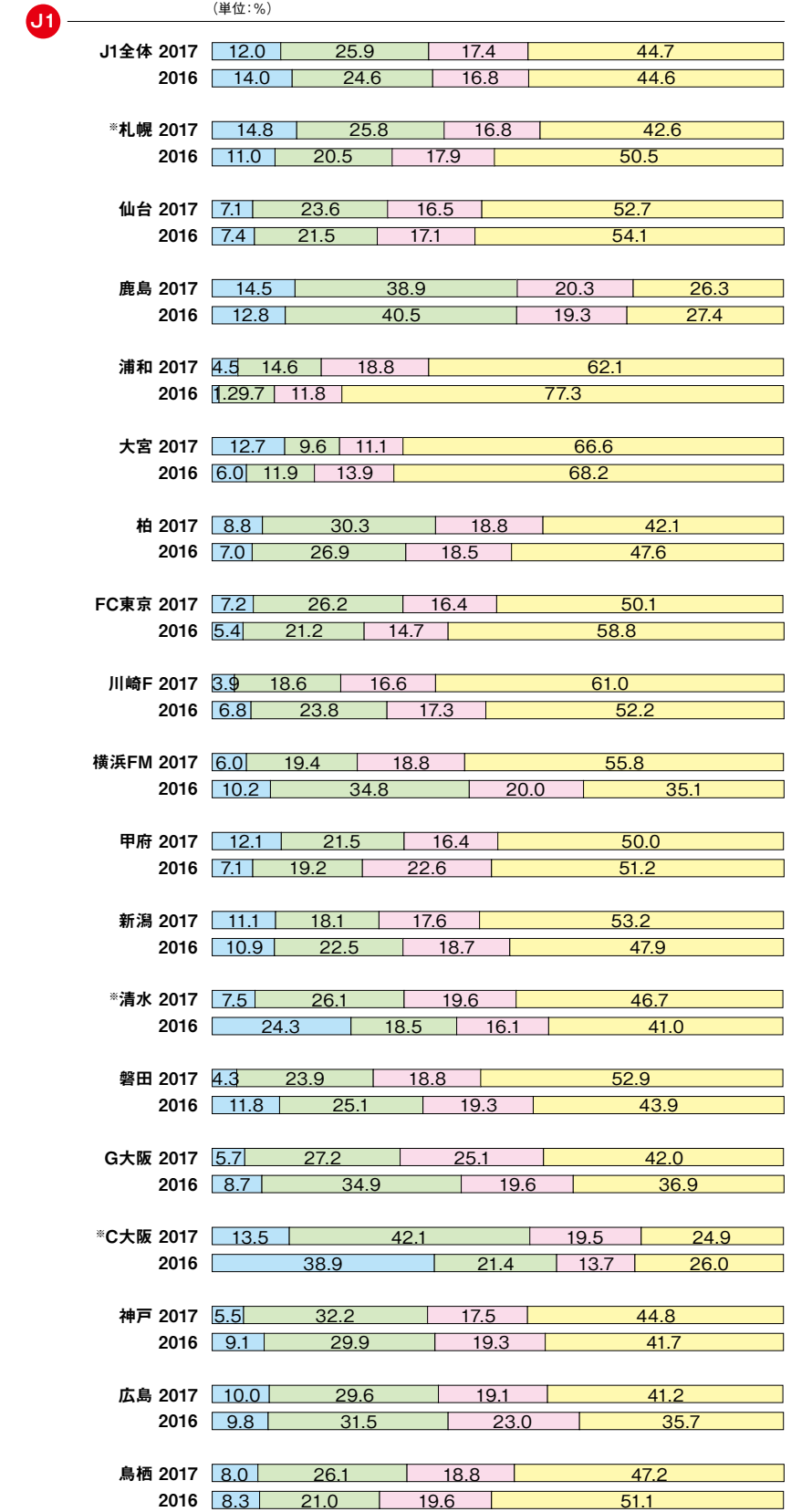
*札幌、清水、C大阪は2016シーズンJ2に所属 ※湘南、名古屋、福岡は2016シーズンJ1に所属 ※大分は2016シーズンJ3に所属

J1観戦頻度分析(2017/2016比較)

※2018シーズン調査対象による2017シーズンの観戦実績と
2017シーズン調査対象による2016シーズンの観戦実績を比較

■ 0-1回 ■ 2-7回
■ 8-14回 ■ 15回以上

集計対象: J1 全回答者 (2017 n=7,470/2016 n=7,560)
集計対象: J1 ホームクラブ応援者 (2017 n=6,827/2016 n=6,784)



*札幌、清水、C大阪は2016シーズンJ2に所属

J2観戦頻度分析(2017/2016比較)

※2018シーズン調査対象による2017シーズンの観戦実績と
2017シーズン調査対象による2016シーズンの観戦実績を比較

0-1回 2-7回
8-14回 15回以上

集計対象:J2全回答者(2017 n=8,933/2016 n=8,877)
集計対象:J2ホームクラブ応援者(2017 n=7,944/2016 n=7,787)

		(単位:%)			
		0-1回	2-7回	8-14回	15回以上
J2全体	2017	16.1	18.1	14.3	51.5
	2016	17.8	19.2	13.9	49.1
山形	2017	6.6	15.0	15.3	63.2
	2016	6.2	20.3	16.9	56.7
水戸	2017	7.4	21	13.6	58.0
	2016	9.3	15.5	22.0	53.3
群馬	2017	4.6	10.1	14.7	70.7
	2016	4.6	10.1	14.7	70.7
千葉	2017	7.1	10.4	14.5	68.0
	2016	5.8	11.0	13.2	70.0
東京V	2017	5.7	16.5	15.3	62.5
	2016	27.7	14.8	13.3	44.3
町田	2017	7.1	14.9	14.6	63.4
	2016	8.4	21.7	10.8	59.0
横浜FC	2017	8.6	15.0	16.1	60.3
	2016	18.3	21.2	13.7	46.7
**湘南	2017	41.4	11.6	8.1	38.9
	2016	20.1	13.9	11.8	54.3
松本	2017	6.1	15.4	10.9	67.7
	2016	4.2	12.0	15.2	68.6
金沢	2017	4.8	26.0	17.8	51.5
	2016	9.9	14.3	17.8	58.0
**名古屋	2017	35.3	25.3	16.1	23.4
	2016	22.8	31.3	16.6	29.3
岐阜	2017	12.0	27.8	15.8	44.3
	2016	13.9	32.7	10.0	43.3
京都	2017	9.4	15.7	20.4	54.5
	2016	11.8	18.9	18.3	51.0
岡山	2017	7.1	14.5	14.0	64.3
	2016	4.8	13.0	12.2	70.0
山口	2017	14.4	27.8	15.9	41.9
	2016	10.1	26.6	16.2	47.1
讃岐	2017	9.9	14.2	12.6	63.3
	2016	7.4	19.8	15.5	57.3
徳島	2017	7.1	10.3	15.5	67.1
	2016	6.6	11.2	11.2	71.1
愛媛	2017	7.8	16.7	21.3	54.2
	2016	11.4	28.4	16.1	44.2
**福岡	2017	5.1	15.5	17.8	61.6
	2016	17.3	14.1	16.8	51.8
長崎	2017	22.7	20.1	13.9	43.3
	2016	7.8	17.2	15.0	60.1
熊本	2017	5.4	16.0	11.1	67.4
	2016	5.9	22.1	15.0	56.9
***大分	2017	4.7	9.9	18.4	67.0

※湘南、名古屋、福岡は2016シーズンJ1に所属 ※大分は2016シーズンJ3に所属



シーズンチケット所有者は観戦頻度が高い

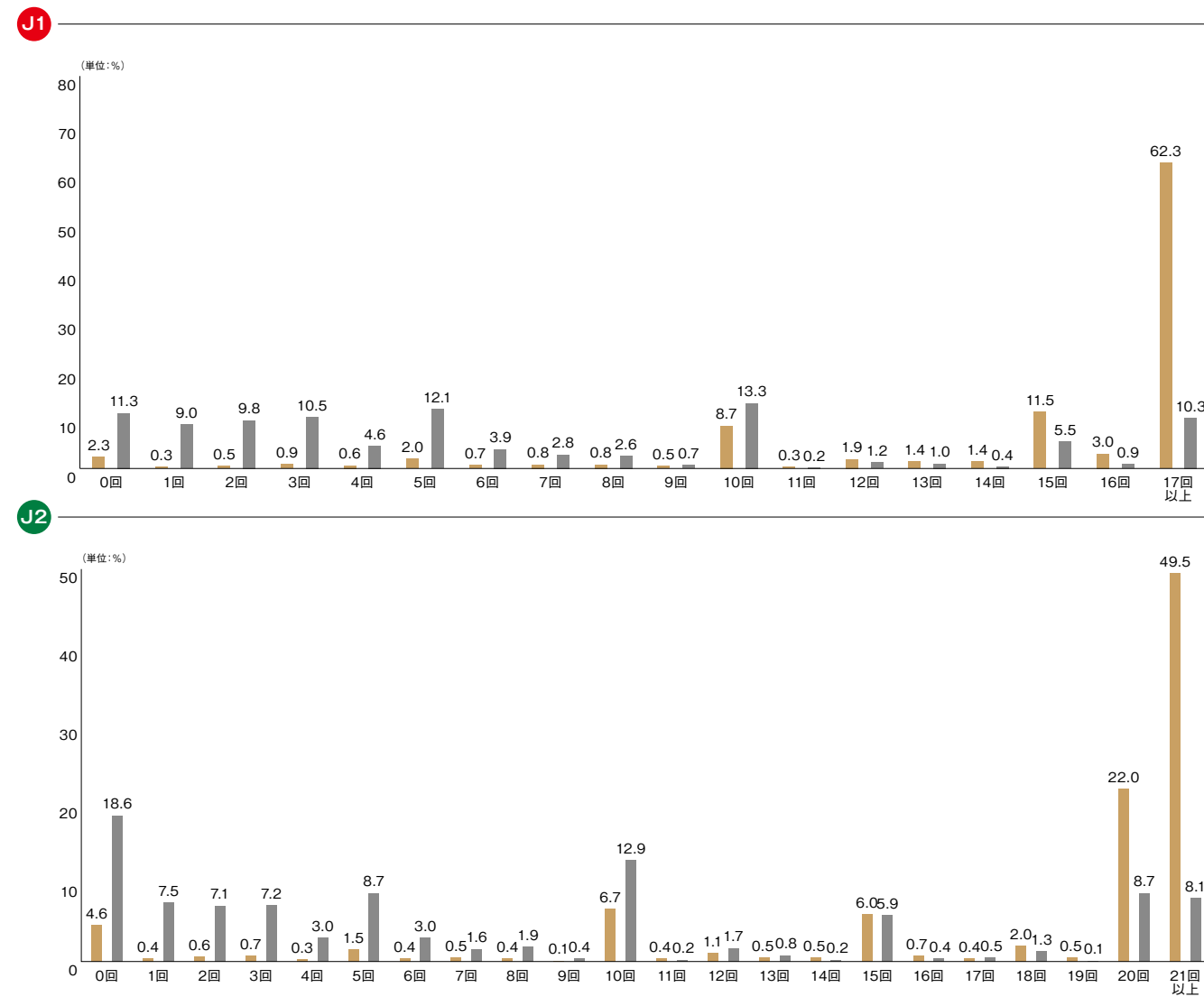
シーズンチケット所有者とそれ以外の観戦者として比較してみると、J1においてはシーズンチケット所有者の方が「17回以上」とする割合(62.3%vs10.3%)が、またJ2においても同様に「21回以上」とする割合(49.5%vs8.1%)が顕著に高くなっている。

観戦頻度(チケット種別)

※2017シーズン観戦実績についての質問

シーズンチケット シーズンチケット以外

集計対象:J1全回答者(n=7,283) 集計対象:J2全回答者(n=8,570)



シーズンチケット所有者の平均観戦回数は、J1が「16.5回」、J2が「19.5回」

シーズンチケット所有者とそれ以外の観戦者として比較すると、シーズンチケット所有者の平均観戦回数がかかなり高くなっている (J1:16.5回 vs6.7回、J2:19.5回 vs8.2回)。

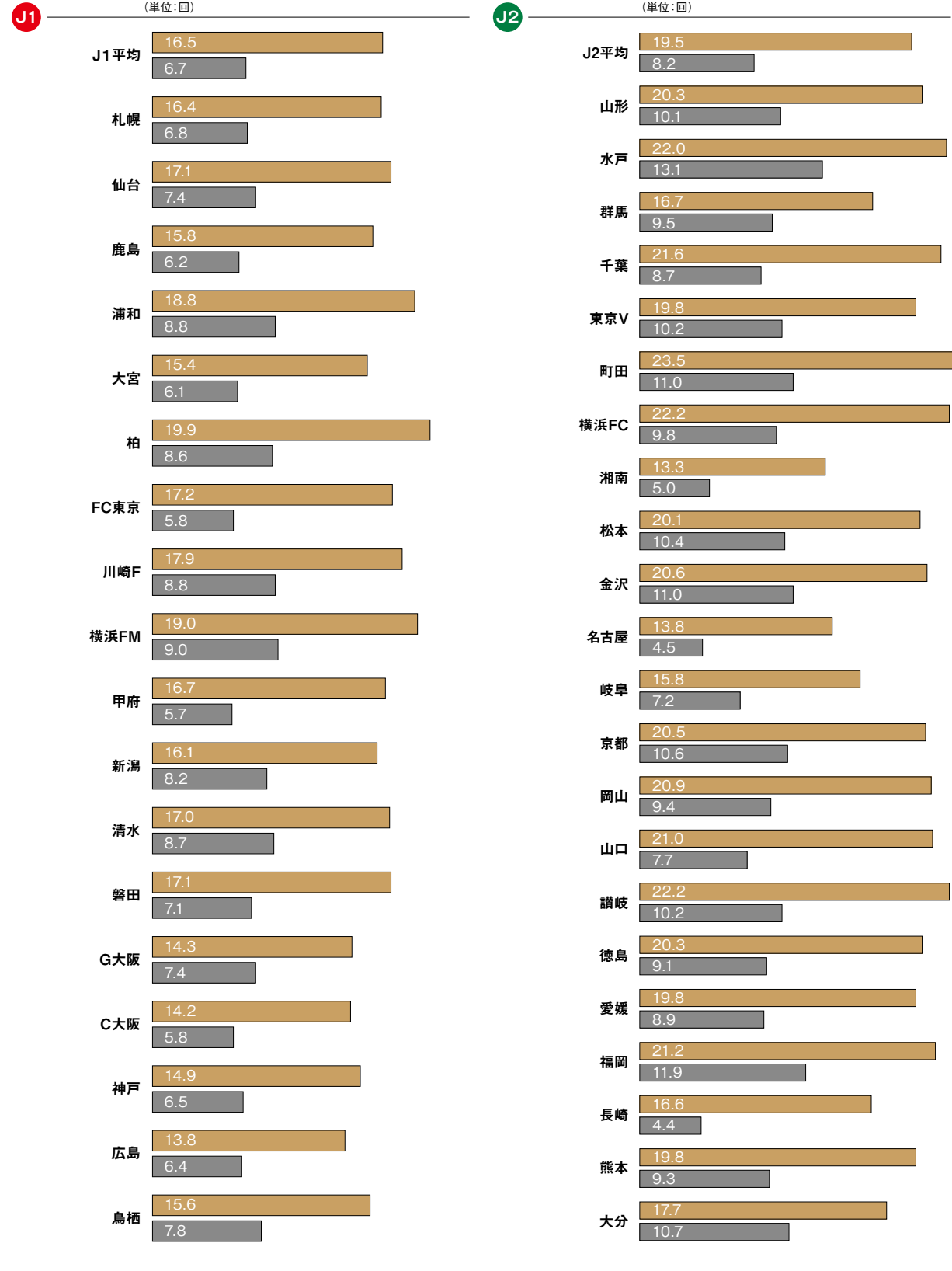
平均観戦頻度(チケット種別)

※2017シーズン観戦実績についての質問

■ シーズンチケット ■ シーズンチケット以外

集計対象:J1 全回答者 (n=7,287)
集計対象:J1 ホームクラブ応援者 (n=6,668)

集計対象:J2 全回答者 (n=8,441)
集計対象:J2 ホームクラブ応援者 (n=7,618)



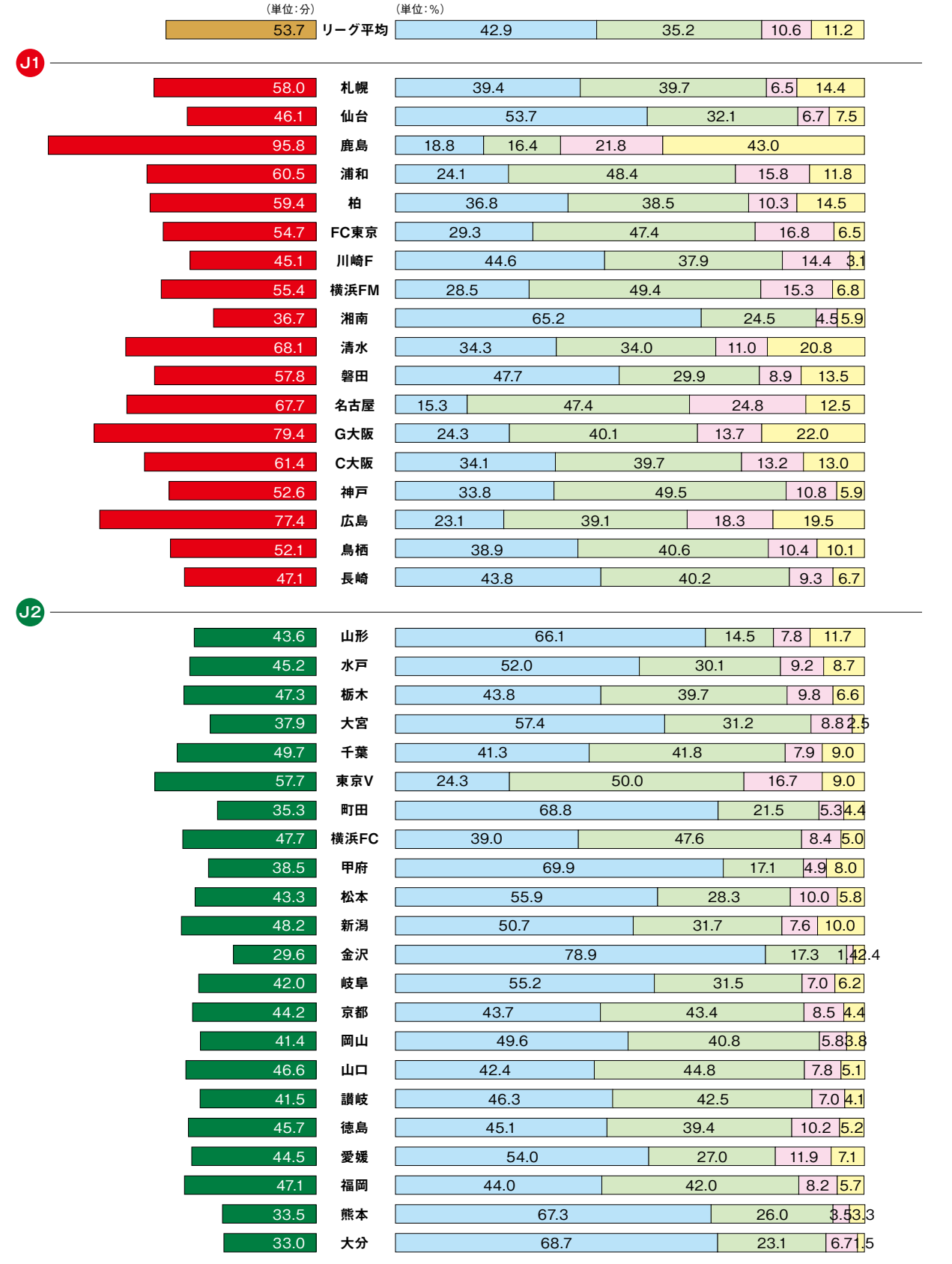
スタジアムまでにかかる時間は、平均53.7分

観戦者全体のスタジアムへの平均のアクセス時間は、53.7分である。その内訳となるアクセス時間分布では、60分以内は78.1%で、うち30分以内の割合が42.9%である。クラブ別にみると、鹿島(95.8分)、G大阪(79.4分)のアクセス時間が大きい傾向にあり、金沢(29.6分)、大分(33.0分)、熊本(33.5分)、町田(35.3分)、湘南(36.7分)などはアクセス時間が短い傾向がみられる。

平均アクセス時間・アクセス時間分布(クラブ別)

■ 30分以内 ■ 31-60分 ■ 61-90分 ■ 91分以上

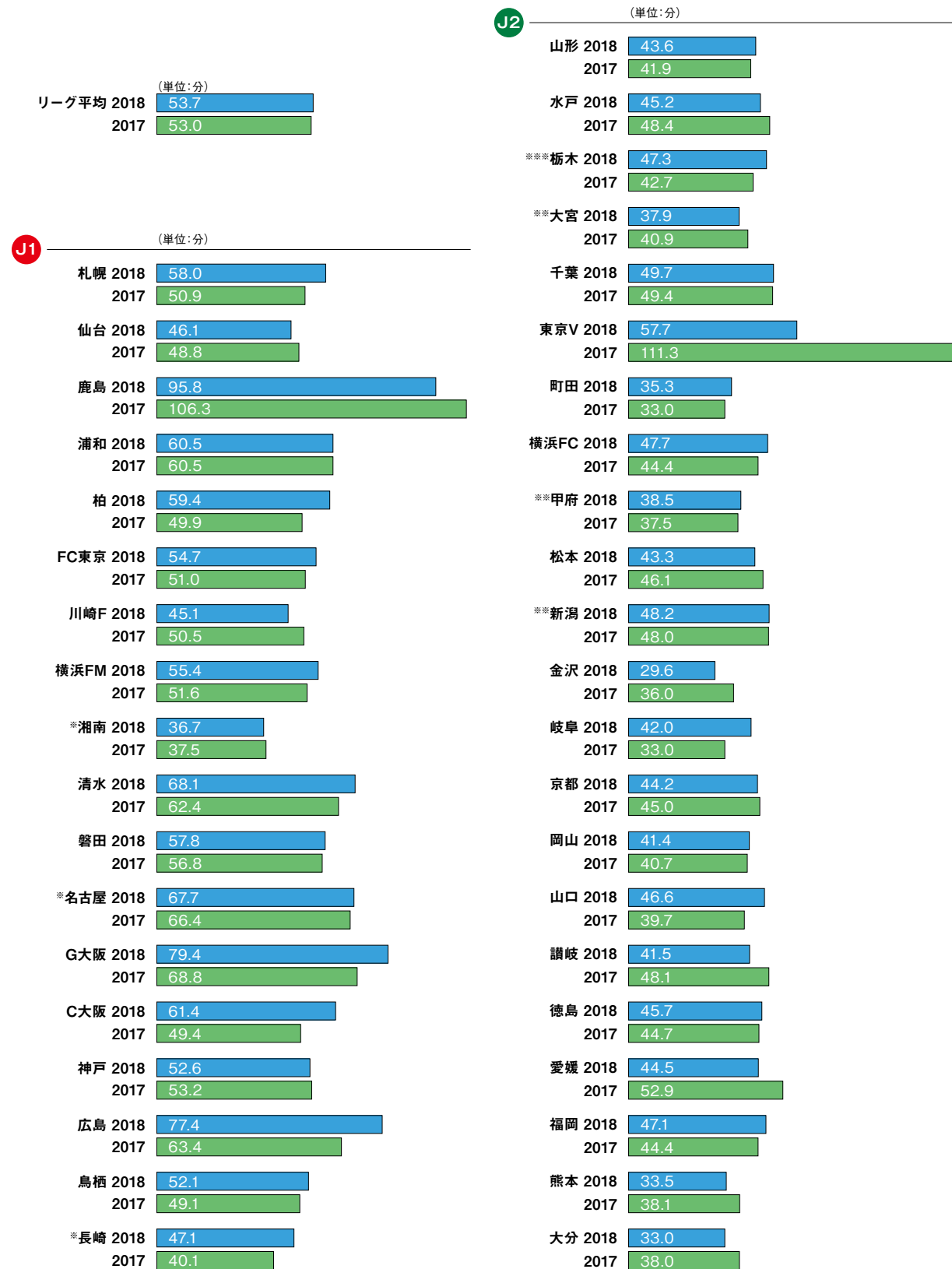
集計対象:全回答者 (n=17,102) 集計対象:ホームクラブ応援者 (n=15,106)





平均アクセス時間(2018/2017比較)

■ 2018実績 ■ 2017実績
集計対象:全回答者(2018 n=17,102/2017 n=16,881) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=15,106/2017 n=14,929)

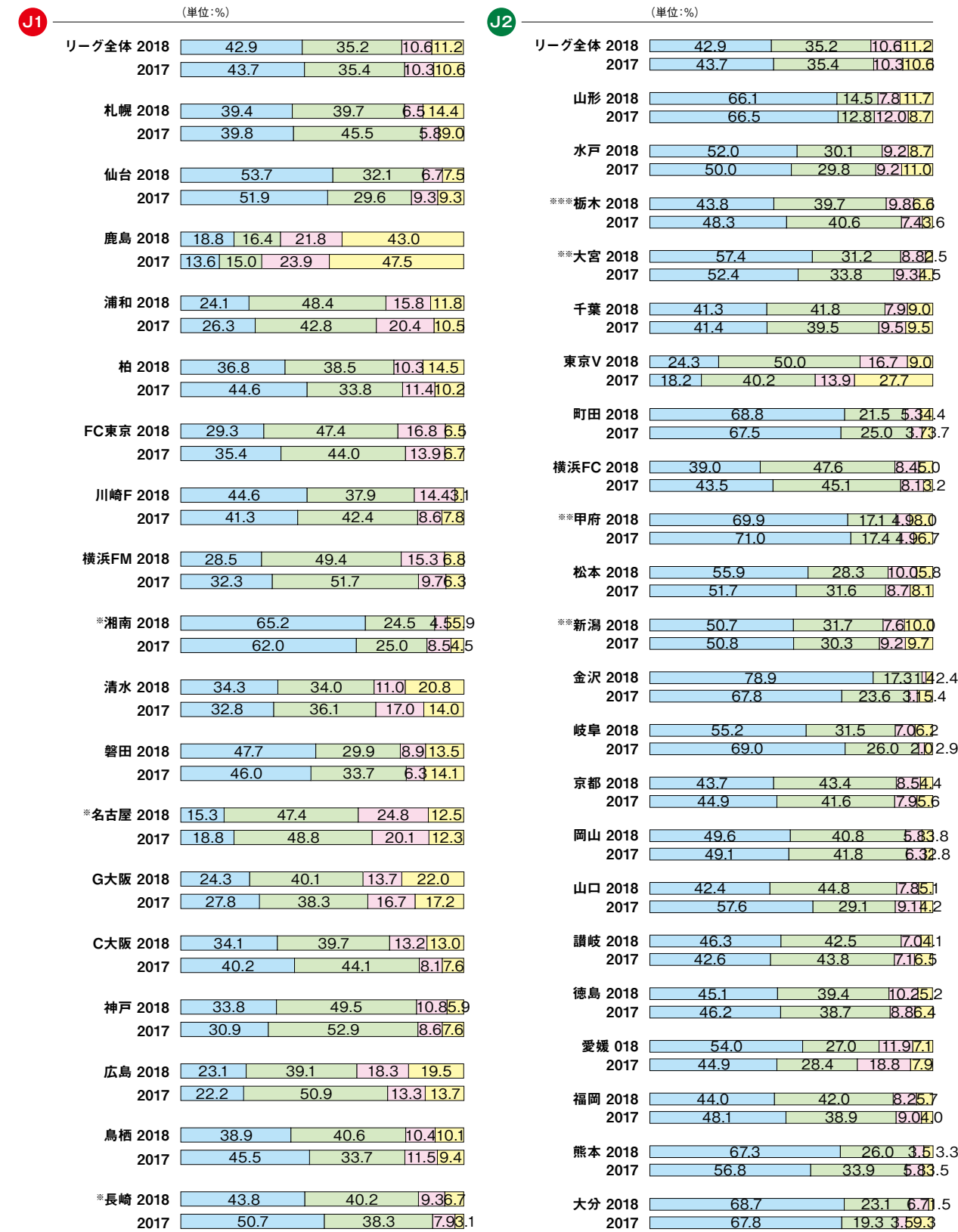


J1

J2

平均アクセス時間分布(2018/2017比較)

■ 30分以内 ■ 31-60分 ■ 61-90分 ■ 91分以上
集計対象:全回答者(2018 n=17,102/2017 n=16,881) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=15,106/2017 n=14,929)



J1

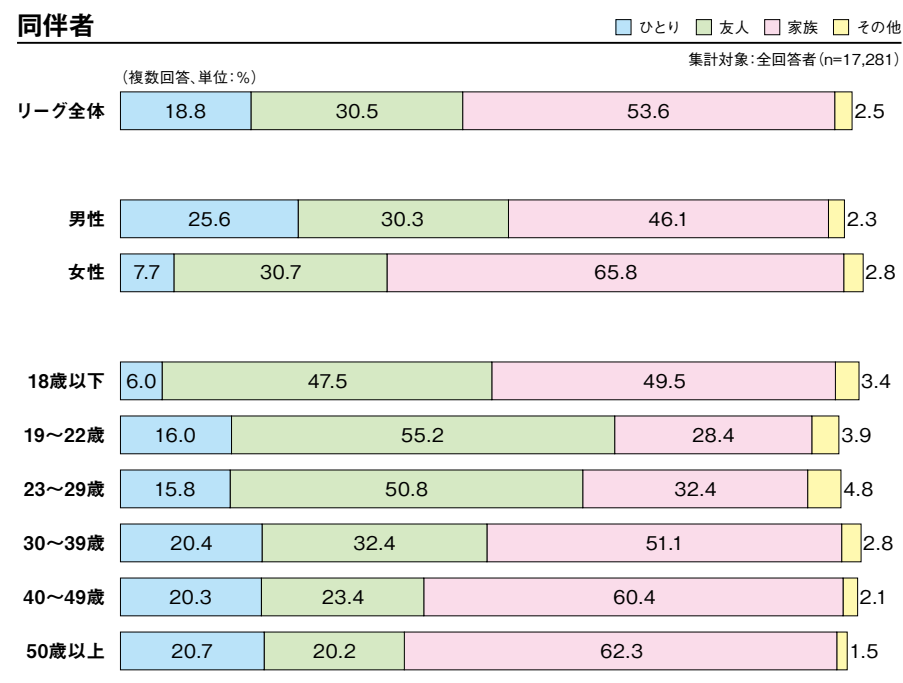
J2

*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

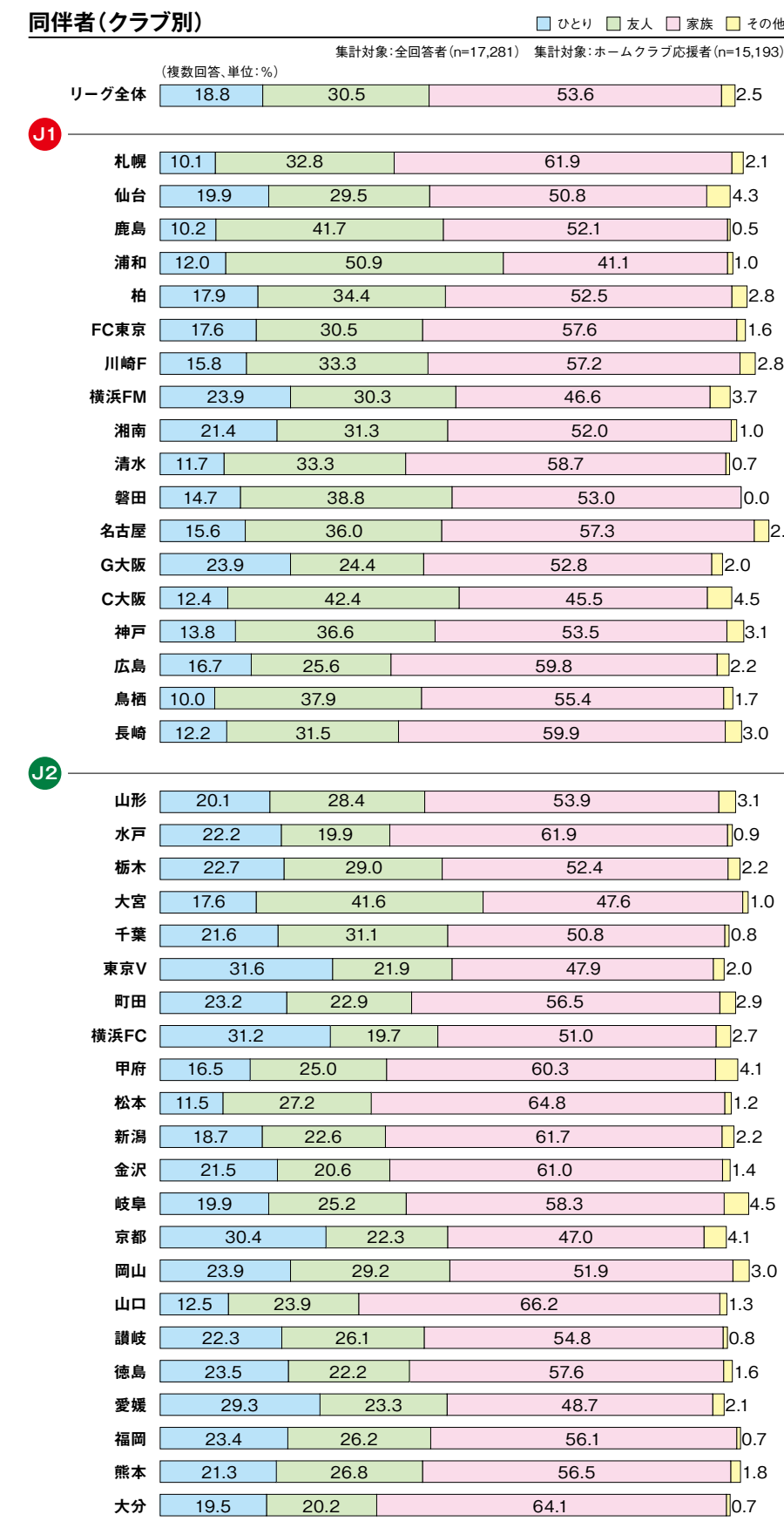
53.6%が「家族」とスタジアム観戦

「家族」と一緒に観戦する観戦者が53.6%で最も多く、次いで「友人」とが30.5%である。「ひとり」で来場する割合は全体の18.8%である。男性に「ひとり」で来場する割合が高い傾向(男性:25.6%、女性:7.7%)、女性に「家族」と来場する割合が高い傾向(男性:46.1%、女性:65.8%)がみられる。また、30代以上に「家族」と来場する割合が高い傾向、19～29歳に「友人」と来場する割合が高い傾向がみられる。

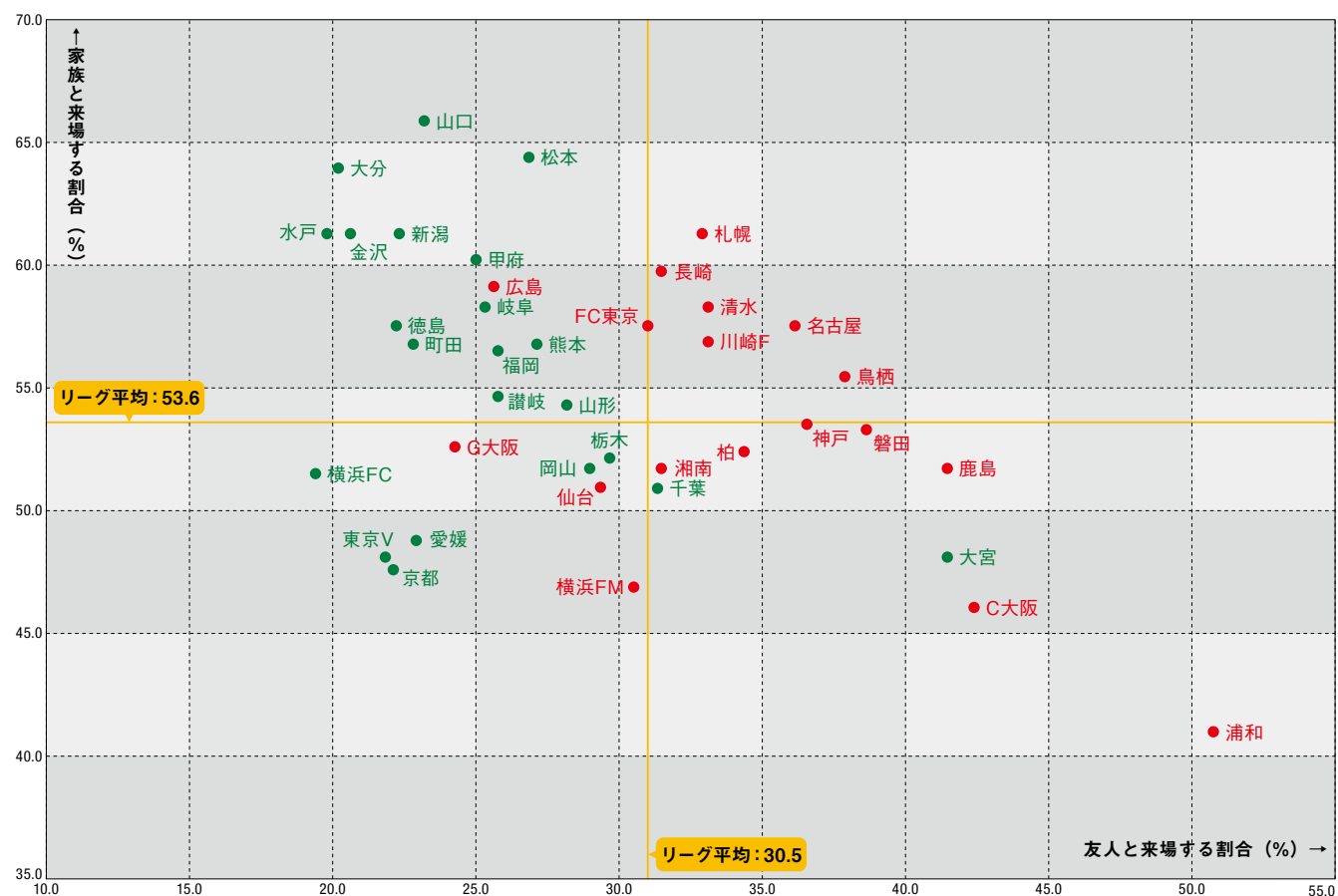


「家族」との観戦が多かったのは山口 「友人」との観戦が多かったのは浦和

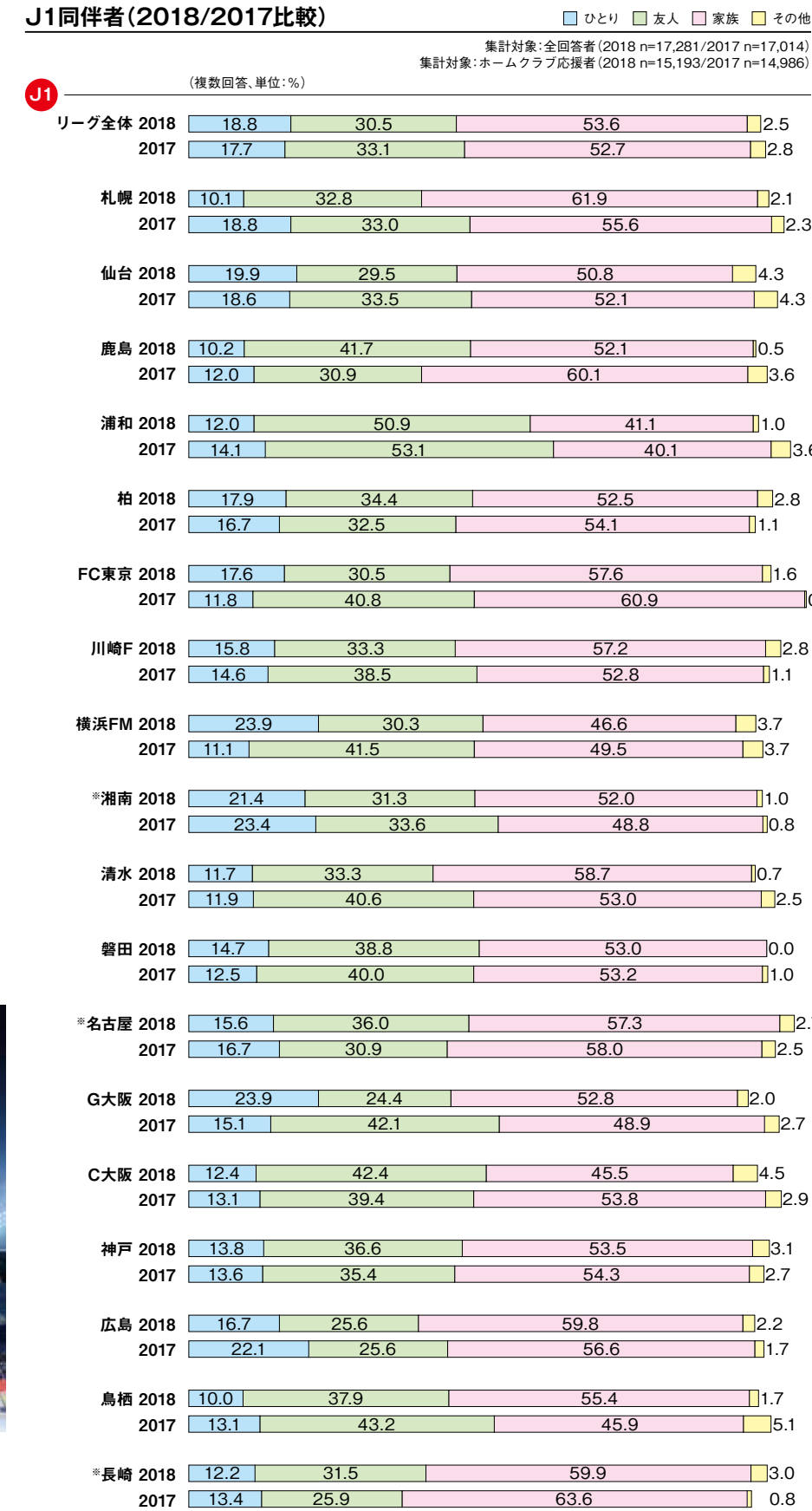
東京V(31.6%)、横浜FC(31.2%)などに「ひとり」で来場する割合が高い傾向、山口(66.2%)、松本(64.8%)、大分(64.1%)などに「家族」と来場する割合が高い傾向、浦和(50.9%)、C大阪(42.4%)、鹿島(41.7%)、大宮(41.6%)などに「友人」と来場する割合が高い傾向がみられる。



同伴者クラブ別



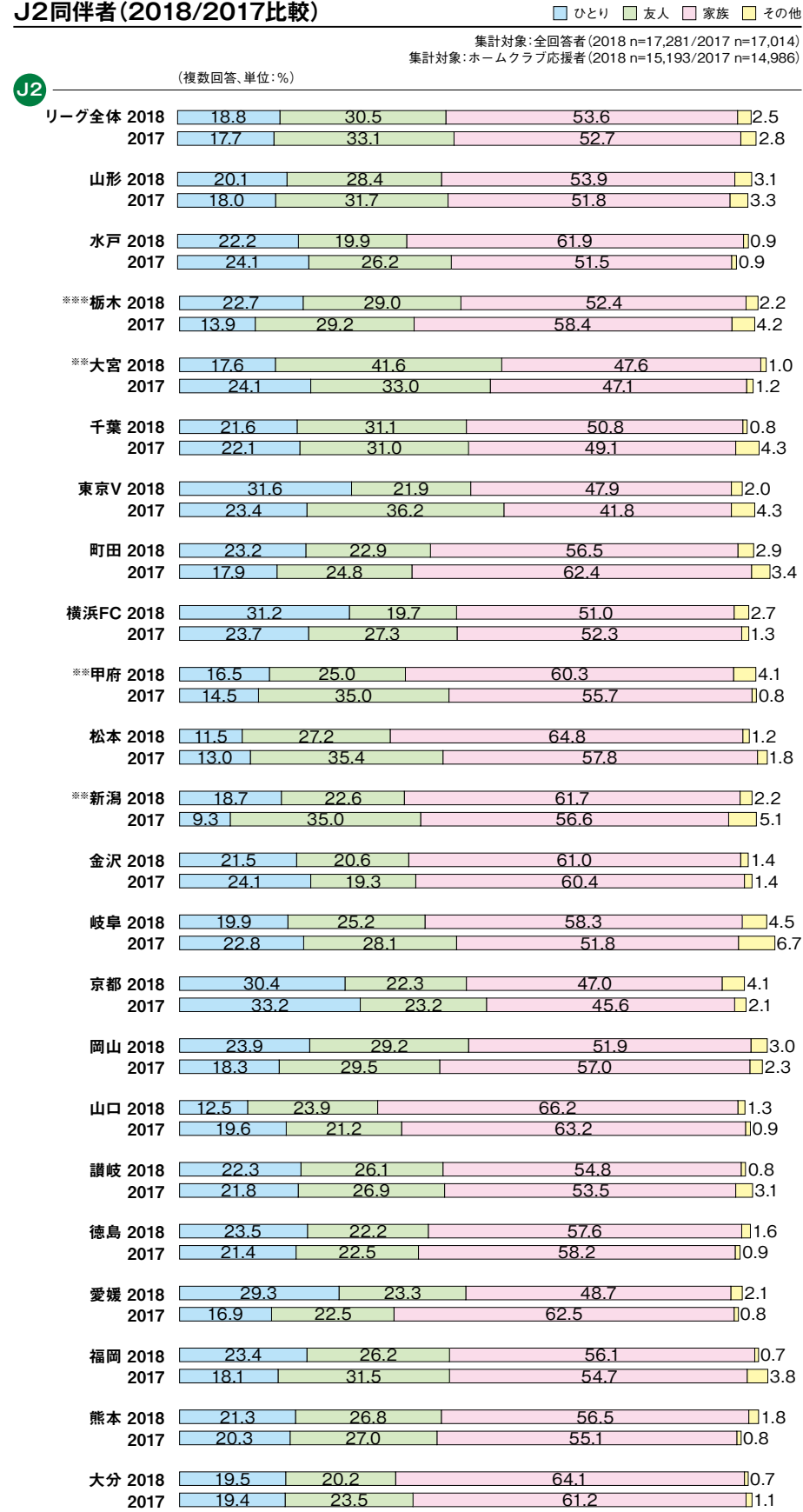
J1同伴者(2018/2017比較)



*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属



J2 同伴者 (2018/2017比較)

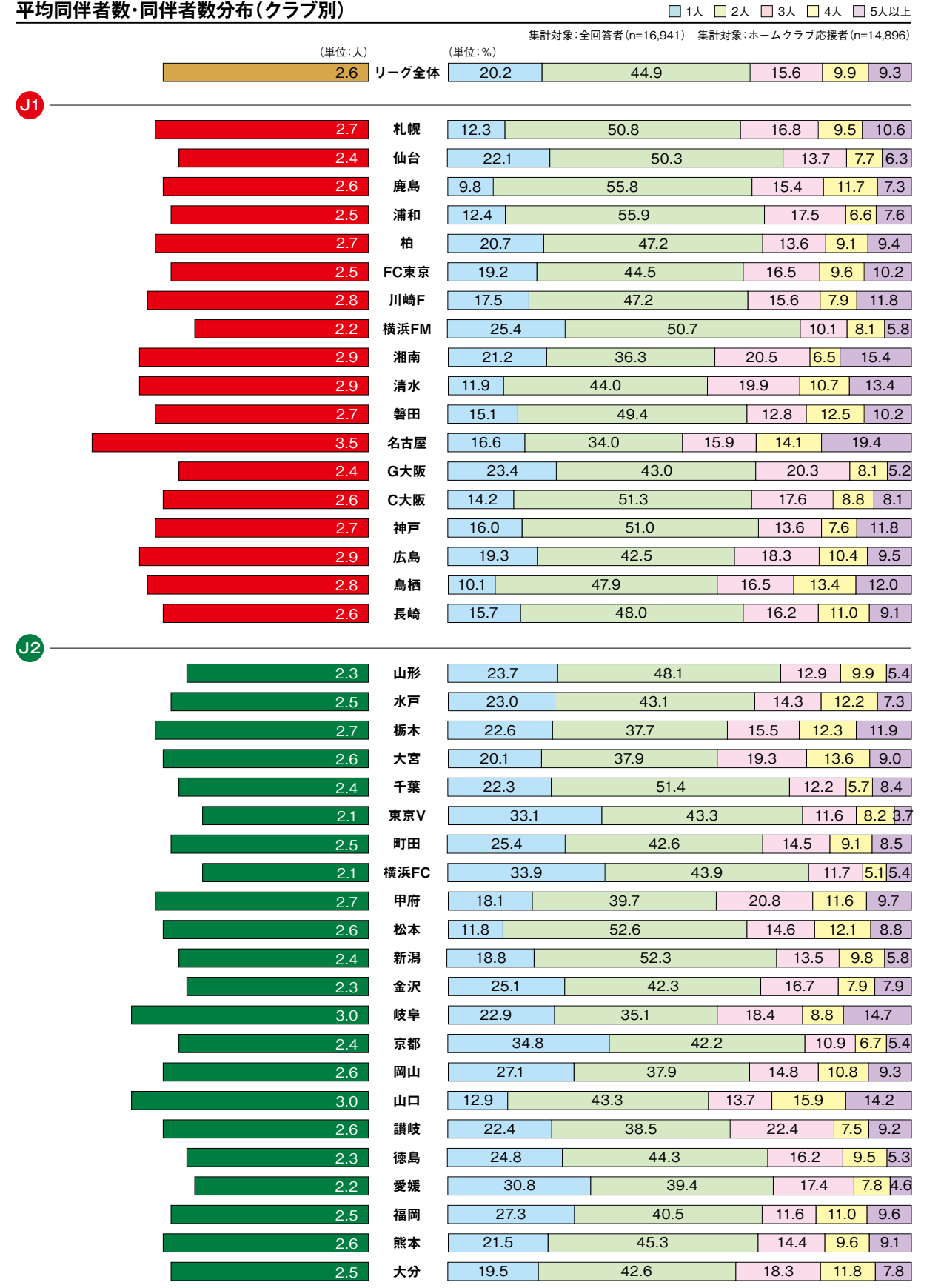


***大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

平均同伴者が最も多いのは名古屋

Jリーグ平均の同行者数は2.6人で、「2人」で来場する割合(44.9%)が最も高くなっている。平均同行者数が大きいクラブは名古屋(3.5人)、岐阜・山口(3.0人)となっている。

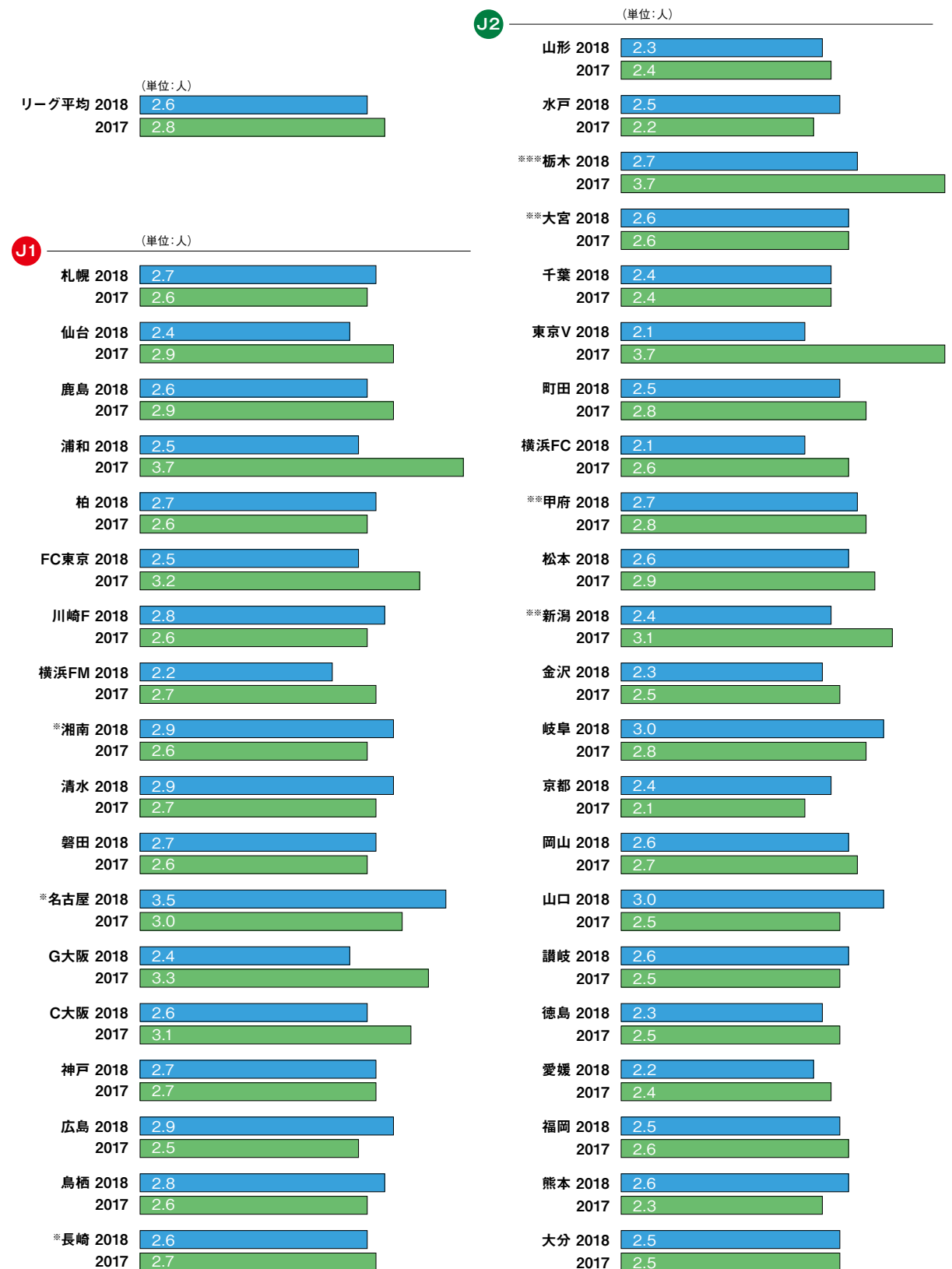
平均同伴者数・同伴者数分布(クラブ別)





平均同伴者(2018/2017比較)

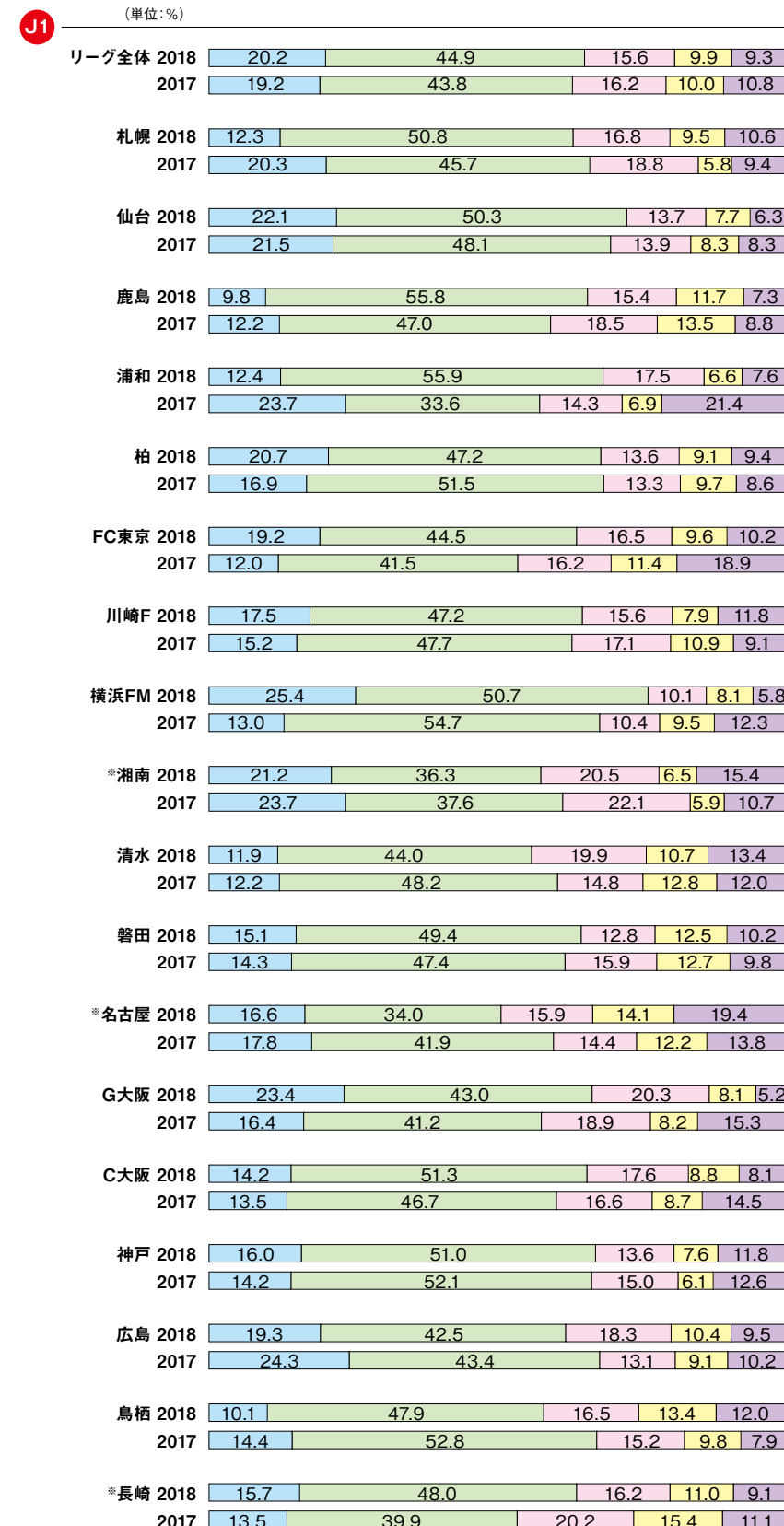
集計対象:全回答者(2018 n=16,941/2017 n=16,752) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018 n=14,896/2017 n=14,752)



*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属 **大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ***栃木は2017シーズンJ3に所属

J1同伴者分布(2018/2017比較)

集計対象:全回答者(2018n=16,941/2017n=16,752) 集計対象:ホームクラブ応援者(2018n=14,896/2017n=14,752)



*湘南、名古屋、長崎は2017シーズンJ2に所属





J2 同伴者分布 (2018/2017比較)

1人 2人 3人 4人 5人以上

集計対象: 全回答者 (2018 n=16,941/2017 n=16,752)
集計対象: ホームクラブ応援者 (2018 n=14,896/2017 n=14,752)

(複数回答、単位: %)

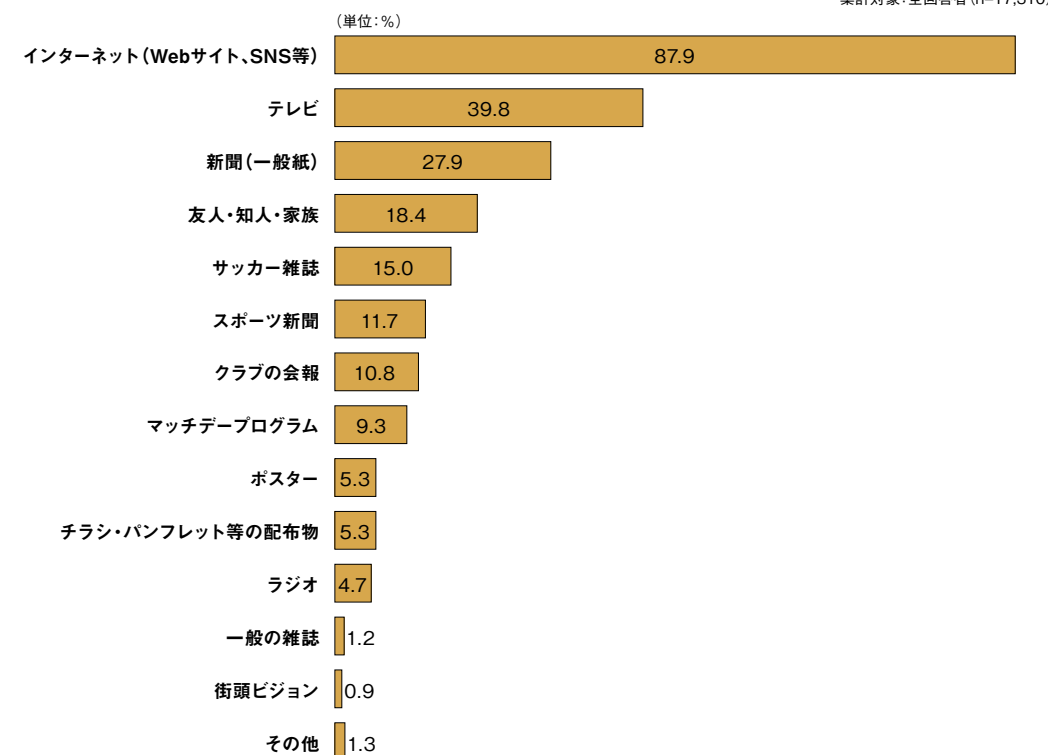
チーム	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017	2018	2017
リーグ全体	20.2	19.2	44.9	43.8	15.6	16.2	9.9	10.0	9.3	10.8
山形	23.7	21.7	48.1	46.7	12.9	18.3	9.9	7.3	5.4	16.0
水戸	23.0	24.3	43.1	50.2	14.3	14.5	12.2	5.8	7.3	5.2
***栃木	22.6	16.0	37.7	39.7	15.5	19.2	12.3	10.9	11.9	14.1
**大宮	20.1	24.9	37.9	37.7	19.3	17.1	13.6	8.8	9.0	11.6
千葉	22.3	25.3	51.4	41.5	12.2	15.4	5.7	10.8	8.4	7.0
東京V	33.1	24.0	43.3	36.0	11.6	17.0	8.2	6.3	8.7	16.7
町田	25.4	21.3	42.6	35.1	14.5	17.0	9.1	12.1	8.5	14.7
横浜FC	33.9	23.5	43.9	38.4	11.7	17.7	5.1	12.3	15.4	8.1
**甲府	18.1	14.2	39.7	41.7	20.8	21.8	11.6	10.4	9.7	11.9
松本	11.8	12.8	52.6	46.2	14.6	17.9	12.1	9.7	8.8	13.3
**新潟	18.8	10.0	52.3	50.0	13.5	16.4	9.8	12.3	5.8	11.3
金沢	25.1	27.7	42.3	36.0	16.7	16.5	7.9	11.2	7.9	8.6
岐阜	22.9	25.4	35.1	37.2	18.4	11.2	8.8	13.6	14.7	12.7
京都	34.8	37.0	42.2	38.2	10.9	15.7	6.7	4.1	15.4	15.0
岡山	27.1	20.8	37.9	45.1	14.8	15.3	10.8	7.1	9.3	11.6
山口	12.9	19.6	43.3	42.1	13.7	20.1	15.9	9.8	14.2	8.4
讃岐	22.4	26.1	38.5	38.4	22.4	17.3	7.5	11.6	9.2	6.5
徳島	24.8	22.1	44.3	42.7	16.2	16.7	9.5	11.4	5.3	7.1
愛媛	30.8	19.4	39.4	45.9	17.4	18.2	7.8	10.3	4.6	6.3
福岡	27.3	21.9	40.5	43.8	11.6	13.7	11.0	12.3	9.6	8.4
熊本	21.5	20.9	45.3	52.6	14.4	10.4	9.6	10.8	9.1	5.2
大分	19.5	19.5	42.6	41.5	18.3	18.7	11.8	12.5	7.8	7.9

***大宮、甲府、新潟は2017シーズンJ1に所属 ※※栃木は2017シーズンJ3に所属

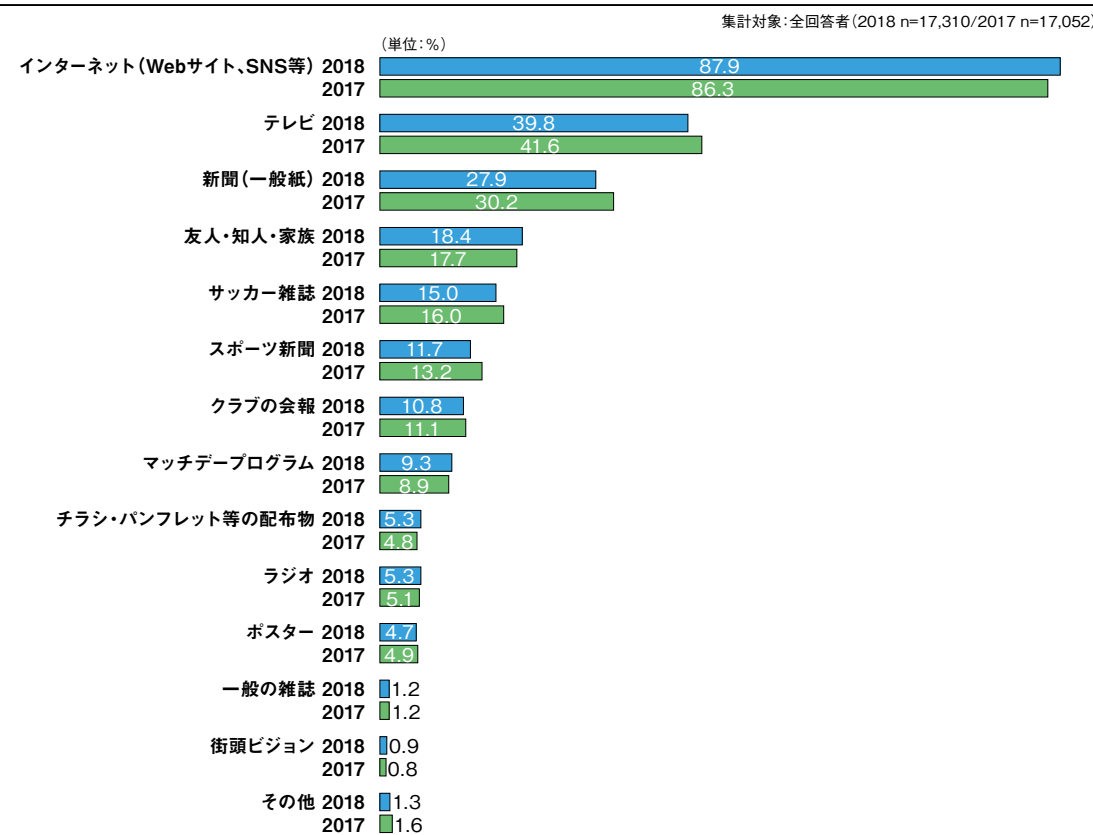
主な情報ソースは「インターネット (WEB サイト、SNS 等)」

Jリーグの情報入手経路は、「インターネット (WEB サイト、SNS 等)」(87.9%) が主たるものであり、「テレビ」(39.8%)、「新聞 (一般紙)」(27.9%)が続いている。

情報入手経路 (リーグ全体)



情報入手経路 (2018/2017比較)



情報入手経路(クラブ別)

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,250)

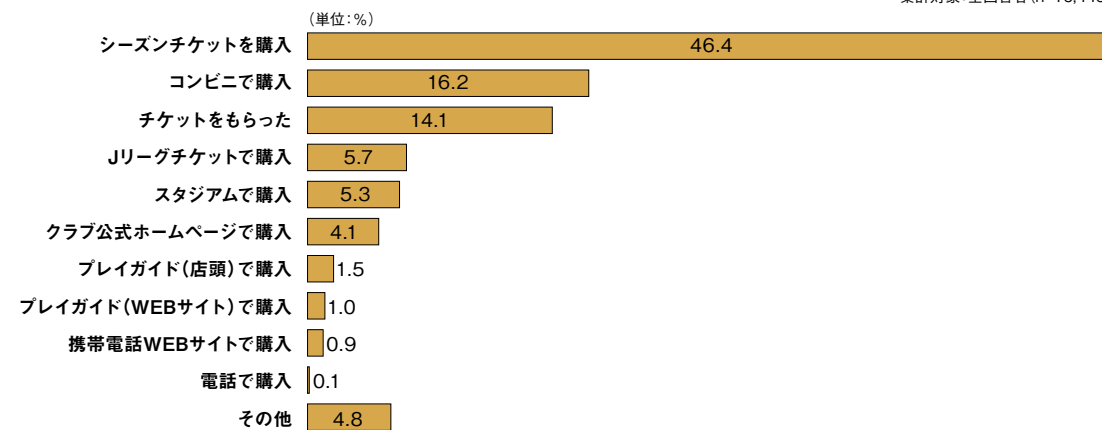
クラブ	インターネット	テレビ	新聞(一般紙)	クラブの会報	友人・知人・家族
札幌	84.6	58.0	43.4	19.7	19.1
仙台	90.7	52.1	37.6	16.4	14.8
鹿島	91.2	43.9	21.7	21.4	21.4
浦和	98.5	42.6	24.6	19.0	17.8
柏	93.3	38.3	19.3	19.0	17.3
FC東京	92.2	43.8	18.9	17.8	17.0
川崎F	95.0	43.3	32.4	17.7	17.7
横浜FM	95.0	42.6	23.5	16.2	14.0
湘南	92.8	33.4	20.8	20.1	18.8
清水	91.5	54.9	32.9	21.9	20.2
磐田	94.9	51.3	29.4	26.4	20.3
名古屋	89.3	30.3	22.3	21.1	18.9
G大阪	90.5	39.2	22.6	16.3	15.3
C大阪	87.3	35.6	17.6	16.6	14.6
神戸	86.4	37.8	26.2	18.5	18.3
広島	84.3	51.1	48.7	21.9	17.9
鳥栖	94.4	45.4	35.7	35.1	13.9
長崎	88.8	53.6	32.2	14.5	12.7
山形	85.5	51.9	47.3	18.1	13.7
水戸	84.4	36.8	26.1	23.2	19.3
栃木	86.8	32.9	32.6	13.8	12.2
大宮	93.8	31.3	19.3	15.0	14.3
千葉	95.4	28.6	28.1	17.0	13.5
東京V	92.4	26.5	18.6	14.1	12.4
町田	90.1	25.6	16.3	15.4	14.5
横浜FC	91.8	24.9	18.4	15.3	15.3
甲府	82.9	52.8	44.3	16.8	15.0
松本	90.5	51.9	41.4	32.4	19.0
新潟	82.1	51.0	46.6	14.5	12.8
金沢	87.0	26.1	24.2	15.2	10.7
岐阜	85.8	32.4	31.3	14.2	12.0
京都	90.2	27.8	27.1	14.5	12.0
岡山	88.8	49.0	46.0	14.4	14.2
山口	88.0	43.0	19.8	17.1	11.2
讃岐	90.9	37.6	35.8	29.3	13.2
徳島	89.1	43.2	37.0	23.5	16.3
愛媛	90.1	37.4	34.8	13.2	12.5
福岡	96.8	37.5	22.8	17.2	16.7
熊本	85.8	39.9	38.4	15.0	10.0
大分	84.8	46.8	46.5	15.4	14.4

「シーズンチケットを購入」が最多。
その割合が高いクラブは大宮、大分、徳島

観戦者のうち、シーズンチケットを購入した割合(46.4%)が最も高く、次いでコンビニで購入(16.2%)となっている。シーズンチケットの購入率が高いクラブは、大宮(82.4%)、大分(76.3%)、徳島(76.1%)などがあげられる。コンビニでの購入率が高いクラブは、山口(35.2%)、柏(32.2%)などである。もらったチケットで観戦する割合が高いクラブは、水戸(28.5%)、福岡(24.1%)などが、低いクラブとして浦和(2.8%)、岡山(3.6%)、長崎(3.8%)などがあげられる。G大阪(20.1%)、C大阪(20.0%)などはスタジアムで購入する割合が高くなっている。

チケット入手方法

集計対象：全回答者(n=16,446)

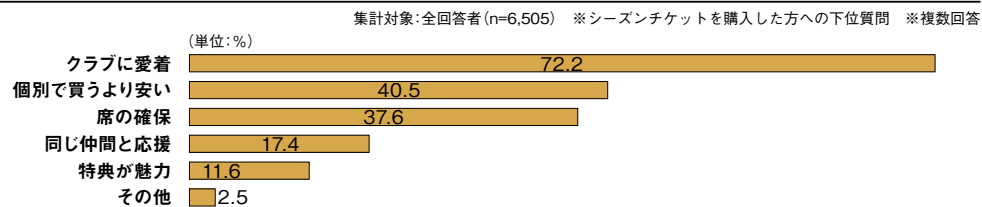


チケット入手方法(クラブ別)

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,766)

クラブ	シーズンチケット	コンビニ	招待券	スタジアム	Jリーグチケット	クラブ公式HP	プレイガイド(店頭)	プレイガイド(Website)	携帯電話ウェブサイト	電話	その他
J1 札幌	36.1	22.7	8.5	7.1	10.4	2.7	1.9	1.9	0.8	0.5	7.4
J1 仙台	49.3	21.6	8.6	7.8	3.5	2.2	0.3	1.1	1.9	0.0	3.8
J1 鹿島	28.1	15.7	16.3	14.9	5.5	8.8	7.2	0.8	0.8	0.0	1.9
J1 浦和	64.4	13.7	2.8	1.3	0.8	15.8	0.0	0.0	0.3	0.0	1.0
J1 柏	29.0	32.2	10.1	2.3	0.9	18.8	0.0	2.0	0.3	0.0	4.3
J1 FC東京	60.8	13.5	11.3	0.6	1.4	3.1	0.6	1.4	1.1	0.0	6.2
J1 川崎F	67.2	7.1	12.7	7.5	0.0	2.4	0.0	0.7	0.0	0.0	2.4
J1 横浜FM	51.2	11.6	7.4	7.7	2.7	8.6	2.4	0.0	1.8	0.0	6.5
J1 湘南	60.6	10.9	14.1	2.8	3.9	1.8	2.8	1.1	0.4	0.0	1.8
J1 清水	42.1	24.1	13.3	4.5	2.0	3.0	5.3	1.3	0.8	0.0	3.8
J1 磐田	63.7	8.2	10.7	2.3	1.0	10.0	2.8	0.0	0.8	0.3	0.3
J1 名古屋	37.3	9.7	7.9	19.2	0.8	16.6	0.0	1.3	4.3	0.0	2.8
J1 G大阪	46.4	10.2	4.8	20.1	0.0	10.2	0.3	2.3	2.0	0.8	3.0
J1 C大阪	24.6	26.6	7.3	20.0	0.2	11.7	0.5	2.9	2.0	0.0	4.1
J1 神戸	45.2	10.5	10.8	0.5	0.5	14.4	0.5	2.6	1.3	0.0	13.6
J1 広島	49.7	10.8	13.7	3.2	2.1	1.6	3.2	0.5	0.2	0.0	15.1
J1 鳥栖	49.4	30.6	4.6	6.6	3.2	2.6	2.0	0.6	0.0	0.0	0.3
J1 長崎	57.0	26.6	3.8	3.3	4.7	0.5	1.1	0.5	0.0	1.1	1.4
J2 山形	55.7	17.3	10.2	4.5	5.7	1.1	1.4	0.0	0.6	0.3	3.1
J2 水戸	23.7	13.2	28.5	1.2	26.1	0.3	0.6	0.3	0.3	0.0	5.7
J2 栃木	58.6	20.7	6.8	0.7	6.1	1.4	1.0	0.0	0.0	0.0	4.7
J2 大宮	82.4	1.8	7.3	0.5	1.3	2.5	1.3	0.3	0.3	0.0	2.5
J2 千葉	71.9	9.4	8.9	4.2	2.5	1.4	0.0	0.0	0.6	0.0	1.1
J2 東京V	45.7	8.6	13.1	16.6	2.6	5.7	0.0	0.3	2.3	0.3	4.9
J2 町田	53.3	21.6	9.4	2.5	6.0	0.0	1.3	0.3	0.0	0.0	5.6
J2 横浜FC	55.1	8.8	9.9	8.2	7.9	2.3	1.4	0.6	1.7	0.0	4.2
J2 甲府	63.1	8.6	18.6	0.8	3.2	0.5	0.0	0.3	0.0	0.3	4.6
J2 松本	65.5	16.6	11.0	2.4	1.9	1.1	1.3	0.0	0.3	0.0	0.0
J2 新潟	52.5	10.2	19.9	1.2	2.7	3.4	1.0	0.5	1.0	0.0	7.7
J2 金沢	39.7	8.2	20.3	4.5	18.1	1.5	0.5	0.2	0.7	0.0	6.2
J2 岐阜	50.3	12.4	16.1	1.4	8.8	0.8	1.1	1.4	0.0	0.0	7.6
J2 京都	42.4	6.4	20.7	1.6	16.2	1.9	0.6	0.3	1.0	0.3	8.6
J2 岡山	63.9	12.9	3.6	3.1	8.2	1.3	2.1	1.0	1.3	0.0	2.6
J2 山口	33.0	35.2	8.9	4.2	3.4	0.8	4.5	1.1	1.4	0.0	7.5
J2 讃岐	51.5	10.7	20.0	1.6	6.8	0.8	2.2	0.3	0.8	0.0	5.2
J2 徳島	76.1	6.6	5.5	0.5	8.7	1.1	0.8	0.3	0.0	0.0	0.5
J2 愛媛	50.1	5.2	11.6	3.3	12.4	1.9	7.2	0.3	0.3	0.0	7.7
J2 福岡	42.3	16.9	24.1	4.7	4.2	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	5.2
J2 熊本	64.7	8.8	11.8	0.8	5.6	0.5	2.9	0.3	0.5	0.0	4.0
J2 大分	76.3	4.5	8.8	2.0	5.3	0.8	0.3	0.5	0.5	0.8	0.5

シーズンチケット購入理由



シーズンチケットの購入理由(クラブ別)

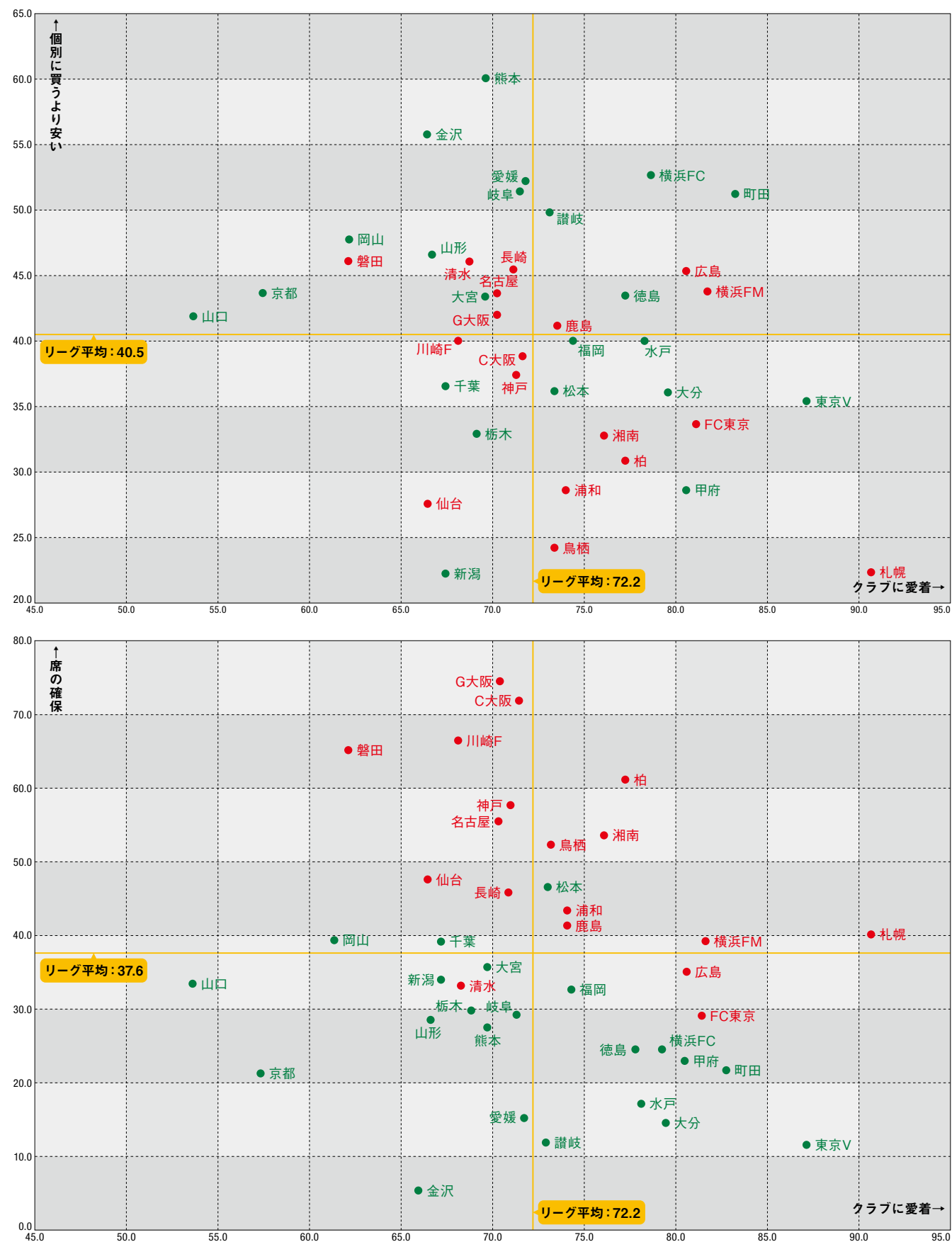
集計対象:ホームクラブ応援者(n=6,197) ※シーズンチケットを購入した方への下位質問 ※複数回答

クラブ	クラブに愛着	席の確保	個別で買うより安い	同じ仲間と応援	特典が魅力	その他
札幌	90.6	40.6	22.6	17.9	14.2	1.9
仙台	66.7	49.4	27.6	22.4	3.8	4.5
鹿島	73.8	41.7	41.0	13.1	13.1	0.0
浦和	73.9	43.6	28.0	23.7	17.1	0.5
柏	77.2	60.8	31.6	30.4	6.3	3.8
FC東京	81.2	29.8	34.3	12.2	7.2	4.4
川崎F	68.1	40.1	67.6	21.7	13.1	0.9
横浜FM	81.8	39.4	43.9	14.4	12.1	1.5
湘南	76.3	53.3	33.3	21.5	10.4	2.2
清水	68.5	32.3	46.2	20.0	9.2	0.8
磐田	65.6	62.0	45.8	22.4	13.5	1.0
名古屋	70.4	56.5	44.3	20.0	11.3	4.3
G大阪	74.9	70.5	42.1	21.3	15.3	3.3
C大阪	72.0	71.0	39.0	17.0	6.0	3.0
神戸	71.5	57.0	37.8	25.0	13.4	4.7
広島	80.5	35.8	45.1	16.3	18.6	4.7
鳥栖	73.3	52.1	25.3	24.7	6.8	0.0
長崎	70.9	46.7	45.5	20.0	15.8	3.6
山形	66.5	29.7	46.8	24.7	2.5	1.3
水戸	78.3	18.3	40.0	13.3	8.3	8.3
栃木	68.8	29.9	33.1	14.6	12.7	1.9
大宮	69.8	37.1	44.0	20.6	14.5	2.4
千葉	67.5	38.1	36.5	14.7	9.6	1.5
東京V	86.9	11.5	35.2	10.7	6.6	1.6
町田	83.1	21.8	51.4	9.9	11.3	1.4
横浜FC	78.8	25.6	53.1	14.4	8.8	5.0
甲府	80.5	24.3	28.1	21.6	8.6	3.8
松本	73.3	47.1	36.9	20.9	6.3	0.0
新潟	67.6	35.7	22.2	19.3	4.3	3.9
金沢	66.0	11.1	55.6	10.4	7.6	1.4
岐阜	71.4	29.9	51.0	26.5	15.6	2.7
京都	57.4	21.3	44.4	19.4	3.7	6.5
岡山	62.1	39.7	47.2	14.5	11.7	3.3
山口	54.4	34.4	41.1	18.9	6.7	4.4
讃岐	72.3	16.9	50.0	11.4	10.2	0.0
徳島	77.7	25.5	43.7	14.2	10.5	1.2
愛媛	71.6	17.0	52.5	12.1	12.1	4.3
福岡	74.0	33.1	40.2	18.3	10.1	2.4
熊本	69.1	28.0	60.4	12.6	12.1	1.9
大分	79.4	16.3	35.8	14.8	14.0	1.9

シーズンチケットを購入する主な理由は「クラブに愛着」

シーズンチケットを購入する理由としては、「クラブに愛着」(72.2%)が主たるものであり、次いで、「個別に買うより安い」(40.5%)となっている。

シーズンチケットの購入理由 [上]クラブへの愛着×経済性 [下]クラブへの愛着×席の確保



Executive Summary of J3

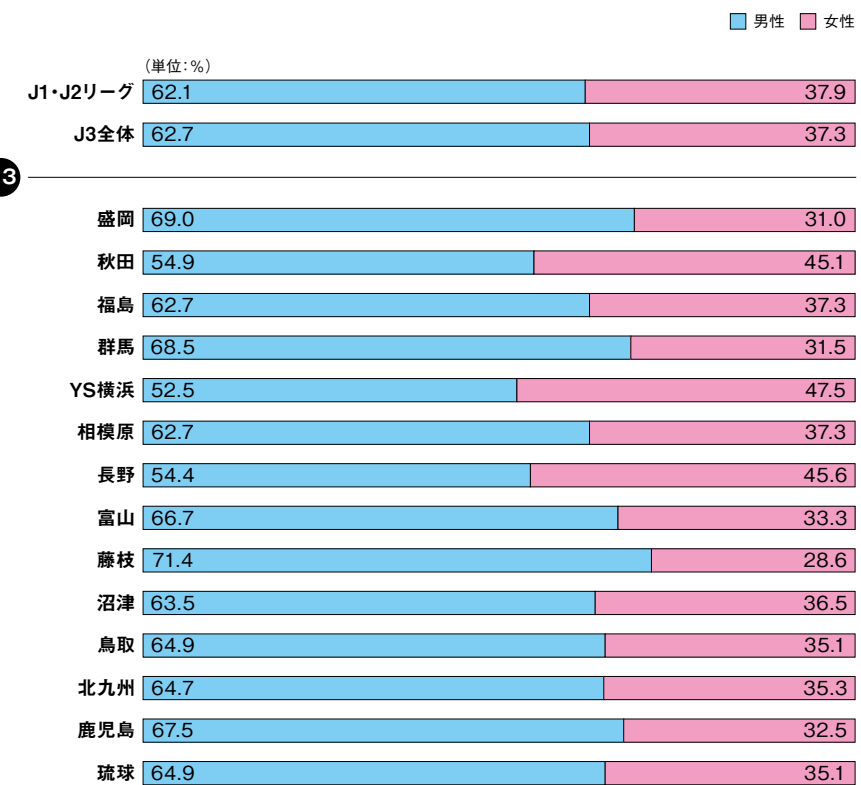
J3調査の要約



性別

J3観戦者は約6割(62.7%)が男性で約4割(37.3%)が女性であり、J1・J2と同様の傾向である(P12参照)。藤枝(71.4%)、盛岡(69.0%)の男性比率が高く、YS横浜(47.5%)、長野(45.6%)、秋田(45.1%)の女性比率が高い傾向がみられる。

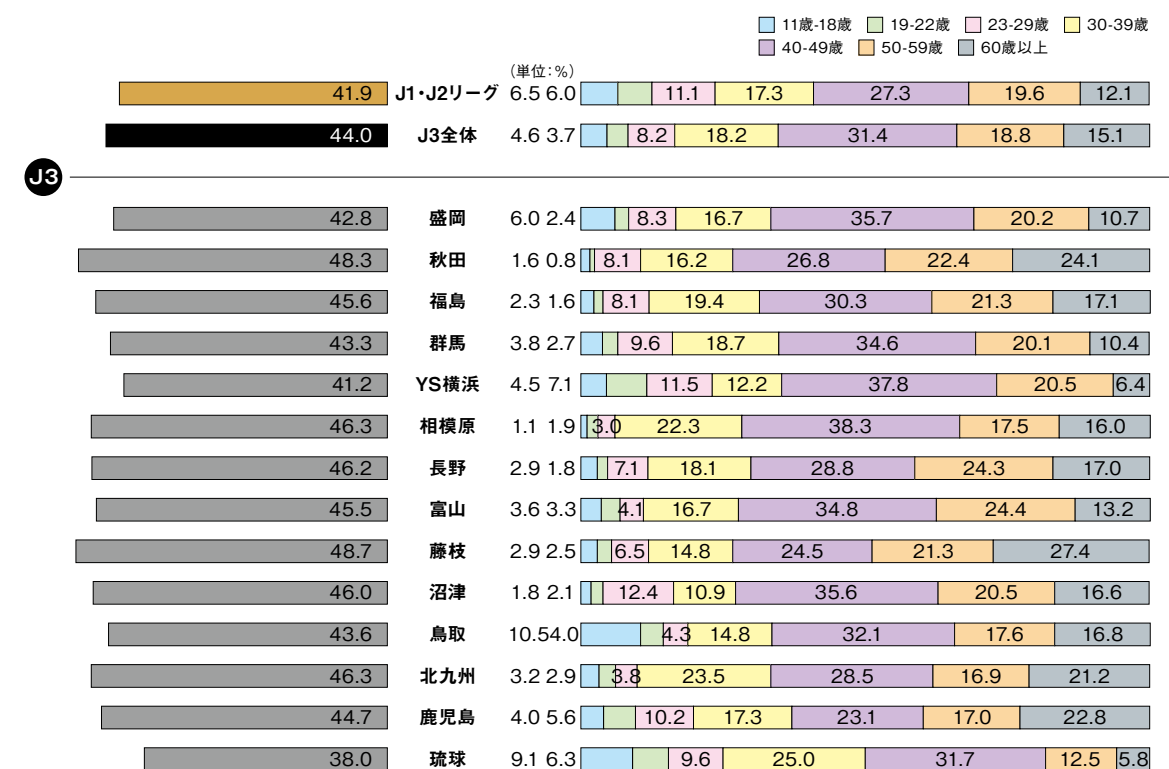
集計対象:全回答者(n=5,270) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,295)



平均年齢・年齢分布

J3の観戦者の平均年齢は44.0歳である。年齢層は40代(31.4%)、50代(18.8%)、30代(18.2%)が中心となっている。平均年齢が高いクラブは藤枝(48.7歳)、秋田(48.3歳)、平均年齢が低いクラブは琉球(38.0歳)である。

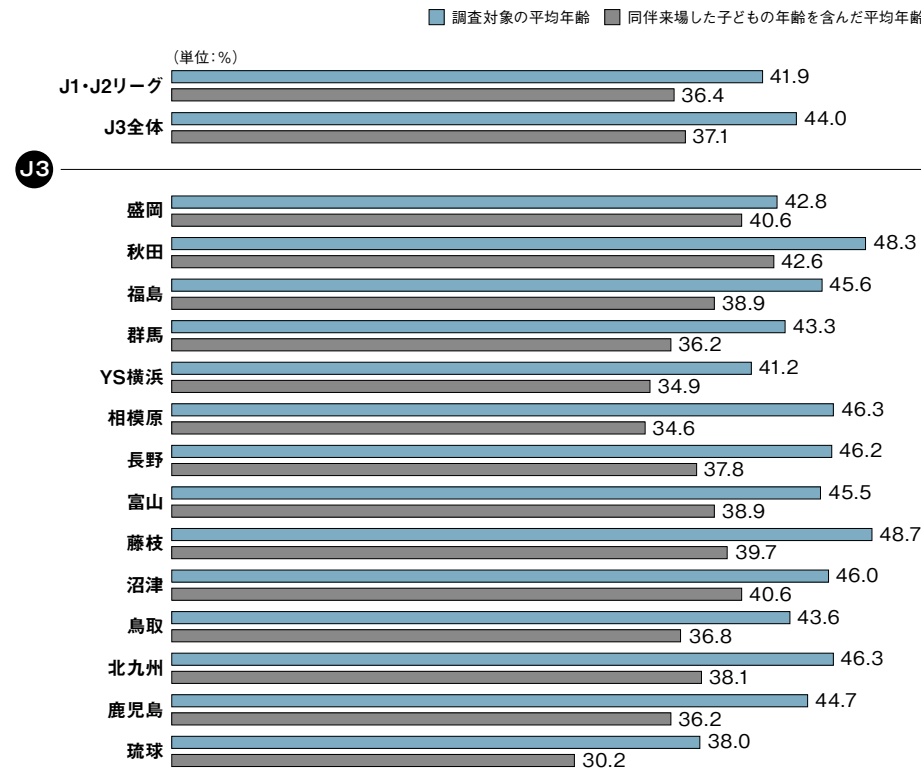
集計対象:全回答者(n=5,222) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,220)



平均年齢 (調査対象の平均年齢と同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢)

J3の観戦者の平均年齢は44.0歳であるが、回答者と一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢は、37.1歳となっている。

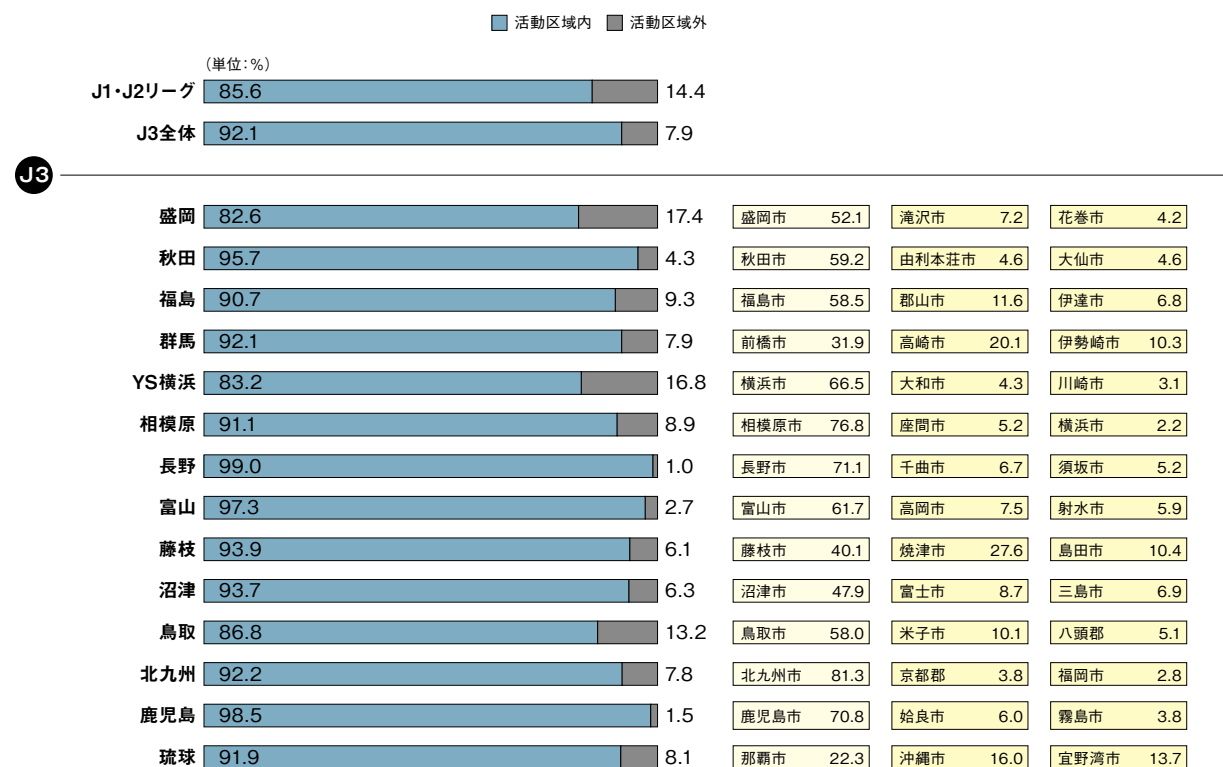
集計対象:全回答者(n=5,222) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,220)



居住地(活動区域・市区郡町村内訳)

J3観戦者の92.1%がホームタウンのある都道府県に居住している。

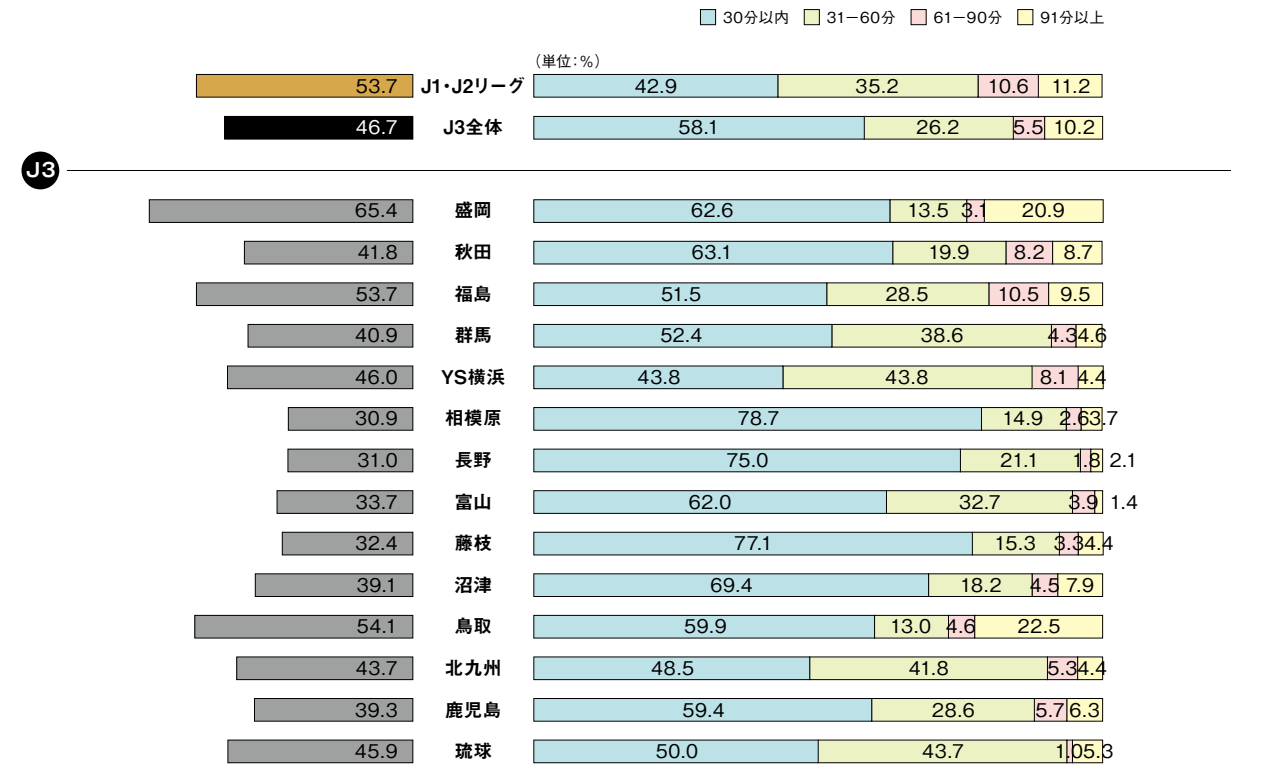
集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,253)



平均アクセス時間・アクセス時間分布

J3観戦者のスタジアムへの平均のアクセス時間は、46.7分である。その内訳となるアクセス時間分布では、60分以内は84.3%で、うち30分以内の割合が58.1%である。クラブ別にみると、盛岡(65.4分)のアクセス時間が長い傾向にあり、相模原(30.9分)、長野(31.0分)、藤枝(32.4分)、富山(33.7分)などはアクセス時間が短い傾向がみられる。

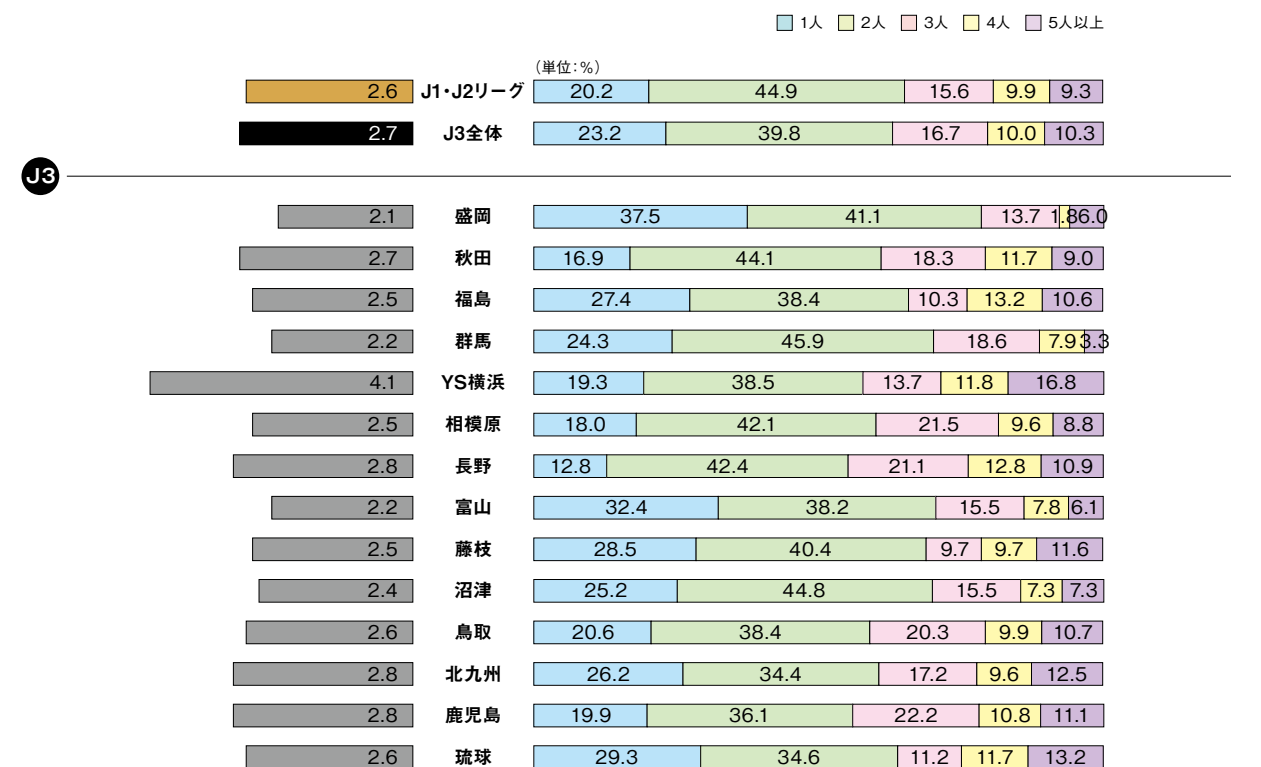
集計対象:全回答者(n=5,166) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,195)



平均同伴者数・同伴者数分布

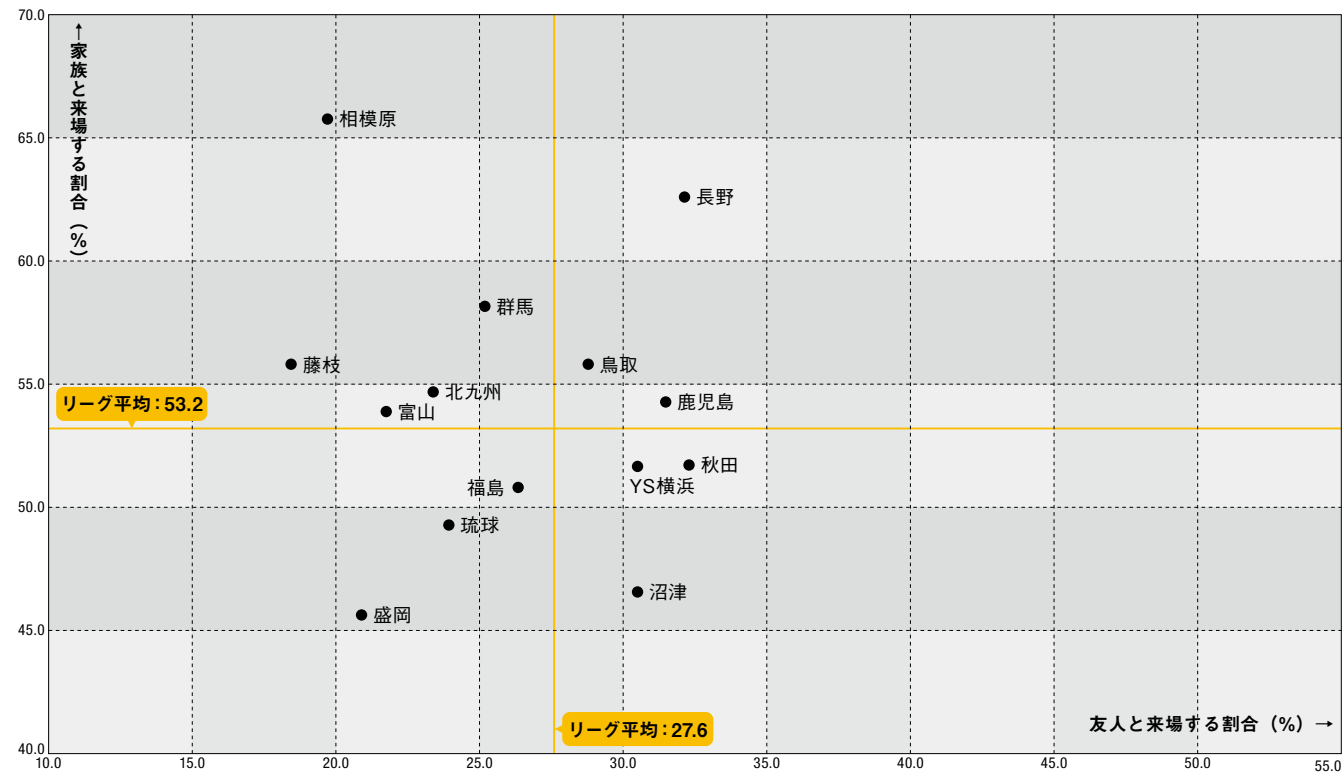
J3の平均同行者数は2.7人で、2人で来場する割合(39.8%)が最も高くなっている。平均同行者数が最も多いクラブはYS横浜(4.1人)となっている。

集計対象:全回答者(n=5,175) 集計対象:ホームクラブ応援者(n=4,193)



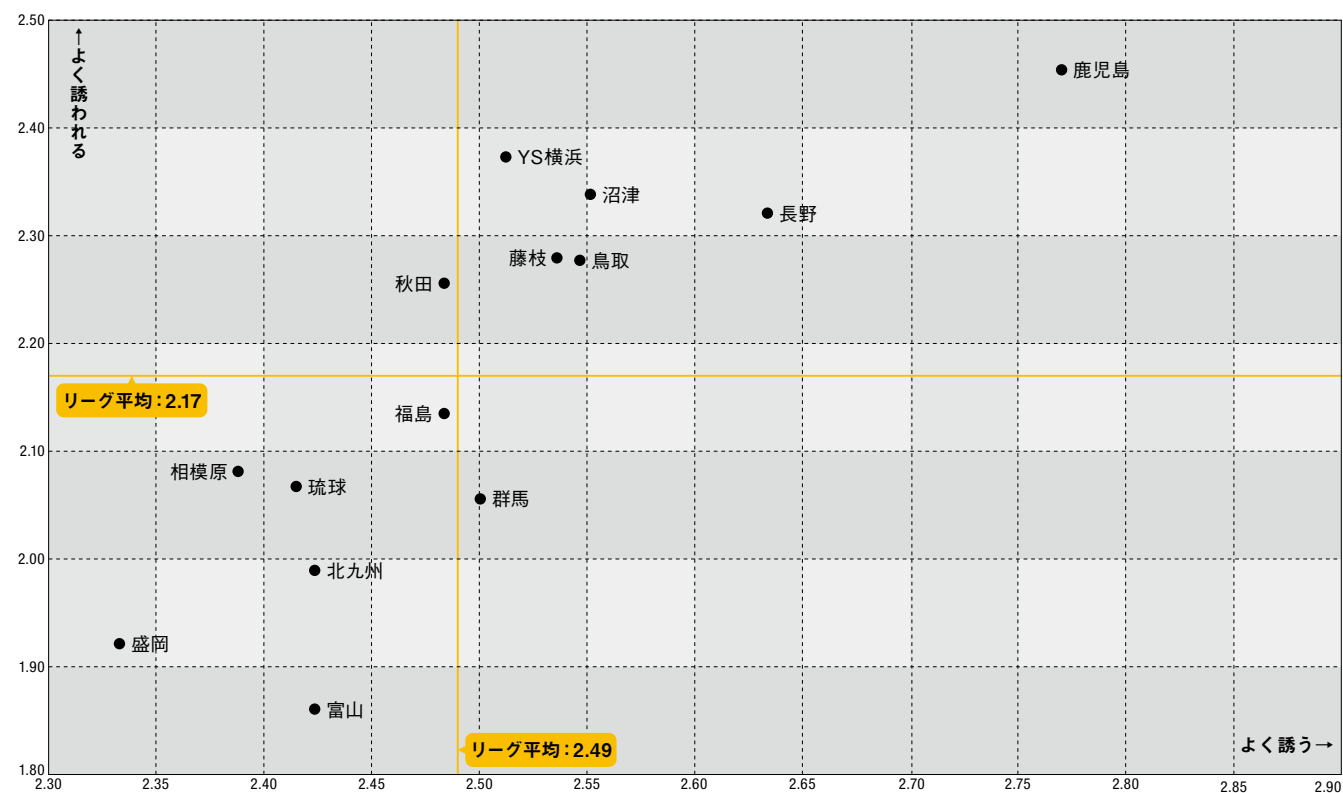
同伴者

「家族と一緒に観戦する観戦者が53.2%、「友人」と一緒に観戦する観戦者が27.6%となっている。
秋田、長野の観戦者に友人と来場する割合、相模原、長野の観戦者に家族と来場する割合が高い傾向がみられる。



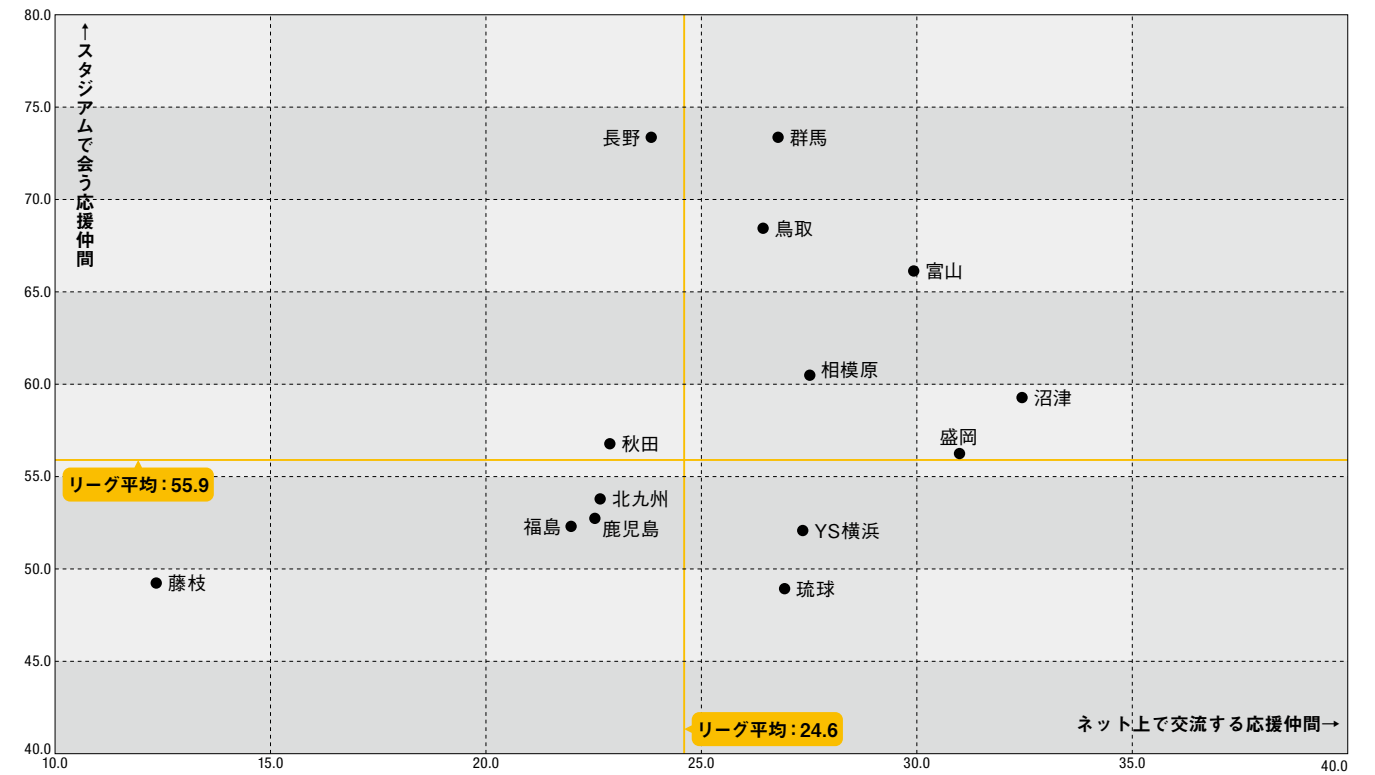
スタジアム観戦についての勧誘行動・被勧誘行動

鹿児島、長野の観戦者に勧誘・被勧誘行動が盛んな傾向がみられる。



ファンコミュニティ

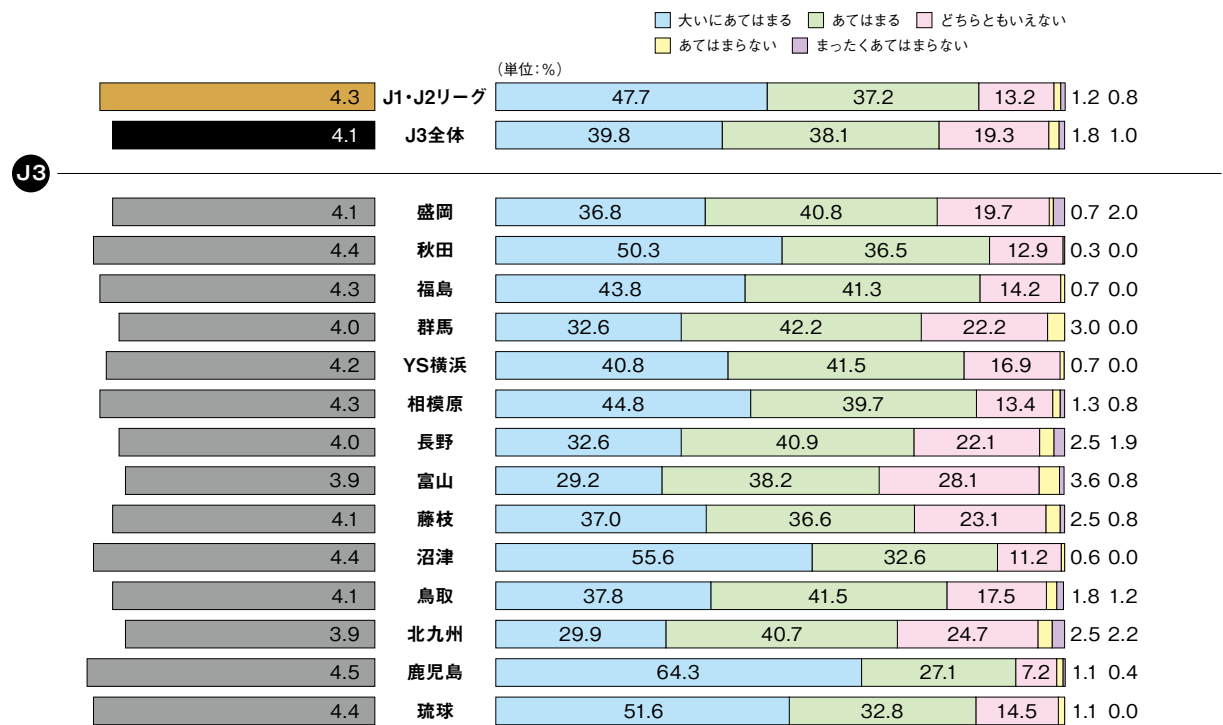
長野、群馬の観戦者にスタジアムで会う応援仲間のいる割合、沼津、盛岡の観戦者にネットで交流する応援仲間のいる割合が高い傾向がみられる。



Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている

「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、J3観戦者の77.9% (39.8%+38.1%) が肯定的である。

集計対象：全回答者 (n=4,793) 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=3,896)

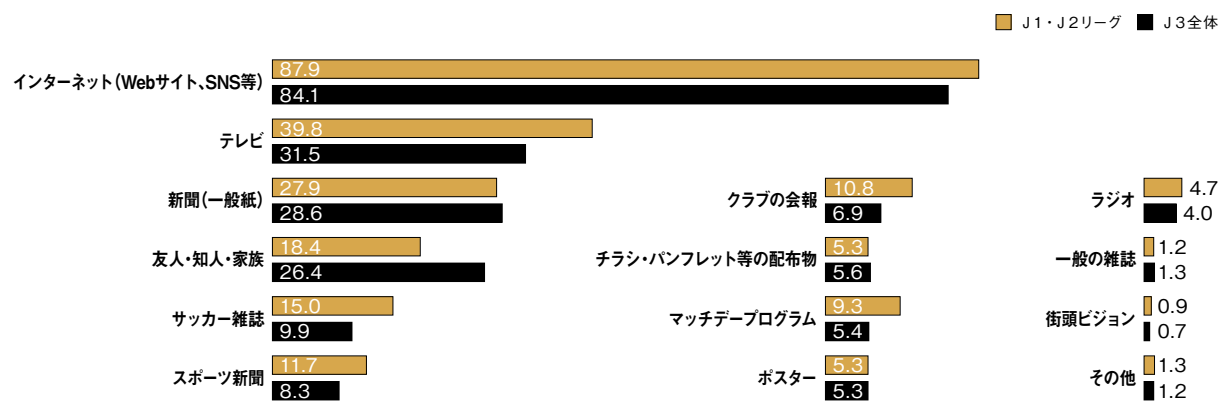


※ポイントは、五段階評定尺度 (とてもあてはまる：5～まったくあてはまらない：1) で求めた回答の平均値である

情報入手経路

J3の観戦者の情報入手経路は、「インターネット (WEB サイト、SNS等) (84.1%)」が主たるものであり、テレビ (31.5%)、新聞 (一般紙) (28.6%) が続いている。J1・J2に比べ、テレビとする割合、サッカー雑誌とする割合は低くなっている。

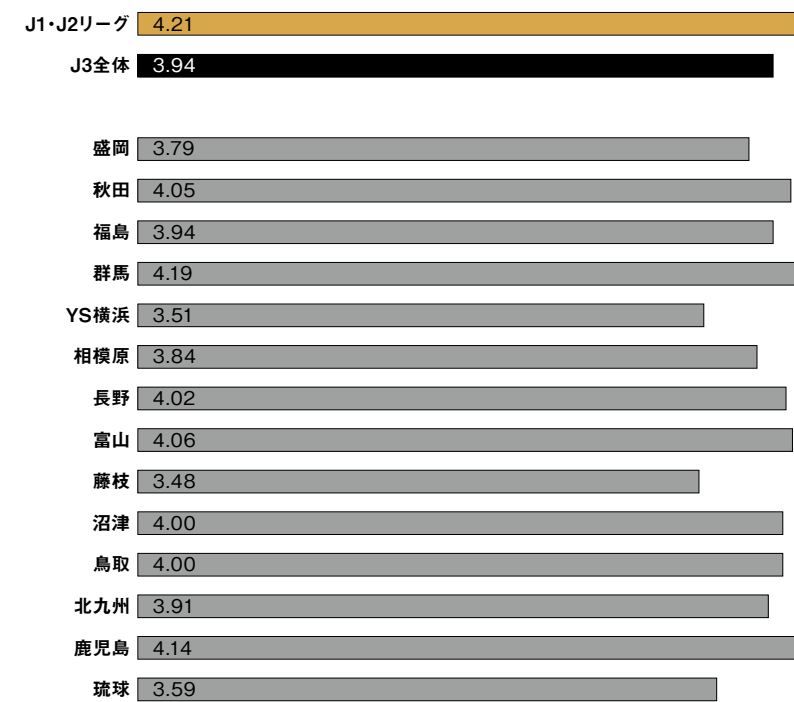
集計対象：全回答者 (n=5,166) ※複数回答



チームアイデンティフィケーション

J3の観戦者のチームアイデンティフィケーションは、平均で3.94 (5点満点) であり、J1・J2観戦者 (平均4.21) よりも弱い傾向がみられる。

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=3,904)



情報入手経路 (クラブ別)

上位5つのみ記載 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=4,201) ※複数回答 (単位：%)

盛岡	秋田	福島	群馬	YS横浜	相模原	長野
インターネット 92.5	インターネット 82.6	インターネット 90.4	インターネット 89.6	インターネット 85.1	インターネット 89.6	インターネット 88.4
友人・知人・家族 45.3	新聞 (一般紙) 41.3	友人・知人・家族 38.3	新聞 (一般紙) 34.0	友人・知人・家族 41.0	テレビ 24.8	新聞 (一般紙) 43.6
テレビ 24.8	テレビ 37.8	新聞 (一般紙) 29.9	テレビ 33.4	テレビ 23.1	新聞 (一般紙) 15.2	テレビ 38.4
新聞 (一般紙) 17.4	友人・知人・家族 36.1	テレビ 28.9	スポーツ新聞 17.3	新聞 (一般紙) 10.4	マッチデープログラム 10.7	友人・知人・家族 35.3
サッカー雑誌 14.3	サッカー雑誌 10.6	クラブの会報 11.3	友人・知人・家族 13.4	サッカー雑誌 10.4	友人・知人・家族 8.9	サッカー雑誌 6.4

富山	藤枝	沼津	鳥取	北九州	鹿児島	琉球
インターネット 88.9	インターネット 70.6	インターネット 90.1	インターネット 88.1	インターネット 85.9	インターネット 79.5	インターネット 89.6
新聞 (一般紙) 35.0	新聞 (一般紙) 44.1	テレビ 34.3	新聞 (一般紙) 36.7	テレビ 32.9	テレビ 38.5	友人・知人・家族 28.4
クラブの会報 20.6	テレビ 34.8	友人・知人・家族 31.0	友人・知人・家族 36.2	新聞 (一般紙) 23.3	新聞 (一般紙) 31.1	テレビ 22.4
テレビ 20.1	友人・知人・家族 14.0	新聞 (一般紙) 27.4	テレビ 35.6	友人・知人・家族 15.9	友人・知人・家族 17.4	新聞 (一般紙) 17.9
サッカー雑誌 12.5	スポーツ新聞 10.8	スポーツ新聞 12.3	サッカー雑誌 11.6	クラブの会報 9.5	サッカー雑誌 8.1	スポーツ新聞 8.5



付録 Appendix

スタジアム観戦者調査2018 調査票 (リーグ共通項目抜粋)

アンケート調査へのご協力をお願い

このアンケートは、今後のJリーグの試合およびクラブの運営を検討するための情報を収集することを目的に、本日、Jリーグをご観戦の皆様を対象に実施しております。ご回答は匿名で行い、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた情報にご迷惑をおかけすることはありません。

以上の主旨をご理解いただき、早速のご回答とご意見をお寄せいただけますようお願いいたします。
(公社)日本プロサッカーリーグ クラブ名〇〇〇〇〇〇

以下に回答をご記入ください

1) 性別 1. 男性 2. 女性

2) 年齢 ()歳

3) お住まい ()都・道・府・県 ()市・区・町・村

4) ご家族 1. 独身 2. 既婚 →お子さんは 1. いない 2. いる → ()歳 ※一歳下のお子さんの年齢をご記入ください

5) 観戦のスタジアム観戦回数 ※J1/J2/J3リーグ観戦/ルワンカップ およそ()試合 ※J1/J2/J3リーグ観戦/ルワンカップ およそ()試合

6) あなたはホームクラブのファンですか、もし、そうであれば、応援しているクラブはありますか、もし、そうであれば、応援しているクラブはありますか、そのクラブを応援するようになったきっかけは何ですか ()

7) スタジアムまでの所要時間(内通)および交通手段 片道およそ()分 主な交通手段(ひとつだけ) 1. 公共交通機関 2. シャトルバス 3. 徒歩/タクシー 4. 自転車・オートバイ 5. 車 6. 徒歩 7. その他(タクシー等)

8) 今日合計何人で来ましたか あなたご自身を含めて ()人

9) あなたは今日、誰と観戦にきましたか(いくつでも) ①「J」上で「J」家族にご回答の方にお答えください。お子さんと一緒に来た場合は、そのお子さんの人数、年齢と性別を以下にご記入下さい。(3人以上のお子さんと来た場合は、年齢の低い順にそのお子さんについて回答して下さい。)()名 → 1. A 目()歳 1. 男性 2. 女性 2. B 目()歳 1. 男性 2. 女性

10) 「Jリーグ」の情報は、主にどこから入手していますか(いくつでも) 1. 新聞(一般紙) 2. スポーツ新聞 3. テレビ 4. ラジオ 5. サッカー雑誌 6. 一般雑誌 7. インターネット(Webサイト、SNS等) 8. 友人・知人・家族 9. マジックプログラム 10. メール 11. SNS(フェイスブック、LINE等) 12. クラブの会報 13. 街頭ビジョン 14. その他(具体的に:)

11) 観戦に使用しているモバイル端末(機種)はありますか(いくつでも) 1. 携帯電話 2. スマートフォン(iPhoneなど) 3. タブレット(padなど) 4. モバイルPC/コン

12) 本日お持ちのチケットについて

① あなたはお持ちのチケットをどのように購入(入手)しましたか
1. シーズンチケットを購入した 2. コンビニで購入した 3. クラブ公式ホームページで購入した
4. Jリーグチケットで購入した 5. プレイガイドWebサイトで購入した 6. プレイガイド店舗で購入した
7. 携帯電話Webサイトで購入した 8. 電話で購入した 9. チケットをもらった
10. スタジアムで購入した 11. その他(具体的に:)

② ①の上記で「シーズンチケット」を購入した理由は何ですか(いくつでも)
1. 席を確保しておきたいから 2. クラブに愛着があるから 3. いつも同じ仲間と応援したいから
4. 値割で買えるのがお得だから 5. 特典が魅力的だから
6. その他()

13) Jリーグの試合のテレビ放送について

① DAZNおよびテレビ観戦の頻度についてお答え下さい → 1. よく見る 2. 時々見る 3. 見ない

② ①の上記で「よく見る」と回答した方は、Jリーグの試合をDAZNおよびテレビ観戦する際に見るチャンネル(メディア)はどれですか(いくつでも)
1. DAZN 2. スカパー! 3. スカパー! オンデマンド 4. NHK(地方局を含む) 5. NHK-BS
6. TBS(BS-TBS含む) 7. その他(放送局/局名:) 8. ケーブルテレビ
9. その他()

14) よく見るサッカー(ニュース)番組(いくつでも)

1. Jリーグポッドキャスト 2. Jリーグタイム 3. スーパーサッカー 4. ちゃっぴFC 5. サッカーアース
6. FOOT×BRAND 7. DAZNビデオ 8. DAZNビデオ 9. その他()

15) Jリーグスポンサー・パートナーについて

① Jリーグスポンサー・パートナーを知っていますか
1. 知っている(企業名(注名も):)
2. 知らない

② ①の上記で「知っている」とお答えの方に、Jリーグのスポンサー・パートナーであることが、あなたが商品もしくはサービスを選ぶ動機になりますか
1. なる 2. ならない

③ Jリーグのスポンサー・パートナーがJリーグと一緒に実施している活動を知っていますか? 知っている場合は活動名もしくは内容を具体的に記入ください。()

16) 1ヶ月の自由裁量所得(おこづかい)

※お答えの目安は、お手持のカード(クレジット)の残高や給与明細を、1ヶ月間で自由に使える金額をご記入下さい。
1. 1993年以前 からJリーグ開幕前の日本サッカーリーグ時代から
2. 1993～1995年頃 1993年Jリーグ開幕とその後のシーズン(5以内)
3. 1996～1998年頃 (アトランタオリンピック～フランスワールドカップ頃)
4. 1999～2002年頃 (フランス大会以降～日韓ワールドカップ頃)
5. 2003～2006年頃 (自衛隊杯以降～ドバイワールドカップ頃)
6. 2007～2010年頃 (ドバイ大会以降～南アフリカワールドカップ頃)
7. 2011～2014年頃 (南アフリカ大会以降～ブラジルワールドカップ頃)
8. 2015～2017年頃 (ブラジル大会以降～ロシア大会頃)
9. 今シーズンから (2018年～)

17) Jリーグの試合をスタジアムで直接観戦するようになった、どのくらい経ちましたか

18) Jリーグ観戦に周囲の人を誘いますか 1. よく誘う 2. 時々誘う 3. あまり誘わない 4. まったく誘わない

19) 周囲の人からJリーグ観戦を誘われますか 1. よく誘われる 2. 時々誘われる 3. あまり誘われない 4. まったく誘われない

20) スタジアムで会う応援仲間 1. いない 2. いる → a. いつも会う b. よく会う c. たまに会う

21) ネット上で交流する応援仲間 1. いない 2. いる → a. いつも交流している b. よく交流している c. たまに交流している

22) キーシーズンのグッズ購入(いくつでも) 1. ユニフォーム 2. タオル/タオル 3. Tシャツ(コンフィグ含む) 4. キャラクターグッズ
5. その他()

Q1. この試合を観戦された理由として、以下のものは、どの程度あてはまりますか。

※右のように、あてはまる番号を1つだけ選択してください

5 4 3 2 1

① 応援しているクラブの成績が良いから 5 4 3 2 1 ①

② 友人や家族に誘われたから 5 4 3 2 1 ②

③ 地元のクラブだから 5 4 3 2 1 ③

④ スケジュールの都合がよかったから 5 4 3 2 1 ④

⑤ 好きなクラブを応援したいから 5 4 3 2 1 ⑤

⑥ サッカー観戦が好きだから 5 4 3 2 1 ⑥

⑦ 好きな選手を応援したいから 5 4 3 2 1 ⑦

⑧ 周囲で盛り込まれているから 5 4 3 2 1 ⑧

⑨ チケットをもらったから 5 4 3 2 1 ⑨

⑩ 今日の対戦相手と試合が魅力的だから 5 4 3 2 1 ⑩

⑪ 応援しているクラブが地域に貢献しているから 5 4 3 2 1 ⑪

⑫ レジャーとして楽しいから 5 4 3 2 1 ⑫

⑬ スタジアムでのイベント/グルメ企画が楽しそうだから 5 4 3 2 1 ⑬

Q2. あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

5 4 3 2 1

① ワーカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている 5 4 3 2 1 ①

② ワーカー選手は、そのチームの士気を高める重要な役割を果たしている 5 4 3 2 1 ②

③ ワーカー選手は、若い人たちの生活に、良い影響を与えることができる 5 4 3 2 1 ③

④ (ホームクラブ名)は、ホームタウンで大きな貢献をしている 5 4 3 2 1 ④

Q3. あなたは、以下について、どの程度あてはまりますか。

5 4 3 2 1

① あなたは自分のことを真の(クラブ名)ファンだと思う 5 4 3 2 1 ①

② もし(クラブ名)ファンを止めなければならぬとしたら、あなたは最も後悔するだろう 5 4 3 2 1 ②

③ (クラブ名)のファンであることは、あなたにとって最も重要なことである 5 4 3 2 1 ③



Jリーグ スタジアム観戦者調査2018 サマリーレポート

J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2018 SUMMARY REPORT

発行日 2019年1月31日
 発行人 村井 満
 発行所 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス9階
 www.jleague.jp/
 監修 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
 筑波大学体育系准教授
 仲澤 真
 協力 Jリーグ54クラブ
 写真 Jリーグ
 制作・編集 株式会社電通
 (編集協力:株式会社スケール)